

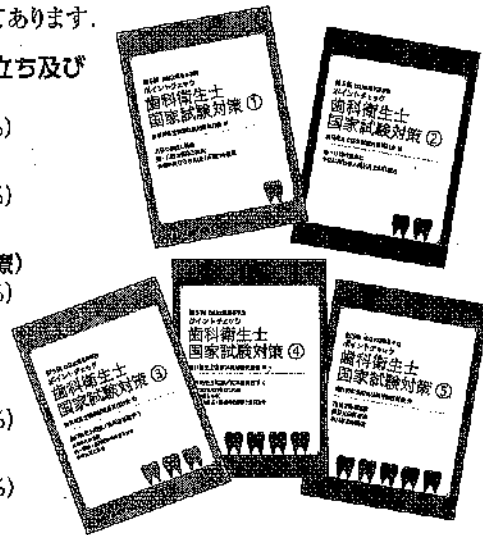
## 歯科衛生士国家試験の試験前まで役立つシリーズ

### ポイントチェック 歯科衛生士国家試験対策 第5版

歯科衛生士国家試験対策検討会 編

教科書に出てくる重要ポイントを、効率よく学べるように整理してあります。

- ① 人体の構造と機能／歯・口腔の構造と機能／疾病の成り立ち及び回復過程の促進  
● B5判／228頁／2色／定価2,860円(本体2,600円+税10%)
- ② 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み  
● B5判／172頁／2色／定価2,200円(本体2,000円+税10%)
- ③ 歯科衛生士概論／臨床歯科医学1  
(臨床歯科総論／歯・歯髄・歯間組織の疾患と治療／歯の欠損と治療)  
● B5判／176頁／2色／定価2,200円(本体2,000円+税10%)
- ④ 臨床歯科医学2  
(顎・口腔領域の疾患と治療／不正咬合と治療／小児・高齢者・障害児者の理解と歯科治療)  
● B5判／168頁／2色／定価2,200円(本体2,000円+税10%)
- ⑤ 歯科予防処置論／歯科保健指導論／歯科診療補助論  
● B5判／284頁／2色／定価2,860円(本体2,600円+税10%)



### キーワードで完ぺき！ 歯科衛生士国家試験 直前マスター

歯科衛生士国試問題研究会 編

国家試験に重要なキーワードだけをしっかりと抜き出したシリーズ。

小さなサイズの本なので、移動中に読んだり、試験会場でギリギリまでチェックすることも可能です。



#### 基礎！ 第2版

● A5判／210頁／定価2,750円(本体2,500円+税10%)

#### 社会歯科！ 第2版

● A5判／124頁／定価2,200円(本体2,000円+税10%)

#### 臨床！ 第3版

● A5判／216頁／定価2,750円(本体2,500円+税10%)

#### 歯科予防処置！ 第2版

● A5判／64頁／定価1,760円(本体1,600円+税10%)

#### 歯科保健指導！ 第2版

● A5判／162頁／定価2,530円(本体2,300円+税10%)

#### 歯科診療補助！ 第2版

● A5判／118頁／定価2,200円(本体2,000円+税10%)



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10  
TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633  
<https://www.ishiyaku.co.jp/>



© Ishiyaku Publishers Inc., 2022. Printed in Japan

試験の実施前後を問わず、模擬試験の無断複製(コピー、スキャン等)は犯罪です。  
著作権法で認められた場合や当社の許可を得た場合を除き、模擬試験の複製および複製されたものの譲渡・売買を固く禁じます。

2022年度 第1回  
歯科衛生士模擬試験

解答・解説

©医歯薬出版株式会社

—解答・解説の見方—

解説の記載は基本的に①問題に対する総論的解説、②選択肢ごとの○×、③各選択肢の解説という構成になっています。ただし、設問の性質その他によって上記の一部を記載していない問題もあります。

選択肢については内容が正しい肢に○、誤っている肢に×を付しています。

<注意>

選択肢の○×は内容主体に付されています。

正しい選択肢を問う問題については内容の正しい選択肢に○、誤っている選択肢に×を付しています。

一方、誤っている選択肢を問う問題についても内容が正しい選択肢に○、誤っている選択肢に×を付しています。

ex.

[正しい選択肢を問う問題の場合]

問 魚類について正しいのはどれか。1つ選べ。  
 a 光合成を行う。  
 b えら呼吸を行う。  
 c 羽毛がある。  
 d 胎生である。



解答 b  
 a × 光合成を行うのは植物の性質である。  
 b ○  
 c × 羽毛があるのは鳥類である。  
 d × 胎生は哺乳類の特徴である。

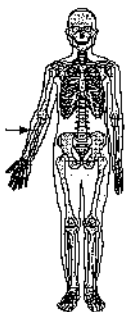
[誤っている選択肢を問う問題の場合]

問 魚類について誤っているのはどれか。1つ選べ。  
 a えら呼吸を行う。  
 b 水中を移動する。  
 c 光合成を行う。  
 d 卵を産む。



解答 c  
 a ○  
 b ○  
 c × 光合成を行うのは植物の性質である。  
 d ○

正解であるcに“×”が付きます

問題 A		解答・解説	
人体と歯・口腔の構造と機能			
<p>1 全身の骨格を図に示す。</p>  <p>矢印で示す骨はどれか。1つ選べ。                  a 脛骨                  b 尺骨                  c 橈骨                  d 腓骨</p> <p>▶keyword : 前腕の骨</p>	<p><b>解答 : c</b>                  人体には約200個の骨が存在し、互いに連結して骨格をつくっている。骨格は体幹と体肢に大別され、体肢は上肢(上肢帯・上腕・前腕・手)と下肢(下肢帯・大腿・下腿・足)からなる。矢印で示す前腕部(肘から手首まで)は拇指(親指)側に橈骨、小指側に尺骨が並んで配列している。                  a × 脛骨は下腿の内側にある三角柱状の骨である。                  b × 尺骨は前腕の内側(小指側)にある骨である。                  c ○ 橈骨は前腕の外側(拇指側)にある骨である。                  d × 腓骨は下腿の外側にある細長い骨である。</p> <p><b>文献 :</b> 歯科衛生学シリーズ 解剖学・組織発生学・生理学 60-61                  ポイントチェック① 第5版 16</p>		
<p>2 頸骨表層を剝離した頭蓋骨の写真(別冊No.1)を別に示す。矢印の血管はどれか。1つ選べ。                  a 舌下動脈                  b 下歯槽動脈                  c 後上歯槽動脈                  d オトガイ下動脈</p> <p>▶keyword : 外頸動脈、顎動脈、下歯槽動脈</p>	<p><b>解答 : b</b>                  矢印が示す下歯槽動脈は、外頸動脈終枝の顎動脈の枝である。下顎孔から入り下顎管を通過する間に下顎の歯槽骨、歯根膜、歯髄、歯肉に枝を出す。下歯槽動脈の終枝はオトガイ孔から出るとオトガイ動脈に名を変える。                  a × 舌下動脈は舌動脈の枝で舌下部に分布する。                  b ○                  c × 後上歯槽動脈は顎動脈の枝で上顎臼歯部に分布する。                  d × オトガイ下動脈は顔面動脈の枝で口腔底に分布する。</p> <p><b>文献 :</b> 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 42-43</p>		

## 問題 A

## 解答・解説

3 ヒトの歯の固定様式はどれか。1つ選べ。

- a 釘植  
b 骨性結合  
c 線維性結合  
d 蝶番性結合

▶keyword: 釘植

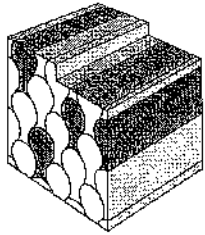
【解答】: a

歯と顎骨の結合様式は動物の種類により異なっている。もともと原始的な結合様式は、歯が顎骨（顎軟骨）をとりまく線維性結合組織に支持される線維性結合である。硬骨魚類になると、歯と顎骨が歯足骨を介してあるいは直接骨性結合する。哺乳類になると歯根を入れる穴（歯槽）が顎骨内につくられ、歯槽の内壁と歯の隙間、すなわち歯根膜腔は密な線維性結合組織で満たされ、コラーゲン線維束の一端は歯根表面のセメント質内に、他端は歯槽骨内に埋め込まれる釘植という結合様式に進化する。

- a ○ 釘植はヒトを含む哺乳類の結合様式である。  
b ×  
c ×  
d ×

【文献】: 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 74

4 ある組織断面の模式図を示す。



この組織はどれか。1つ選べ。

- a 歯槽骨  
b 象牙質  
c エナメル質  
d セメント質

▶keyword: エナメル質、エナメル小柱

【解答】: c

エナメル質を走査電子顕微鏡で観察すると、横断面が鍵穴形を呈する特徴的なエナメル小柱というヒドロキシアパタイト結晶の束が認められる。

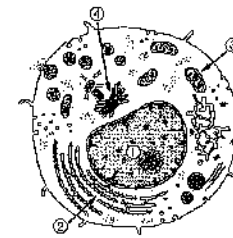
- a × 歯槽骨には鍵穴形の構造は認められない。  
b × 象牙質では象牙細管が認められる。  
c ○  
d × セメント質（有細胞セメント質）では、セメント細胞を含む組織像が認められる。

【文献】: 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 136-137

## 問題 A

## 解答・解説

5 細胞の模式図を示す。



アデノシン三リン酸を産生するのはどれか。1つ選べ。

- a ①  
b ②  
c ③  
d ④

▶keyword: 細胞（内）小器官、アデノシン三リン酸、ミトコンドリア

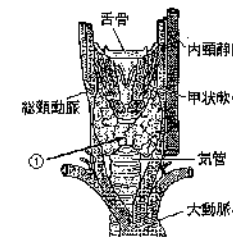
【解答】: c

細胞の内部には、細胞質と核が存在する。細胞質には、特徴のある形態を示す細胞（内）小器官が存在し、それぞれ特有の働きを行う。

- a × ①は核である。核内には遺伝情報の本体を持つDNA（デオキシリボ核酸）が染色質にある。DNAの遺伝情報はメッセンジャーRNAに転写され、核膜孔を通り、細胞質へ出る。  
b × ②は小胞体（粗面小胞体）である。一般に扁平上の構造物で核を取り巻くように存在し、粗面小胞体と滑面小胞体がある。前者はタンパク質合成が行われ、後者は脂質の代謝、カルシウムの貯蔵、解毒などの働きがある。  
c ○ ③はミトコンドリアである。二重膜構造を持つ。細胞が活動するためのエネルギー源となるアデノシン三リン酸（ATP）を産生する。細胞の内呼吸の場である。  
d × ④はゴルジ装置である。粗面小胞体で合成されたタンパク質を、細胞外に分泌するのに適した性質に濃縮、加工する。完成したタンパク質は分泌顆粒となって、細胞膜から細胞外へ放出される。

【文献】: 歯科衛生学シリーズ 解剖学・組織発生学・生理学 12-15  
ポイントチェック① 第5版 37-38

6 喉頭の前面の模式図を示す。



①の腺組織が分泌するホルモンはどれか。1つ選べ。

- a グルカゴン  
b チロキシン  
c パソプレシン  
d パラトルモン

▶keyword: 甲状腺、内分泌腺

【解答】: b

図の①は甲状腺で、内分泌腺の1つである。内分泌腺は導管がないので、分泌物（ホルモン）は内分泌腺の周囲にある毛細血管に放出される。ホルモンは血流によって全身や遠くの特定の器官・細胞（標的器官・標的細胞）に作用する。

- a × グルカゴンは膵臓のランゲルハンス島A細胞から分泌されるホルモンで、グリコーゲンの分解を促進し、血糖値（血液中のグルコース濃度）を上げる作用がある。  
b ○ 甲状腺はチロキシン（またはサイロキシン）とトリイオドサイロニンを分泌し、これらのホルモンは細胞の新陳代謝を高める働きがある。その他、傍小胞（傍濾胞または濾胞傍）細胞からはカルシトニンという血中カルシウム濃度を下げるホルモンを分泌する。  
c × パソプレシンは下垂体後葉から分泌されるホルモンで、血管平滑筋を収縮させて血圧を上昇させ、また腎臓の集合管で水分の再吸収を促す（抗利尿作用）。  
d × パラトルモンは上皮小体（副甲状腺）から分泌されるホルモンで、血中カルシウム濃度を上げる作用がある。

【文献】: 歯科衛生学シリーズ 解剖学・組織発生学・生理学 23-26、96、249-251、273

問題 A

解答・解説

7 唾液分泌について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 漿液細胞はムチンを分泌する。
- b 唾液分泌量は夜間に減少する。
- c 唾液中の Na<sup>+</sup>濃度は血漿より高い。
- d 唾液腺は交感神経の支配を受けない。

▶keyword: 漿液細胞、粘液細胞、線条部、導管

解答: b

唾液は、腺房部における原唾液の分泌と、線条部導管における Na<sup>+</sup>や Cl<sup>-</sup>の再吸収を経て生成される。原唾液における Na<sup>+</sup>や Cl<sup>-</sup>の濃度は血漿に近いが、再吸収を経た唾液における濃度は血漿よりも一般に低い。

- a × 漿液細胞は、アミラーゼなどの酵素を分泌する。ムチンを分泌するのは粘液細胞である。
- b ○ 唾液分泌量は、昼間より夜間に減少する概日リズムに従って変動する。
- c × 線条部導管で Na<sup>+</sup>と Cl<sup>-</sup>の再吸収が行われるため、唾液中の Na<sup>+</sup>濃度は血漿より低い。
- d × 唾液腺は、交感神経と副交感神経による二重支配を受けている。

文献: 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 260-265

8 コラーゲンについて正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 球状タンパク質である。
- b 加熱するとエラスチンになる。
- c エナメル質のタンパク質の主体をなす。
- d 生体内に最も多く含まれるタンパク質である。

▶keyword: コラーゲン

解答: d

コラーゲンは、皮膚、骨、軟骨など結合組織の細胞外マトリックス成分の1つで、3本鎖らせん構造をもつタンパク質である。物理的にも化学的にも抵抗性に富み、水に溶けない。また、アミノ酸組成に特徴があり、およそ30%をグリシンが占める。

- a × 線維状タンパク質である。
- b × コラーゲンは加熱すると分子のらせん構造が壊れ、ゼラチン(水溶性)となる。なお、エラスチンは大動脈や韧带など弾力性が要求される組織に多く含まれる線維状タンパク質である。
- c × コラーゲンは象牙質の主要タンパク質成分であるが、エナメル質にはほとんど存在しない。エナメル質に存在するタンパク質はアメロゲン、エナメルリンなどのエナメルタンパク質である。
- d ○ 体タンパク質のおよそ1/3を占め、生体内に最も多く含まれるタンパク質である。

文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 51-53、61-62

疾病の成り立ち及び回復過程の促進

9 世代を超えて伝播するのはどれか。2つ選べ。

- a 血友病 A
- b フェニルケトン尿症
- c Down (ダウン) 症候群
- d Turner (ターナー) 症候群

▶keyword: 遺伝病、血友病 A、フェニルケトン尿症

解答: a、b

遺伝子や染色体の異常によって生じる疾患を包括的に遺伝性疾患といい、遺伝子異常(変異)が主因となり生じる遺伝子病、遺伝子異常が配偶子を通じて世代を超えて伝播する(遺伝する)遺伝病、染色体の数や量の異常(染色体異常)、および遺伝子発現の調節異常などがある。

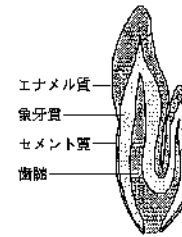
- a ○ 血友病 A は X 染色体上の第Ⅷ血液凝固因子の遺伝子異常により生じ、伴性遺伝病として男性に多く見られる。
- b ○ フェニルケトン尿症は、第12番常染色体上のフェニルアラニン水酸化酵素の遺伝子異常により生じる常染色体劣性遺伝病である。
- c × ダウン症候群は第21番常染色体が3本存在する21トリソミーに見られ、配偶子の染色体異常で生じ、通常は遺伝しない。
- d × ターナー症候群は X 染色体が(1本)欠失している女性(45, XO)に見られ、配偶子の染色体異常で生じ、通常は遺伝しない。

文献: 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 10-11

問題 A

解答・解説

10 歯の断面の模式図を示す。



この形態異常を示すのはどれか。1つ選べ。

- a 陥入歯
- b 双生歯
- c 癒合歯
- d エナメル滴

▶keyword: 陥入歯、双生歯、癒合歯、エナメル滴

解答: a

歯の発育異常には、大きさ、数、形、構造、萌出、位置、および咬合の異常が含まれる。歯の形の異常には、特徴的な形態を示す双生歯、癒合歯、癒着歯、陥入歯、エナメル滴の他に、多様な歯冠部と歯根部の形態異常が見られる。歯の形の異常は、主に歯胚の時期に生じた形態異常に基づく歯の硬組織(エナメル質、象牙質、セメント質)の形態異常であるが、セメント質のみが結合する癒着歯は歯根形成期(歯根完成)以後に生じる。

- a ○ エナメル質や象牙質が歯髄腔に陥入した構造を示す歯で、歯胚時に歯冠部のエナメル上皮が歯乳頭に陥入して生じる。
- b × 鏡面対称的に配置する2つの歯冠構造を示す歯で、1個の歯胚の歯冠部が分裂(あるいは2個の歯胚が癒合)して生じる。
- c × エナメル質と象牙質(あるいは歯髄腔)が連続した複数の歯冠と歯根を示す歯で、複数の歯胚が癒合して生じる。
- d × 主に複根歯の根分岐部に形成される異所性エナメル質で、滴状の形態を示し、歯髄腔を有する場合もある。

文献: 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 71-74

11 水疱を主徴とする疾患はどれか。1つ選べ。

- a 白板症
- b 類天疱瘡
- c アフタ性口内炎
- d 口腔カンジダ症

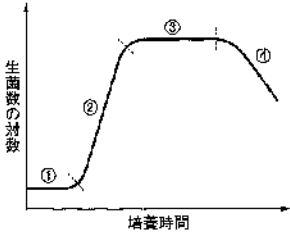
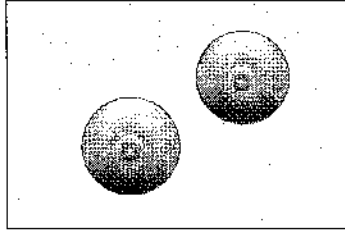
▶keyword: 類天疱瘡、水疱

解答: b

口腔粘膜の病変は、肉眼的形状あるいは臨床的特徴に基づいて、水疱性病変、潰瘍性病変、白色病変、赤色病変、色素性病変などに分けられる。口腔粘膜ではウイルス感染や自己免疫疾患などによる水疱の形成がみられる。

- a × 白板症は口腔粘膜に生じる白色の板状あるいは斑状の角化性病変で、擦過によって除去できない、臨床的に、他のいかなる疾患にも分類されない白斑病変の総称である。
- b ○ 類天疱瘡は自己免疫性水疱症で、粘膜上皮と粘膜下結合組織を結合する基底膜構成タンパクに対する自己抗体が原因であり、上皮下に水疱を形成する。
- c × アフタ性口内炎は、口腔粘膜に類円形の紅暈に囲まれた境界明瞭な小潰瘍であるアフタを形成する疾患である。
- d × 口腔カンジダ症は *Candida albicans* による真菌感染症である。臨床的には、肥厚した粘膜による白色を呈することが多いが、上皮びらんにより発赤と灼熱感を伴うこともある。

文献: 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 129

問題 A		解答・解説	
<p>12 一定量の液体培地に接種した細菌が増殖する過程を図に示す。</p>  <p>倍加時間が一定で安定して増殖している期間はどれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 二分裂増殖、倍加時間、増殖曲線、対数増殖期</p>	<p><b>解答: b</b></p> <p>細菌は二分裂増殖する。1個の菌細胞(母細胞)が分裂して2個の菌細胞(娘細胞)になるまでの時間を倍加時間、または世代時間という。図は細菌の液体培地中における増殖曲線で、①誘導期、②対数増殖期、③定常期、④死滅期の4相に分けられる。</p> <p>a × ①の誘導期は、培地に細菌が接種された直後からしばらくの間増殖していない期間を指す。細菌が新しい環境に適応するための準備を行っている。</p> <p>b ○ ②の対数増殖期は、栄養豊富な環境下で菌細胞が活発に分裂増殖する期間である。増殖速度は最も速い、すなわち倍加時間は最短であり、かつ安定した一定の倍加時間で指数関数的(2<sup>n</sup>:nは分裂回数)に増殖するため、生菌数を対数表示した片対数グラフでは直線になる。</p> <p>c × ③は増殖と死滅のバランスが取れて生菌数が一定になる定常期である。細菌数の増加により栄養が枯渇し、かつ代謝産物が蓄積して生息環境が悪化すると、倍加時間が長く(つまり増殖速度が遅く)なり、一部の菌は死滅を始める。</p> <p>d × ④は死滅期である。定常期から環境がさらに悪化すると死滅する細菌数が生菌数を上回るため、増殖曲線は時間とともに下降する。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 23-25</p>		
<p>13 5歳の男児。2日前から発熱、頭痛、咳を生じるが、症状は軽く日常生活を平常通りに継続できている。咽頭先の幼稚菌では、同様の感染症が流行中とのことである。喀痰から分離した細菌が寒天培地上で形成したコロニーの光学顕微鏡像の模式図を示す。</p>  <p>喀痰から分離した細菌はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 結核菌 b 破傷風菌 c 黄色ブドウ球菌 d 肺炎マイコプラズマ</p> <p>▶keyword: 肺炎マイコプラズマ</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>肺炎マイコプラズマは、主として幼児から学童に接触あるいは飛沫感染によって伝播し、マイコプラズマ肺炎を引き起こす。寒天培地上で目玉焼き状のコロニー形態を呈することが特徴である。細胞壁がないため、ペニシリン、バンコマイシンなどの細胞壁合成阻害薬は無効である。マクロライド系抗菌薬が第一選択薬とされているが、近年では耐性株が増えている。テトラサイクリン系抗菌薬も有効であるが、菌の着色の懸念から8歳未満児への投与は代替手段がない場合に限る。</p> <p>a × 結核菌は、目玉焼き状のコロニーを形成しない。</p> <p>b × 破傷風菌は裂傷部などから芽胞の形で感染するため、ヒト-ヒト間での水平感染は起こらない。</p> <p>c × 黄色ブドウ球菌は、光学顕微鏡下ではブドウの房状の球菌塊として観察される。</p> <p>d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 43-44</p>		

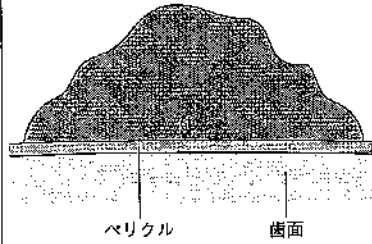
問題 A		解答・解説	
<p>14 OTC医薬品について正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 医薬部外品が含まれる。 b 購入時に処方せんが必要である。 c 販売できるのは薬剤師に限られる。 d 要指導医薬品と一般用医薬品に分類される。</p> <p>▶keyword: OTC 医薬品、処方せん</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>医薬品は医療用医薬品と OTC 医薬品があり、OTC 医薬品は、かつて市販薬、大衆薬ともよばれていた。OTC とは Over The Counter の略。一般の人が自らの判断で購入し、自らの責任で使用する医薬品で、軽度な疾病に伴う症状の改善や予防などを目的とする。</p> <p>a × 医薬部外品や再生医療等製品は医薬品ではないため、OTC 医薬品には含まれない。</p> <p>b × OTC 医薬品の購入には医師による処方せんは不要である。</p> <p>c × 一般用医薬品の一部(第2類、第3類)は薬剤師以外も販売できる。</p> <p>d ○ OTC 医薬品は、薬剤師が対面で対応する「要指導医薬品」と、それ以外の「一般用医薬品」に分類される。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 57</p>		
<p>15 予防療法に用いるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a ビタミン製剤 b ホルモン製剤 c 抗悪性腫瘍薬 d インフルエンザワクチン</p> <p>▶keyword: 原因療法、対症療法、予防療法、補充療法</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>薬物療法の種類には、原因療法、対症療法、予防療法、補充療法などがある。</p> <p>a × ビタミン製剤の投与は、生体に不足している物質を補う補充療法である。</p> <p>b × ホルモン製剤の投与は、生体に不足している物質を補う補充療法である。</p> <p>c × 抗悪性腫瘍薬の投与は、疾病の原因を取り除く原因療法である。</p> <p>d ○ インフルエンザワクチンの投与は、疾病の発現を予防する予防療法である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 3</p>		
<p>16 口腔粘膜に適用可能な消毒薬はどれか。1つ選べ。</p> <p>a フェノール b ポビドンヨード c イソプロパノール d クロロヘキシジングルコン酸塩</p> <p>▶keyword: 口腔粘膜、消毒薬</p>	<p><b>解答: b</b></p> <p>消毒薬は高水準・中水準・低水準に分類され、医療器具や手術野、手指、皮膚などの消毒に用いられる。高水準のグルタラルなど刺激が強く、人体には使用されない。中水準および低水準消毒薬の中でも刺激性の強いものは口腔粘膜には適用されない。</p> <p>a × フェノールは、クレゾールとともにフェノール類に分類される。中水準消毒薬であるが独特の臭気があり、刺激性が強いため口腔粘膜の消毒には適用されない。</p> <p>b ○ ヨウ素化合物のポビドンヨードは、中水準消毒薬として口腔粘膜の洗浄や消毒、含嗽剤として広く使用されている。</p> <p>c × アルコール類のイソプロパノールは、中水準消毒薬であるが刺激性が強いため口腔粘膜の消毒には適用されない。</p> <p>d × クロロヘキシジングルコン酸塩は低水準消毒薬であるが、粘膜の使用によりショックの報告例があり、口腔粘膜への適用は禁忌である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 172-179</p>		

問題 A

解答・解説

歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み

17 プラークの模式図を示す。



プラーク中の①周囲の性質はどれか。2つ選べ。

- a pHが高い。
- b 酸素分圧が低い。
- c 酸化還元電位が高い。
- d 微生物産生物質の濃度が高い。

▶keyword: プラーク、バイオフィーム

解答: b, d

プラークが歯の表面に蓄積されてバイオフィームと呼ばれる構造物になると、プラークの底部(内部)と表面ではその環境が異なってくる。図の①はプラークの底部を示す。

- a × プラーク底部は細菌の代謝により酸が産生されるため、pHが低下している。
- b ○ 酸素分圧とは気体や液体中の酸素の割合を示す。プラークが蓄積すると、プラーク底部には酸素がいきわたらなくなり、酸素分圧は低くなる。
- c × 酸化還元電位とは、物質の電子を失う(酸化させる)力と電子を受け取る(還元させる)力の差をいい、高いほど酸素が多く、好気性菌に適した環境になっていることを示している。プラーク底部は好気性菌よりも嫌気性菌に適した環境になっており、酸化還元電位は低くなる。
- d ○ プラーク底部には、唾液中の栄養素は肩かなくなり、蓄積した細菌が産生した代謝物が蓄積する。プラークが成熟すると、この代謝物が他の細菌の栄養源になり、細菌間の食物連鎖が形成される。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 111-115

18 唾液に含まれるリゾチームの働きはどれか。1つ選べ。

- a 緩衝作用
- b 抗菌作用
- c 消化作用
- d 再石灰化作用

▶keyword: 唾液の作用、抗菌作用

解答: b

唾液には浄化作用、抗菌作用、歯質保護作用、緩衝作用、再石灰化作用などのさまざまな働きがある。

- a × 主に唾液に含まれる重炭酸塩が緩衝作用に関与する。
- b ○ リゾチームは細菌細胞壁のペプチドグリカンを分解する酵素で、抗菌作用を有する。
- c × 唾液中ではアミラーゼが消化作用に関与する。アミラーゼは、デンプンをデキストリンとマルトースに分解する酵素である。
- d × 唾液に過飽和で存在するカルシウムイオン、リン酸イオンが再石灰化の材料となり、周囲にフッ化物が存在すると、再石灰化を促進させる。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 96-98  
デンタルスタッフの口腔衛生学・歯科衛生統計 64-66

19 う蝕経験の指標で、計算式の分母が被検者数であるのはどれか。2つ選べ。

- a DMF 者率
- b DMF 歯率
- c DMF 歯面率
- d DMFT 指数

▶keyword: DMF、DMF 者率、DMFT 指数

解答: a, d

DMF は永久歯のう蝕経験を表す指標で、D は Decayed (未処置う蝕)、M は Missing because of caries (う蝕による喪失)、F は Filled (処置歯) を指す。う蝕経験者率を表す DMF 者率、う蝕経験歯率を表す DMF 歯率、う蝕経験歯面率を表す DMF 歯面率、一人平均 DMF 歯数を表す DMFT 指数、一人平均 DMF 歯面数を表す DMFS 指数がある。

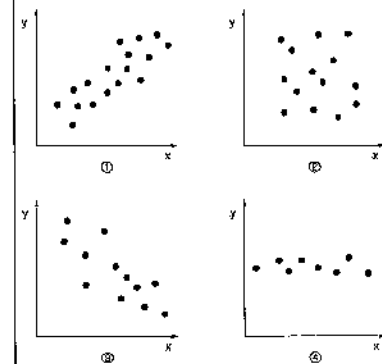
- a ○ DMF 者率は、 $\frac{\text{DMF いずれかを1歯以上有する被検者の数}}{\text{被検者数}} \times 100 (\%)$  で表される。
- b × DMF 歯率は、 $\frac{\text{被検者における DMF 歯の合計}}{\text{被検歯数 (喪失歯を含む)}} \times 100 (\%)$  で表される。
- c × DMF 歯面率は、 $\frac{\text{被検者における DMF 歯面の合計}}{\text{被検歯面数 (喪失歯のそれを含む)}} \times 100 (\%)$  で表される。
- d ○ DMFT 指数は、 $\frac{\text{被検者における DMF 歯の合計}}{\text{被検者数}}$  で表される。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 39-40

問題 A

解答・解説

20 2つの変数(多くの地域の x と y) の関係を図に示す。



x が地域フッ素症指数 (CFI)、y が一人平均う蝕経験歯数を示しているのはどれか。1つ選べ。

- a ㉑
- b ㉒
- c ㉓
- d ㉔

▶keyword: 相関、歯のフッ素症、一人平均う蝕経験歯数

解答: c

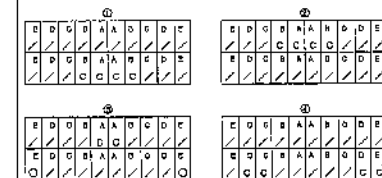
CFI (Community Fluorosis Index) は地域フッ素症指数であり、被検者のフッ素症歯を Dean の分類に従って点数をつけた後、各階級の人数を乗じ、総和を被検者総数で割った集団の値  $\left[ \frac{\text{(各階級の点数} \times \text{人数) の総和}}{\text{被検者総数}} \right]$  である。CFI が高い地域は人々のフッ素症がより重症化していることを示す。歯のフッ素症は、歯の白濁や着色、さらには形成不全をもたらすこともあるが、う蝕は抑制されるため、CFI が高いとう蝕経験歯数は低くなる。

このような2つの変数の関係を相関関係という。CFIが増加すると一人平均う蝕経験歯数が低下する関係は、負の相関である。

- a × xが増えるとyも増える正の相関を示す。
- b × xとyは関連しない、無相関を示す。
- c ○ xが増えるとyが減る負の相関を示す。
- d × xとyは関連しない、無相関を示す。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 176  
最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 64-65、93-94

21 3歳児歯科健康診査におけるう蝕の診査結果を図に示す。



結果とう蝕罹患型の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ㉑—A型
- b ㉒—B型
- c ㉓—C1型
- d ㉔—C2型

▶keyword: 3歳児歯科健康診査、う蝕罹患型

解答: d

3歳児歯科健康診査では、う蝕罹患型を以下のように区分する。

- 型: う蝕がない。
- A型: 上顎前歯部のみまたは白歯部にみにう蝕がある。
- B型: 上顎前歯部および白歯部にう蝕がある。
- C1型: 下顎前歯部のみにう蝕がある。
- C2型: 下顎前歯部と他の部位にう蝕がある。
- a × ㉑は下顎前歯部のみにう蝕があるため、C1型である。
- b × ㉒は上顎前歯部のみにう蝕があるためA型である。
- c × ㉓は上顎前歯部の未処置う蝕と、下顎白歯部のう蝕処置歯があるためB型である。
- d ○ ㉔は下顎前歯部 (C) と下顎白歯部にう蝕があるためC2型である。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 259


問題 A		解答・解説	
22	<p>労働安全衛生法により、酸を取り扱う業務を行う労働者に対して歯科医師が実施するのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 一般健康診断 b 特定健康診断 c 特殊健康診断 d 臨時健康診断</p> <p>▶ keyword: 産業歯科保健、特殊健康診断、労働安全衛生法</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>労働安全衛生法では、「塩酸、硝酸、硫酸、亜硫酸、フッ化水素、黄リン、その他の歯またはその支持組織に有害なもののガス、蒸気または粉塵を発生する場所」で業務を行う者を対象に、歯科医師が特殊健康診断を行うことを定めている。</p> <p>a × 一般健康診断は、労働者の一般的な健康状態を調べるものである。 b × 特定健康診断は、高齢者医療確保法に基づいて医療保険者に実施が義務づけられているもので、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）と関連する糖尿病などの生活習慣病の予防を目的とするものである。 c ○ d × 労働者に対する臨時健康診断は、都道府県労働局長が労働者の健康を保持するために必要と認めた場合、事業者に指示を出して行わせるものである。</p> <p>▶ 文獻: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 296</p>	
23	<p>学校保健統計調査の結果のうち、中学校のう歯、裸眼視力1.0未満の者、鼻・副鼻腔疾患、ぜん息の罹患率の年次推移を図に示す。</p> <p>う歯はどれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword: う歯、罹患率、中学校</p>	<p><b>解答: b</b></p> <p>学校保健統計調査における中学校のう歯の罹患率は、2000年度の時点では76.9%を示し、調査対象の疾病・異常の中で最も高かった。その後、年々数値は減少し、2019年度には34%となり、裸眼視力1.0未満の者に次いで第2位となっている。</p> <p>a × ①は裸眼視力1.0未満の者である。 b ○ ②はう歯である。 c × ③は鼻・副鼻腔疾患である。 d × ④はぜん息である。</p> <p>▶ 文獻: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 264</p>	
24	<p>公衆衛生分野におけるソーシャルキャピタルの概念は、地域社会における人々の信頼関係やきずな、規範、①といった要素からその社会の特徴を示すものである。</p> <p>①に入る適切な語句はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 人口構造 b 衛生状態 c ネットワーク d ライフスタイル</p> <p>▶ keyword: 地域保健、ソーシャルキャピタル</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>ソーシャルキャピタルの概念が最初に示されたのは、教育に関する論文(1916年)である。近年、公衆衛生の分野では、「人々の信頼関係・きずな、規範、ネットワークといった社会の特徴」の意味(概念)で用いられている。ソーシャルキャピタルは物質的な資本ではなく、「社会関係資本」と訳される。ソーシャルキャピタルは今後の地域保健対策において、その活用が重要となっている。</p> <p>a × b × c ○ ネットワークはソーシャルキャピタルの主要な要素の一つで、周囲の人物やコミュニティ、団体などとのつながりのことである。 d ×</p> <p>▶ 文獻: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 229 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 108</p>	

問題 A		解答・解説	
25	<p>国勢調査で得られた年齢(3区分)別人口の割合の推移を図に示す。</p> <p>①が示す割合はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 10 b 20 c 30 d 40</p> <p>▶ keyword: 年齢3区分、超高齢社会</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>年齢別人口構造をみる場合には、年少人口(15歳未満)、生産年齢人口(15歳以上65歳未満)、老年人口(65歳以上)で分けた年齢3区分が利用される。我が国は世界に類を見ない少子超高齢社会であり、年少人口は1960年の30.0%から2020年には12.0%へ減少、一方で老年人口は1960年の5.7%から2020年には28.7%と急激に増加した。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p>▶ 文獻: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 22-25 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 12-14</p>	
26	<p>感染症の宿主感受性対策となるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 器具の消毒 b 検疫の強化 c ワクチンの接種 d 伝播動物の駆除</p> <p>▶ keyword: 感染源、感染経路、宿主の感受性</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>感染症予防は感染源、感染経路、宿主の感受性という、発生の三要素に対する対策を適切に実施することが基本である。</p> <p>a × 感染源対策である。 b × 検疫により検疫感染症の患者やキャリアが発見されると入院、停留などの措置がとられる。 c ○ ワクチンによる免疫の獲得は宿主感受性対策である。 d × 感染経路対策である。</p> <p>▶ 文獻: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 61-64 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 61-65</p>	
27	<p>我が国の母子保健対策について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 1歳6か月児健康診断は市町村が実施する。 b 母子健康手帳の交付は都道府県知事が行う。 c 入院養育が必要な者に対して医療費の公的負担制度が設けられている。 d 出生時体重が2,500g未満の新生児は未熟児として届け出る必要がある。</p> <p>▶ keyword: 母子保健法、母子保健対策</p>	<p><b>解答: a, c</b></p> <p>我が国の母子保健対策は、思春期から妊娠、出産、新生児期、乳幼児期を通じて一貫した体系の下に総合的に進められている。その柱となるのは母子保健法であり、妊産婦、乳幼児、新生児の定義や、妊娠や低出生体重児の届け出、母子健康手帳、健康診断などが規定されている。</p> <p>a ○ 1歳6か月児健康診断と3歳児健康診断は市町村が実施する。 b × 母子健康手帳の交付は市町村が行う。 c ○ 未熟児など、医師が入院養育が必要と認めた場合、その医療費について公的負担制度がある。 d × 出生時体重が2,500g未満の乳児は低出生体重児として届け出る必要がある。未熟児とは身体の機能が未熟のまま出生した乳児である。</p> <p>▶ 文獻: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 250-255 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 135-139 ポイントチェック② 第5版 116-117</p>	

問題 A		解答・解説															
28	WHO の主な活動はどれか。2つ選べ。 a 食糧の援助 b 感染症への対策 c 保健分野の研究促進 d 子どもの基本的人権の保護	<b>解答:</b> b, c WHO (世界保健機関) は新型コロナウイルスなどの感染症対策だけでなく、高血圧、肥満、がんなど多くの疾患に関する国際的なガイドラインなどを策定している。「持続可能な開発目標 (SDGs)」においては、だれもが必要な時に適切な医療を受けられるような仕組みづくりとしてユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) を提唱している。 a × 国連食糧農業機関 (FAO) と国際農業開発基金 (IFAD) が緊密な協力の下に活動を進めている。 b ○ c ○ d × ユニセフ (UNICEF) が担う役割である。ユニセフは世界中の子どもの命と健康を守るために活動する国連機関である。 <b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 328 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 9															
▶keyword: WHO, UNICEF, FAO																	
29	EBM の5つのステップのうち、ステップ1はどれか。1つ選べ。 a 情報の収集 b 情報の適用 c 問題の定式化 d 情報の批判的吟味	<b>解答:</b> c EBM (evidence-based medicine) は「根拠に基づく医療」と訳される。EBM の実践手順は決まっており、以下の5つのステップを経て行われる。 STEP 1: 問題の定式化 STEP 2: 情報の収集と選択 STEP 3: 情報の批判的吟味 (情報の統合) STEP 4: 情報の適用 (予後の予測、効果判定) STEP 5: 自己評価 (STEP 1~4 が適切であったかどうか) a × ステップ2である。 b × ステップ4である。 c ○ 問題の定式化から始まり、最後はステップ1~4が適切であったかどうかの自己評価で終わる。 d × ステップ3である。 <b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 11															
▶keyword: EBM																	
30	診療録および歯科衛生士業務記録の保存期間を表に示す。 <table border="1" data-bbox="288 1226 535 1410"> <thead> <tr> <th></th> <th>診療録</th> <th>歯科衛生士業務記録</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>3年間</td> <td>2年間</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>3年間</td> <td>3年間</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>5年間</td> <td>2年間</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>5年間</td> <td>3年間</td> </tr> </tbody> </table> 正しい組合せはどれか。1つ選べ。 a ① b ② c ③ d ④		診療録	歯科衛生士業務記録	①	3年間	2年間	②	3年間	3年間	③	5年間	2年間	④	5年間	3年間	<b>解答:</b> d 歯科医師法第23条において、診療録の記載と5年間の保存が規定されている。また、歯科衛生士法施行規則第18条において、歯科衛生士業務記録の作成と3年間の保存が規定されている。 a × b × c × d ○ <b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第3版 38-39、43 ポイントチェック② 第5版 135 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険 第10版 37、46
	診療録	歯科衛生士業務記録															
①	3年間	2年間															
②	3年間	3年間															
③	5年間	2年間															
④	5年間	3年間															
▶keyword: 診療録、歯科衛生士業務記録																	

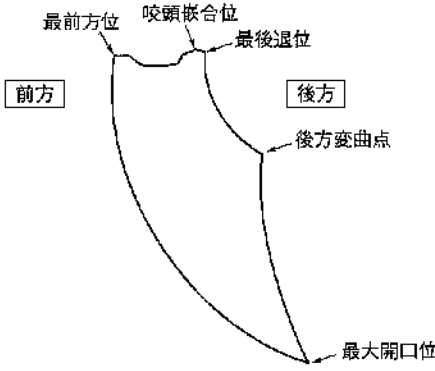
問題 A		解答・解説
31	介護保険における予防給付の対象はどれか。1つ選べ。 a 要支援1および2 b 要支援1、2および要介護1 c 要介護1および2 d 要介護1~5	<b>解答:</b> a 予防給付は、介護が必要となる恐れのある状態にある要支援1、2の人に予防給付 (介護予防サービス) を行い、要介護になることを予防する制度である。 a ○ 予防給付の対象は、要支援1と要支援2である。 b × 要介護は予防給付の対象ではない。 c × d × <b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第3版 110-111 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険 第10版 100-101、103
▶keyword: 予防給付、要支援、要介護		
<b>歯科衛生士概論</b>		
32	口腔健康管理において歯科衛生士が行う口腔衛生管理はどれか。2つ選べ。 a 舌苔の除去 b 摂食機能療法 c 感染歯質の除去 d バイオフィルムの除去	<b>解答:</b> a, d 口腔清掃を含む口腔環境の改善、口腔衛生に関わる行為を「口腔衛生管理」、口腔機能回復および維持・増進に関わる行為を「口腔機能管理」とし、この両者の行為を「口腔健康管理」と定義している。 a ○ 舌苔の除去は口腔衛生管理である。 b × 摂食機能療法は口腔機能管理である。 c × 感染歯質の除去を含むう蝕治療などの歯科治療は、口腔機能管理である。 d ○ バイオフィルムの除去は口腔衛生管理である。 <b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 10 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版 20
▶keyword: 口腔健康管理、口腔機能管理、口腔衛生管理		
33	歯科衛生士法で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 歯科予防処置は歯科衛生士の業務独占である。 b 守秘義務に違反した者は20万円以下の罰金に処する。 c 歯科衛生士の業務記録は5年間保存しなければならない。 d 歯科保健指導をなすにあたって主治の医師があるときはその指示を受けなければならない。	<b>解答:</b> a, d 歯科衛生士は、医療の専門職として国家資格をもち、社会的責任のある職務であるため、常に法を意識しなければならない。 a ○ 歯科衛生士の歯科予防処置に関する業務は歯科衛生士法第2条第1項に規定されている。さらに同法第13条で「歯科衛生士でなければ、第2条第1項に規定する業をしてはならない」としている。 b × 歯科衛生士法第19条に「第13条の6 (秘密を守る義務)」の規定に違反した者は、「50万円以下の罰金に処する」と規定されている。 c × 施行規則第18条に「歯科衛生士は、その業務を行った場合には、その記録を作成して3年間これを保存するものとする」と規定されている。 d ○ 歯科衛生士法第13条の3に「歯科衛生士は、歯科保健指導をなすに当たって主治の歯科医師又は医師があるときは、その指示を受けなければならない」と規定されている。 <b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論 42-48、100-104 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第3版 7-8、38
▶keyword: 歯科衛生士法		

問題 A		解答・解説
34	<p>人を対象とした臨床研究を行うことになった。</p> <p>研究対象者の立場を擁護するための審査を行うのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 教育委員会 b 倫理審査委員会 c 医療事故調査委員会 d 院内感染対策委員会</p> <p>▶keyword: 研究倫理審査</p>	<p><b>解答: b</b></p> <p>「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」で、臨床研究には「独立かつ公正な立場に立った倫理審査委員会による審査」による承認が必要と定められている。倫理審査委員会は、臨床研究を実施する施設の長（病院長など）が設置する独立した委員会で、研究対象者である患者が参加する臨床研究が倫理指針（被験者の立場を擁護）に基づいて適切に計画・実行されているかを判断し、臨床研究の実施の可否などについて施設の長へ意見を述べることを目的としている。臨床研究を行う施設は倫理審査委員会を必ず設置しなくてはならない。</p> <p>a × 医療機関内に設置される教育委員会は、各医療職種に対する研修の企画・運営などを担っている。</p> <p>b ○</p> <p>c × 医療機関において医療事故が発生した場合に、その原因究明と再発防止を目的として、院内に設置される委員会である。</p> <p>d × 医療機関において、院内感染の予防対策や院内感染発生時の対応などを行う委員会である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科医療倫理 第2版 45-50</p>
35	<p>チーム医療で重要なものはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 医師の指示を第一選択とする。 b 構成員の臨床能力が均等である。 c 構成員間で協力体制ができていない。 d 構成員間の業務について相互理解する。</p> <p>▶keyword: チーム医療、多職種連携</p>	<p><b>解答: c, d</b></p> <p>チーム医療で重要なものは、構成員の職種間の相互理解と協力体制ができていないことである。</p> <p>a × 必ずしも医師の指示が第一選択ではなく、通常、チーム構成員で協議して決定していく。</p> <p>b × 構成員の臨床能力が均等であることよりも、多少の差があっても、協力体制で補っていくことが重要である。</p> <p>c ○</p> <p>d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論 7、81-82</p>
<b>臨床歯科医学</b>		
36	<p>オーラルジスキネジアがみられるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 骨粗鬆症 b カンジダ症 c Parkinson (パーキンソン) 病 d Sjögren (シェーグレン) 症候群</p> <p>▶keyword: オーラルジスキネジア、パーキンソン病</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>オーラルジスキネジアとは、下顎や舌が不随意運動をきたすことである。パーキンソン病患者において、パーキンソン病の症状として、あるいは抗パーキンソン病薬の副作用としてみられることがある。安静時に舌を突出させたり、下顎を上下左右にもぐもぐ動かすなどの不規則な運動を無意識に行う。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 277 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 59-60</p>

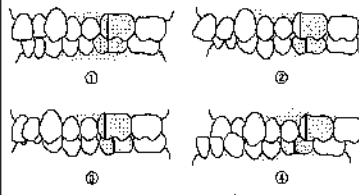
問題 A		解答・解説
37	<p>ある検査を図に示す。</p>  <p>この検査はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 血圧検査 b 筋電図検査 c 心機能検査 d 肺機能検査</p> <p>▶keyword: 心機能検査、運動負荷心電図検査、トレッドミル法</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>心臓の筋肉は、血液を送り出すために収縮し、その時に微小電流を発生する。この電流をとらえた波形を心電図という。図はトレッドミル法による運動負荷心電図検査である。安静時心電図検査では正常所見であるが自覚症状を訴える患者や、心疾患の回復期のリハビリテーションや予後判定の際に、運動負荷をかけて測定するための方法である。</p> <p>a × 血圧を測定するには、水銀血圧計や自動血圧計を用いるのが一般的である。</p> <p>b × 筋電図検査には、表面筋電図検査と針筋電図検査がある。</p> <p>c ○ 運動負荷心電図検査には、トレッドミル法、マスター法、エルゴメータ法などがある。</p> <p>d × 肺機能検査には、換気機能を評価するためのスパイロメーターによる測定などがある。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 臨床検査 18-20</p>
38	<p>下顎右側第一大臼歯咬合面の修復処置にあたり、ある操作を行っている口腔内写真(別冊 No. 2) を別に示す。</p> <p>直後に用いるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a スチールバー b 口腔外バキューム c スリーウェイシリンジ d ダイヤモンドポイント</p> <p>▶keyword: 咬蝕検知液</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>写真は下顎右側第一大臼歯咬合面に咬蝕検知液を滴下した状態を示している。滴下後、規定時間経過後に水洗および乾燥を行うと、削除すべき軟化象牙質が濃染される。この操作により、容易に肉眼で健全象牙質との識別が可能となる。</p> <p>a × 規定時間経過後に水洗および乾燥を行った後に、濃染部に対してスチールラウンドバーを用いて切削を行う。</p> <p>b × 削除すべき軟化象牙質の切削除去の際に、飛沫を吸引するために口腔外バキュームを用いる。</p> <p>c ○ 検知液滴下後には規定時間静置する。その後にスリーウェイシリンジで流水によって、水洗を行う。</p> <p>d × 咬窩の開拓時にダイヤモンドポイントを用いて高速切削を行う。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 87-89</p>
39	<p>回転切削器具の写真(別冊 No. 3) を別に示す。</p> <p>咬窩の開拓に使用するものはどれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 咬窩の開拓、ダイヤモンドポイント</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>咬窩の開拓とは、軟化象牙質の除去に先立ち、病巣上部のエナメル質を除去することである。咬窩の開拓には、エアターピンに装着した球(ラウンド)状または洋梨(ペア)状のダイヤモンドポイント、あるいはカーバイドバーを用いる。</p> <p>a ○ ①はダイヤモンドポイントである。咬窩の開拓に使用する。</p> <p>b × ②はスチールラウンドバーである。軟化象牙質の除去に使用する。</p> <p>c × ③はコンポジットレジン研磨用シリコーンポイントである。コンポジットレジンの研磨に使用する。</p> <p>d × ④はコンポジットレジン研磨用ディスクである。コンポジットレジンの研磨に使用する。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 44、49-50、87 最新歯科衛生士教本 歯科機器 79-83</p>

問題 A		解答・解説
40	冷水痛を自覚するのはどれか。1つ選べ。 a 歯髄充血 b 歯根肉芽腫 c 歯の内部吸収 d 急性化膿性根尖性歯周炎	<b>解答：a</b> う蝕などの原因により歯髄の知覚が亢進すると、冷刺激などの外来刺激で誘発痛が生じる。 a○ 歯髄充血では一過性の冷水痛が生じる。 b× 歯根肉芽腫は歯髄が失活している、もしくは、すでに根管治療を受けているため、冷刺激には反応しない。 c× 歯の内部吸収は無症状に進行する。 d× 急性化膿性根尖性歯周炎は歯髄が失活している、もしくは、すでに根管治療を受けているため、冷刺激には反応しない。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 119</b>
▶keyword：誘発痛、歯髄充血		
41	根管に K ファイルを挿入した写真（別冊 No. 4）を別に示す。 この K ファイルに装着して用いるのはどれか。1つ選べ。 a 歯髄電気診断器 b 電気的根管長測定器 c インピーダンス測定器 d レーザー蛍光強度測定装置	<b>解答：b</b> 抜髄や感染根管治療では歯冠の基準となる位置から根尖最狭窄部までの長さ（根管長・作業長）を正しく測定する必要がある。この長さを測定する方法は、①エックス線写真を利用する方法、②電気的根管長測定器による測定法、③歯科医師の手指の感覚による方法がある。 写真は②の電気的根管長測定器による根管長測定を行っているところである。ファイルの根元の方の金属部分に測定器の電極を接続して、指示値を示すところまで K ファイルを根尖方向に進め、その時の根管内に入っている部分の K ファイルの長さを測定する。 a× 歯髄電気診断器は、歯髄の生活反応を判定する検査法で、歯髄疾患の鑑別診断に用いる。歯の表面に診断器の先端を当てて電流を流し、歯髄の感覚神経に刺激を加えて生じる違和感や痛みを参考に、歯髄の状態や歯髄の生死を判断する。 b○ c× インピーダンス測定器は、測定器を歯のう蝕などの硬組織疾患部分に当てて、電気抵抗値であるインピーダンス値を計測し、う蝕の深さ・進行度（象牙質う蝕～露髄）を診断する。 d× レーザー蛍光強度測定装置は、半導体レーザーを健全歯質とう蝕歯質に照射したときに発する蛍光強度の差を測定・数値化する。う蝕の進行を測定できる。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 10-11、152-153 最新歯科衛生士教本 歯科機器 65-68</b>
▶keyword：電気的根管長測定、作業長、根管長		
42	根管治療時の写真（別冊 No. 5）を別に示す。 矢印が示す材料の有する性質はどれか。2つ選べ。 a 抗菌性 b 可塑性 c 生体親和性 d 歯質接着性	<b>解答：b、c</b> 矢印が示す材料はガッタパーチャポイントであり、根管充填に用いる。 a× ガッタパーチャには抗菌性や消毒作用などの薬理作用はない。 b○ 可塑性とは熱や加圧などにより変形する性質のことである。ガッタパーチャは加熱により軟化する特性がある。 c○ ガッタパーチャは生体親和性に優れた材料である。 d× ガッタパーチャは歯質と接着しないため、根管壁との微小な間隙を根管用シーラーにより塞ぐ必要がある。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 162</b>
▶keyword：ガッタパーチャポイント		

問題 A		解答・解説
43	歯周組織検査で使用する器具の写真（別冊 No. 6）を別に示す。 この器具により確認できるのはどれか。2つ選べ。 a ポケット内壁の炎症 b 歯周組織の破壊程度 c 歯肉縁下プラークの量 d 歯周ポケット内の細菌数	<b>解答：a、b</b> 写真の器具は歯周プローブである。ポケットデプス、歯肉退縮量、アタッチメントレベル、プロービング時の出血のほか、根分岐部病変の有無や程度、フラップ手術時の骨形態の確認など、さまざまな検査に使用できる。 a○ プロービング時の出血の有無により、ポケット内壁の炎症を確認できる。 b○ アタッチメントレベルにより歯周組織の破壊程度を確認できる。 c× 歯肉縁下プラークの量は測定できない。 d× 歯周ポケット内の細菌数は PCR 法などを用いて測定する。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 140-143</b>
▶keyword：歯周プローブ、歯周組織検査		
44	超音波スケーラーについて正しいのはどれか。1つ選べ。 a 注水の必要がない。 b ペースメーカー使用者にも使用できる。 c フェエータッチ（40～80 g）で使用する。 d 2,500～7,000 Hz の微振動出力によって歯石を除去する。	<b>解答：c</b> a× 超音波スケーラーは注水下で使用する。注水下で行うことにより、キャビテーション（真空泡沫現象）効果、洗浄（イリゲーション）効果が得られる。 b× ペースメーカー使用者に対する使用は禁忌である。ペースメーカーは低周波を使用し作動しており、理論上、超音波スケーラーの高周波振動がペースメーカーの誤作動を引き起こす可能性があると考えられている。 c○ フェエータッチ（40～80 g）で使用する。手用スケーラーの約 1/10 の力であり、術者、患者双方の疲労が軽減できる。 d× 超音波スケーラーは 25,000～50,000 Hz（電歪式）または 18,000～45,000 Hz（磁歪式）の超音波振動出力により注水下で歯石を粉砕、また、バイオフィーム（プラーク）を除去する機械的器具である。チップを 2,500～7,000 Hz の微振動出力により歯石を粉砕し除去する器具は、エアーピンの圧縮空気を応用した音波（エア）スケーラーである。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 159-163 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 209-220</b>
▶keyword：超音波スケーラー		

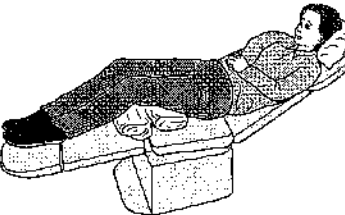
問題 A		解答・解説	
<p>45 Posselt (ポッセルト) の図形を矢状面に投影した断面図において、後方変曲点より下方にあるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 最前方位 b 最後退位 c 最大開口位 d 咬頭嵌合位</p> <hr/> <p>▶keyword: ポッセルトの図形、下顎位、後方変曲点</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>下顎の限界運動を切歯点の運動軌跡として表示したのが Posselt (ポッセルト) の図形である。下顎は三次元的に運動するため、その限界運動を記録したポッセルトの図形も本来は立体であるが、通常は矢状面に投影した二次元の図形 (下図) として示すことが多い。</p>  <p>a × b × c ○ d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 34-36 ポイントチェック③ 第5版 127-128</p>		
<p>46 CAD/CAM システムで CAD ソフトを用いた作業の次に行うのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 模型のスキヤニング b ブロックの切削加工 c 支台歯の精密印象採得 d CAM ソフトによるプログラミング</p> <hr/> <p>▶keyword: CAD/CAM システム、CAD ソフト、CAM ソフト</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>CAD/CAM システムでの一般的な治療の流れは以下のとおりである。なお、口腔内スキャナーで光学印象を行い、作業用模型なしでクラウンやブリッジを製作することも可能である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①支台歯形成後、精密印象採得、咬合採得を行い、作業用模型を製作する。</li> <li>②製作した模型をモデルスキャナーにてスキヤニングする。</li> <li>③CAD ソフトにて歯科技工士が補綴装置の設計を行う。</li> <li>④CAM ソフトで材料の決定、加工装置のプログラミングを行う。</li> <li>⑤切削加工装置にてブロックまたはディスクを切削加工する。</li> <li>⑥形態修正、咬合調整などを行い、完成する。</li> </ol> <p>a × 模型のスキヤニングは作業用模型の製作後に行う。 b × ブロックの切削加工は CAM ソフトでの加工プログラミング後に切削加工装置 (ミリングマシン) を用いて行う。 c × 支台歯の精密印象採得は支台歯形成後に行う。 d ○ CAM ソフトによる加工プログラミングは CAD ソフトでの設計後に行う。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 76-77、92-96</p>		

問題 A		解答・解説	
<p>47 74歳の女性。咀嚼困難感を訴えたため、部分床義歯を製作した。製作した部分床義歯の一部の写真 (別冊 No. 7) を別に示す。用いられているクラスプはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 線鉤 b 双子鉤 c リングクラスプ d レスト付き二腕鉤</p> <hr/> <p>▶keyword: クラスプ</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>部分床義歯のクラスプにはさまざまな種類があり、鉤歯 (支台歯) の部位や歯冠の豊隆などによって選択される。</p> <p>a × 線鉤 (ワイヤークラスプ) とは、既製の金属線を屈曲して製作されるクラスプのことである。断面は円形で太さは一定となる。写真のクラスプは鑄造により製作されたクラスプである。 b × 2つのレスト付き二腕鉤が体部で連結した形態のクラスプである。強固な支持、安定が得られる。 c × 鉤腕が鉤歯をリング状に取り囲む形態のクラスプである。 d ○ 1つのレストから2つの鉤腕が歯冠の3面4隅角を取り囲むクラスプであり、最も一般的なクラスプである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 152-153</p>		
<p>48 インプラント治療に影響を及ぼす主なリスクファクターはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 飲酒習慣 b 喫煙習慣 c 骨粗鬆症 d 食物嗜好</p> <hr/> <p>▶keyword: リスクファクター、全身疾患、インプラント</p>	<p><b>解答: b, c</b></p> <p>インプラント治療は外科手術を伴うため、治療の実施に先立ち、リスクとなる全身・局所的項目について患者から十分に聴取することが重要となる。特にオッセオインテグレーションの獲得と維持が治療効果に大きく影響するため、骨代謝性疾患については注意を怠らないようにする。加えて患者が全身疾患の治療中である場合は、疾患の度合いの確認のため医科主治医に対診する。また口腔内についても、ブラークコントロールの状況や残存歯、歯周組織、咬合状態、欠損部の状態などの局所的因子を精査する。これらの項目がクリアされることが安心、安全な治療につながり、インプラント治療成功の鍵となる。</p> <p>a × b ○ インプラント周囲炎のリスクファクターとなる。 c ○ オッセオインテグレーション獲得におけるリスクファクターとなる。 d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 186-189</p>		
<p>49 良性腫瘍はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 線維腫 b 歯牙腫 c 義歯性線維腫 d ラムーラ (ガマ腫)</p> <hr/> <p>▶keyword: 良性腫瘍、腫瘍類似疾患</p>	<p><b>解答: a, b</b></p> <p>腫瘍は良性腫瘍と悪性腫瘍に分類される。また、口腔粘膜上皮や唾液腺上皮から発生する腫瘍を上皮性腫瘍といい、上皮以外の骨、筋肉、線維などの間葉系組織から発生する腫瘍を非上皮性腫瘍という。良性の上皮性腫瘍には乳頭腫と腺腫があり、非上皮性腫瘍には線維腫、血管腫、リンパ管腫、脂肪腫、筋腫、骨腫などがある。さらに、歯を形成する組織に由来する腫瘍を歯原性腫瘍といい、エナメル上皮腫、歯牙腫、セメント芽細胞腫などがある。</p> <p>a ○ 線維性結合組織に由来する良性腫瘍で、口腔では発生頻度は高い。舌、口唇、頬粘膜、歯肉に好発する。 b ○ エナメル質、象牙質、セメント質からなる歯原性の混合腫瘍である。歯の形態に類似した多数の歯牙様構造物の集合からなる集合性歯牙腫と、エナメル質、象牙質、セメント質の不規則な塊状物の複雑性歯牙腫がある。 c × 義歯による慢性的な機械的刺激により、義歯床下の粘膜に生じる反応性の線維性結合組織の増殖である。腫瘍ではなく腫瘍類似疾患に分類される。 d × 顎下腺あるいは舌下腺の唾液が口底部軟組織内に漏れて貯留した軟組織内嚢胞である。腫瘍ではない。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 95、102、109</p>		

問題 A		解答・解説	
<p>50 56歳の女性。乳腺外科からの紹介で病院歯科を受診した。5年前に乳癌のため乳房部分切除術を受けたが、再発のため、抗悪性腫瘍薬および骨吸収抑制薬の投与を受ける予定である。歯科医師から専門的口腔衛生処置を行うよう指示を受けた。</p> <p>これによる予防効果が期待できるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 口腔粘膜炎 b 誤嚥性肺炎 c 顎骨骨髄炎 d 腫瘍の増大</p> <p>▶keyword: 周術期等口腔機能管理、薬物関連顎骨壊死 (MRONJ)</p>	<p><b>解答: a, c</b></p> <p>周術期等口腔機能管理は、医科と歯科が連携して、癌患者などの手術前後を通じて口腔機能管理を実施することである。医科主治医が歯科医師に周術期等口腔機能管理を依頼し、歯科において歯石・プラークや歯性病巣の除去ならびに口腔衛生指導などを行う。その目的は、全身麻酔時の気管内挿管による肺炎(人工呼吸器関連肺炎: VAP)や術後の手術部位感染 (SSI: Surgical Site Infection) を予防すること、また、化学療法・放射線治療の副作用として発生する口腔粘膜炎などに対応することである。周術期等口腔機能管理の対象は、①全身麻酔下に癌手術を実施する患者、②放射線治療を実施する患者、③化学療法を実施する患者、④緩和ケアを受ける患者、⑤脳血管障害患者、⑥整形外科手術を受ける患者などである。</p> <p>a ○ b × 全身麻酔による癌の外科手術前後に行う場合は誤嚥性肺炎の防止を期待できるが、本例は癌化学療法前後の周術期等口腔機能管理である。 c ○ 乳癌は骨転移を起こしやすいため、その予防や治療の目的で骨吸収抑制薬であるビスホスホネート製剤やデノスマブ(抗RANKL抗体製剤)が使用される。歯周病や根尖病巣(根尖性歯周炎)などの慢性感染巣があると、骨吸収抑制薬が骨代謝を阻害するため顎骨壊死が生じ、感染を伴って骨髄炎を起こす。周術期等口腔機能管理により、薬物関連顎骨壊死(MRONJ)の予防効果が期待される。 d × 腫瘍の増大を予防あるいは制止することはない。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 263-265</b></p>		
<p>51 常温・常圧で気体の吸入麻酔薬はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 亜酸化窒素 b イソフルラン c セボフルラン d プロポフォール</p> <p>▶keyword: 全身麻酔</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>全身麻酔薬として用いられる吸入麻酔薬は、常温・常圧で気体のガス麻酔薬と、液体の揮発性麻酔薬に分けられる。</p> <p>a ○ 亜酸化窒素(笑気)はガス麻酔薬である。 b × イソフルランは揮発性麻酔薬である。 c × セボフルランは揮発性麻酔薬である。 d × プロポフォールは静脈麻酔薬である。静脈内鎮静法にも使用される。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 201 最新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 84</b></p>		
<p>52 上下顎の近遠心的咬合関係を模式図に示す。</p>  <p>Angle I級はどれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: Angle の分類</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>Angle の分類は、上顎歯列弓を基準とし、上顎第一大臼歯の位置を正しいものとして、下顎歯列の近遠心的咬合関係をⅠ～Ⅲ級に分けた不正咬合の分類である。</p> <p>a ○ Angle I級は、上下顎歯列弓が正常な近遠心的関係(上顎第一大臼歯の近心頬側咬頭頂が下顎第一大臼歯の頬面溝に接する)にある不正咬合をいう。 b × 上顎歯列弓に対して下顎歯列弓が遠心に位置しており、上顎前歯が前突しているのでAngle II級1類である。 c × 上顎歯列弓に対して下顎歯列弓が遠心に位置しており、上顎前歯が後退しているのでAngle II級2類である。 d × 上顎歯列弓に対して下顎歯列弓が近心にあるのでAngle III級である。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 32</b></p>		

問題 A		解答・解説	
<p>53 エックス線写真(別冊 No. 8)を別に示す。</p> <p>撮影時に床面と平行になるように位置づけられるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a SN平面 b 咬合平面 c フランクフルト平面 d Camper(カンベル)平面</p> <p>▶keyword: 頭部エックス線規格写真、フランクフルト平面</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>設問の写真は側面頭部エックス線規格写真である。一定の決められた条件のもとで撮影され、個々の患者の顎骨や歯列の形態・位置に関する特徴、成長や治療による変化などを評価できる。撮影においては、患者の頭部はイヤードによって両側の外耳道で固定され、フランクフルト平面(FH平面)と床面が平行になるように位置づけられる。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 43</b></p>		
<p>54 上唇小帯の高位付着が原因となる不正咬合はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 叢生 b 開咬 c 上顎前突 d 正中離開</p> <p>▶keyword: 上唇小帯の高位付着</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>上唇小帯の高位付着は、小帯が上顎中切歯間に入り込み、正中離開の原因となることがある。</p> <p>a × 叢生は歯の排列できるスペースが不足することにより起こる。 b × 開咬は母指吸引癖、舌突出癖、吸唇癖、口呼吸などが原因となる。 c × 上顎前突は母指吸引癖、舌突出癖、吸唇癖、口呼吸などが原因となる。 d ○</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 36</b></p>		
<p>55 固定式保定装置はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 犬歯間保定装置 b トゥースポジションナー c ラップアラウンドリテーナー d Hawley(ホーレー)タイプリテーナー</p> <p>▶keyword: 固定式保定装置</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>保定装置には可撤式のもの(患者自身で着脱できる)と固定式のもの(患者は取り外せない)があり、患者の協力度や症状によって使い分けられる。</p> <p>a ○ 犬歯間保定装置は固定式のため、保定の効果は患者の協力状態に左右されないが、可撤式装置に比べワイヤーの下や歯肉側に歯石やプラークが沈着しやすい。 b × トゥースポジションナーは可撤式保定装置である。 c × ラップアラウンドリテーナーは可撤式保定装置である。 d × Hawley(ホーレー)タイプリテーナーは可撤式保定装置である。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 77-79</b></p>		
<p>56 Hellman(ヘルマン)の歯齢で顎間空隙がみられるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a IA期 b IC期 c IIA期 d IIC期</p> <p>▶keyword: 顎間空隙</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>乳歯が未萌出の無歯期において、白歯部の歯槽堤は上下顎で接触しているが、前歯部は離開しており、上下歯槽堤間に空隙がみられる。この空隙を顎間空隙という。</p> <p>a ○ IA期は乳歯が1本も萌出していない乳歯未萌出期であり、顎間空隙が存在する。 b × IC期は乳歯萌出開始期(乳歯咬合完成前期)であり、顎間空隙は消失している。 c × IIA期はすべての乳歯が対合歯と咬合している乳歯咬合完成期であり、顎間空隙は存在しない。 d × IIC期は第一大臼歯および永久前歯の萌出開始期であり、顎間空隙は存在しない。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 44</b></p>		

問題 A		解答・解説	
<p>57 7歳の女兒。下顎乳臼歯のう蝕に対してコンポジットレジン修復を行うことになった。治療中の口腔内写真(別冊 No. 9)を別に示す。 次に行うのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a う窩の開拡 b ウェッジの挿入 c セパレーターの装着 d コンポジットレジン充填</p> <p>▶keyword: ウェッジ、隔壁、コンポジットレジン修復</p>	<p>解答: b 口腔内写真では、乳臼歯にマトリックスバンドによる隔壁が装着されているが、隣接面窩洞とマトリックスバンドの間に隙間を認める。乳歯では歯頸部の狭窄が著しいため、マトリックスバンドを歯頸部の歯肉側壁に密着させるようにウェッジを挿入する。</p> <p>a × う窩の開拡完了後に隔壁(マトリックスバンド)を装着する。 b ○ c × 隔壁装着と同時にセパレーターの装着による歯間離開は必要ない。 d × ウェッジを挿入せずに充填を行うと、歯頸部の歯肉側壁とマトリックスバンドの間隙からコンポジットレジンが歯肉側壁を超えて溢出してしまふ。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 114 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 30-31, 106-110</p>		
<p>58 精神医学的問題で高齢者に多いのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a せん妄 b 依存症 c 双極性障害 d 統合失調症</p> <p>▶keyword: 精神疾患、せん妄</p>	<p>解答: a 高齢者の精神医学的問題で多いのは認知症、うつ、せん妄である。</p> <p>a ○ せん妄は意識の混濁に加え、錯覚や幻覚・妄想などがみられる状態である。入院、薬、発熱、感染症、認知症などが原因となることから、高齢者で生じやすい。 b × 依存症は、日々の生活や健康、大切な人間関係や仕事などに悪影響を及ぼしているにもかかわらず、特定の物質や行動をやめたくてもやめられない状態である。特に高齢者に多いということはない。 c × 双極性障害は気分が高まったり落ち込んだり、躁状態とうつ状態を繰り返す脳の病気である。20歳前後で発症することが多く、特に高齢者に多いということはない。 d × 考えや気持ちなどがまとまらなくなる状態が続く精神疾患で、9割は15歳~55歳で発症し、特に高齢者に多いということはない。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 48-49 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 42-43</p>		
<p>59 摂食嚥下リハビリテーションに関わる職種とその役割の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 介護福祉士—基本的運動能力の回復 b 言語聴覚士—入浴、排泄、食事などの介護や介護指導 c 作業療法士—応用的動作能力・社会的適応能力の回復 d 社会福祉士—日常生活を営む上で支障がある者の生活の援助</p> <p>▶keyword: 多職種連携</p>	<p>解答: c, d a × 介護福祉士は入浴、排泄、食事などの介護や介護者に対する介護の指導を行う職種である。 b × 言語聴覚士は、言語訓練や摂食機能療法などを行い、高次脳機能障害や摂食嚥下障害の回復を図る。 c ○ 作業療法士は、日常生活の基本動作や軽作業の訓練を通じて、応用的動作能力・社会的適応能力の回復を図る。 d ○ 社会福祉士は身体や精神の障害により困難になった生活の支援をする職種である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論 98 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版 26</p>		

問題 A		解答・解説	
<p>60 舌癌による舌切除術後の摂食嚥下障害を改善することを目的として装着するのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a Hotz(ホッツ)床 b 舌接触補助床(PAP) c 軟口蓋挙上装置(PLP) d パルプ型スピーチエイド</p> <p>▶keyword: 舌接触補助床(PAP)</p>	<p>解答: b 舌接触補助床(palatal augmentation prosthesis: PAP)は、口蓋部が肥厚した義歯型の装置で、舌の口蓋への接触を容易にすることを目的とする。舌癌による舌切除術後や、全身疾患により舌の運動機能の低下が認められる場合に用いられる。</p> <p>a × Hotz(ホッツ)床は、口蓋裂児の哺乳障害改善のために用いられる。 b ○ c × 軟口蓋挙上装置(PLP)は、脳血管疾患などにより軟口蓋の動きが悪くなり、鼻咽腔閉鎖不全が認められる場合に用いられる。 d × パルプ型スピーチエイドは、先天的あるいは手術で軟口蓋の一部が失われ、鼻咽腔閉鎖不全が認められる場合に用いられる。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 218-219 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版 73</p>		
<p>61 神経性やせ症(神経性無食欲症)の特徴はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 女性に多い。 b 50~60歳代に多い。 c 口腔内のpHが高い。 d 多数歯う蝕が認められることが多い。</p> <p>▶keyword: 摂食障害、神経性やせ症(神経性無食欲症)</p>	<p>解答: a, d 摂食障害は、身体的・精神的原因で生じる食行動異常を示す疾患である。主に神経性無食欲症と神経性過食症がある。神経性無食欲症は、標準体重-20%以上のやせ、食行動の異常、体重や体型へのゆがんだ認識などを特徴とする。</p> <p>a ○ 自分の体形や体重に強いこだわりをみせ、女性に多くみられる。 b × 特に10~20歳代に多く認め、やせ願望や肥満恐怖により食行動異常が顕著となり、身体的・精神的にさまざまな症状を呈する。 c × 繰り返される過食と嘔吐により、口腔内のpHが低下する。 d ○ 口腔内のpHの低下や口腔清掃状態の不良により、う蝕が多発しやすい。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 47-48</p>		
<p>62 歯科治療時に誘発されやすい不随意運動や反射を予防するための体位を図に示す。</p>  <p>この体位の使用が効果的なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 脳性麻痺 b 統合失調症 c 筋萎縮性側索硬化症 d Down(ダウン)症候群</p> <p>▶keyword: 脳性麻痺、ボバースの反射抑制体位、不随意運動</p>	<p>解答: a 脳性麻痺患者では、歯科治療時に仰臥位にしたり、不安や恐怖刺激があると、原始反射や不随意運動が生じやすい。急な体動は、粘膜の損傷や誤飲・誤嚥などの偶発事故につながる。可能な限り筋緊張を緩和しやすい体位や姿勢をとり、反射や不随意運動を抑制することが安全な歯科診療の遂行につながる。脳性麻痺患者では、Bobath(ボバース)の反射抑制体位が有効で、これは頭部と肩・肩甲骨を前屈させ、股関節と膝関節を曲げて身体を丸めるようにする体位である。体位を安定させるためにクッションやタオルなどを膝下や必要な部位に使用するとよい。</p> <p>a ○ b × 統合失調症患者で、歯科治療時に不随意運動や反射が誘発されやすいということはない。 c × 筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者で、歯科治療時に不随意運動や反射が誘発されやすいということはない。ALSは進行性で嚥下障害も認めるため、診療前に毎回全身状態を確認し、水平位が困難な場合はクッションの使用や背板の角度調整を行い姿勢の安定を図る。 d × Down(ダウン)症候群患者で、歯科治療時に不随意運動や反射が誘発されやすいということはない。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 69</p>		

問題 A		解答・解説	
<b>歯科予防処置論</b>			
<p>63 歯科衛生士業務のうち歯科予防処置はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯肉炎症部位のプロービング b 第一大臼歯への小窩裂溝填塞 c 深い歯周ポケット内のプラーク除去 d 根面う蝕予防で行うフッ化物歯面塗布</p> <p>▶keyword: 歯科衛生士法、歯科予防処置業務、根面う蝕予防</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>歯科予防処置の業務については歯科衛生士法に規定されている。</p> <p>a × 歯肉炎症部位のプロービング操作は、歯周病の検査にあたり、「歯科診療の補助」に該当する。</p> <p>b ○ 小窩裂溝填塞は、歯科予防処置に該当する。萌出直後の幼若な臼歯の咬合面はう蝕になるリスクが高い。この時期に小窩裂溝填塞を実施すると、より高いう蝕予防効果が得られる。</p> <p>c × 深い歯周ポケット内のプラーク除去は歯周疾患の治療行為にあたり、歯科医師の指導の下で行われる「歯科診療の補助」に該当する。</p> <p>d ○ 根面露出部位へのフッ化物塗布は、根面う蝕予防目的で実施する場合は歯科予防処置に該当する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 2-5、258</p>		
<p>64 口腔内写真(別冊 No. 10)を別に示す。観察できる沈着物の特徴はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 好沈着部位がある。 b タンパク質を主成分とする。 c 歯肉溝滲出液が形成に関与する。 d 成分の経時的変化はみられない。</p> <p>▶keyword: 歯肉縁上歯石</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>写真から観察できる沈着物は歯肉縁上歯石である。歯石はプラーク中の死滅した細菌が石灰化し沈着したものである。プラークが付着しやすいプラークリテンションファクターにもなり、う蝕や歯周病の増悪因子である。形成段階や沈着部位によって成分も変化する。</p> <p>a ○ 歯肉縁上歯石の形成には主に唾液が関与する。唾液腺開口部付近である下顎前歯部舌側、上顎第一大臼歯頰側などは好沈着部位である。</p> <p>b × 歯石は無機物が80%以上であり、主にカルシウムとリンで形成されている。タンパク質は有機物であり、歯石の含有量は10%程度である。</p> <p>c × 歯肉溝滲出液は歯周ポケット内に多く存在する。血漿成分に富む歯肉溝滲出液がアルカリ性になることで石灰化し、歯肉縁上歯石が形成される。</p> <p>d × 歯石形成初期から成熟段階に応じて成分比率は経時的に変化する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 30-31</p>		
<p>65 薬物性歯肉増殖症をきたす薬剤はどれか。2つ選べ。</p> <p>a ニフェジピン b フェニトイン c ワルファリンカリウム d セビメリン塩酸塩水和物</p> <p>▶keyword: 降圧薬、抗てんかん薬、薬物性歯肉増殖症</p>	<p><b>解答:</b> a, b</p> <p>薬物性歯肉増殖症は、降圧薬(ニフェジピンなどのカルシウム拮抗薬)、抗てんかん薬(フェニトイン)、免疫抑制薬(シクロスポリン)などの長期連用によって生じる。歯間乳頭が付着歯肉の一部を含めて蕾状からカリフラワー状に線維性の増殖をし、それに伴い仮性ポケットが形成され、プラークコントロールが困難な状況となる。ブラッシング指導とプラークコントロールにより改善するが、顕著な場合は歯肉切除術を併用することもある。</p> <p>a ○ 高血圧症の治療に用いられるカルシウム拮抗薬の1つである。</p> <p>b ○ 抗てんかん薬として用いられる薬剤である。フェニトイン服用者の約50%に歯肉増殖が出現するとの報告がある。</p> <p>c × 狭心症や心筋梗塞に用いられる抗凝固薬である。</p> <p>d × シェーグレン症候群の治療に用いられる口腔内乾燥症の改善薬である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 21、59 歯科衛生士のための全身疾患ハンドブック 44-54、93-96、117-119</p>		

問題 A		解答・解説	
<p>66 器具の写真(別冊 No. 11)を別に示す。この器具で確認できるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a CPI b PMA Index c 根分岐部病変 d サイナストラクト</p> <p>▶keyword: 根分岐部病変の評価</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>写真の器具は、ファーケーションプローブである。根分岐部の曲線的な形態に沿わせやすく、根分岐部病変を診査しやすい形態となっている。</p> <p>a × CPI (Community Periodontal Index) は地域歯周疾患指数で、CPI プローブを用いて評価する。</p> <p>b × PMA Index (Papillary, Marginal and Attached gingival Index) は、歯肉炎の広がり検査する指標で、特別な器具を必要としない。</p> <p>c ○</p> <p>d × サイナストラクト(煙管)とは、歯肉の表面(煙孔)に膿を排出するために出現した管を指す。サイナストラクトの確認には造影剤を用いたエックス線撮影などを行うが、ファーケーションプローブで診査することはない。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 146、149、166-167</p>		
<p>67 43歳の女性。歯周治療を希望して来院した。歯周精密検査の結果(別冊 No. 12)を別に示す。検査結果で正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a PCR値は58.5%である。 b 最大3mmの歯肉退縮が認められる。 c 頬舌的に1~2mmの動揺が認められる。 d 根分岐部の水平的歯周組織破壊は、いずれも歯冠幅径の1/3以内である。</p> <p>▶keyword: 歯周組織検査、PCR、アタッチメントレベル、Millerの分類、Lindhe &amp; Nymanの水平的分類</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>歯周組織検査の記録用紙より口腔内の状況を把握し、得られた情報の各指標についての特徴を理解する必要がある。</p> <p>a × PCR値は <math>60 \div 112 \times 100 = 53.6\%</math> である。</p> <p>b × アタッチメントレベル(AL)からポケットの深さ(PD)を引いた数値が歯肉退縮の数値となる。最大2mmである。</p> <p>c × 動揺度は1度が最大値であるため、頬舌的に0.2~1mmである。1~2mmの動揺は2度である。</p> <p>d ○ 根分岐部病変は1度であるため、プローブが分岐部に入るが歯冠幅径の1/3以内である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 149-150、158-159、166-167 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 60-64、140-144</p>		

問題 A

解答・解説

68 口腔内の検査をしている写真(別冊 No. 13)を別に示す。  
歯の動揺度の測定法で正しいのはどれか。1つ選べ。  
a ①  
b ②  
c ③  
d ④

keyword: 歯の動揺度

**解答: b**  
歯の動揺度は、歯周治療の方針や歯周治療の効果を評価する指標として有効である。測定方法は、前歯は切縁を歯科用ピンセットで挟んで唇舌方向に動かし、臼歯は歯科用ピンセットの先端を合わせて咬合面に押し当て、頬舌・近遠心方向に動かして判定する。動揺度の判定基準として一般的なのは、Miller の分類である。

Miller の分類

動揺度	所見
0度: 生理的動揺	動揺は 0.2 mm 以内。
1度: 軽度の動揺	唇(頬)舌(口蓋)的に 0.2~1.0 mm 動く。
2度: 中等度の動揺	唇(頬)舌(口蓋)的、近遠心的に 1.0~2.0 mm 動く。
3度: 重度の動揺	唇(頬)舌(口蓋)的、近遠心的に 2.0 mm 以上動く、または垂直的に動揺する。

- a × ①は打診を行っている。ピンセットで歯を軽く叩き、違和感や痛みを確認する。周囲の健全歯も叩いて比較する。
- b ○
- c × ③はフレミタスを蝕知している。主に、軽いタッピング時と下顎の側方運動時の歯(特に上顎の小白歯と前歯)の動きを蝕知する。
- d × 臼歯の動揺度を測定する際は歯科用ピンセットの先端を合わせて咬合面に押し当て、頬舌・近遠心方向に動かして判定する。

**文献:** 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 149-151  
最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 62-63、143  
最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 9

69 超音波スケーラーで歯周ポケット内の洗浄を行うことになった。  
操作法で適切なのはどれか。2つ選べ。  
a インサートチップは歯根面の1か所に固定し操作する。  
b インサートチップは先端2 mm程度の側面を用い操作する。  
c 洗浄・消毒薬としてポビドンヨード溶液を用いることもある。  
d 水量はインサートチップの先端から噴霧状に出る状態に調整する。

keyword: 歯周ポケット内洗浄、消毒液、イリゲーション

**解答: b, c**  
超音波スケーラーでの歯周ポケット内の洗浄(イリゲーション)は、注水による歯肉縁下のプラーク除去効果とキャピテーション効果により、歯根面を傷つけずに、表面の付着物を容易に短時間で効果的に除去できる。歯肉縁下の歯根面や歯周ポケット内の細菌を取り除くことが可能で、歯周ポケット内の環境改善に有効である。

- a × 超音波スケーラーのインサートチップは、歯根面をできるだけなでるように上下左右のゆっくりとしたストロークで緩回動かす。
- b ○
- c ○ 歯周ポケットの洗浄・消毒薬にはポビドンヨード溶液、グルコン酸クロルヘキシジン溶液、塩化セチルピリジニウム溶液などを希釈して用いることがある。
- d × 超音波スケーラーの水量はインサートチップの先端から線状に出る状態に調整することが望ましい。インサートチップには様々な種類があるが、専用のインサートチップを選択し操作する。

**文献:** 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 218-219  
最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 177

問題 A

解答・解説

70 グレーシータイプキュレット#13の写真(別冊 No. 14)を別に示す。  
部位とシャープニング操作の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。  
a ①—床面と垂直にする。  
b ②—砥石とのなす角度は100~110度とする。  
c ③—砥石を当て2 cm程度の幅で上下運動させる。  
d ④—スラッジが出たら砥石を下げて終わる。

keyword: グレーシータイプキュレット、シャープニング

**解答: b, d**  
シャープニングは刃部の形態を変えずに鋭利な切縁を得るために行う操作である。グレーシータイプキュレットの#13の切縁は④であり、刃部形態を理解し、適切なシャープニングを実施する必要がある。  
a × ①は第一シャンクである。奇数番号のグレーシータイプキュレットではフェイスを床面と平行にするため、第一シャンクは11時の方向となる。  
b ○ ②はフェイス(刃部内面)である。フェイスと砥石を90度に合わせた後、砥石を10~20度傾け、フェイスと砥石のなす角度を100~110度にする。  
c × ③は背面である(グレーシータイプキュレットは片刃である)。そのため、シャープニングは行わない。  
d ○ ④は切縁である。スラッジはシャープニング終了の目安であり、終了時には砥石を下げて終わる。

**文献:** 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 202-208  
最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 198-200

71 下顎模型(別冊 No. 15A)と歯面研磨用器材(別冊 No. 15B)の写真を別に示す。  
矢印の部位の歯面研磨に適しているのはどれか。2つ選べ。  
a ①  
b ②  
c ③  
d ④

keyword: 歯面研磨、歯面清掃、PMTc

**解答: a, d**  
歯面研磨では、基本的に研磨用カップ、研磨用ブラシ、研磨用コーンを使用する。一般的に平滑面にはカップ、咬合面にはブラシ、隣接面や最後臼歯部遠心面にはコーンを使用する。写真は根分岐部を示しており、狭窄した根分岐部に適した器材の選択を行う。

- a ○ ①はPMTcに用いるエバチップである。歯間乳頭部への使用に適しており、根分岐部狭窄部位への応用にも適している。
- b × ②は研磨用ブラシである。咬合面への使用に適している。
- c × ③は研磨用ラバーカップである。平滑面への使用に適している。
- d ○ ④は研磨用コーンである。根分岐部へ挿入しやすい形態である。

**文献:** 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 222-229

72 10か月児健診に来た保護者を対象に、乳幼児へのフッ化物配合歯磨剤の使用について以下の説明を行った。  
フッ化物配合歯磨剤は、乳歯の萌出直後から使用可能です。1,000 ppmと書かれたペースト状歯磨剤を切った爪程度、歯ブラシにつけて磨いてください。この方法を永久歯に生えかわるまで継続しましょう。  
下線部で正しいのはどれか。2つ選べ。  
a ①  
b ②  
c ③  
d ④

keyword: フッ化物配合歯磨剤、フッ化物イオン濃度

**解答: a, c**  
フッ化物配合歯磨剤は、自宅で行えるセルフケア用のフッ化物応用として広く普及している。近年では未成熟な歯に対応した積極的な予防剤として、歯が萌出し始める生後6か月頃から、年齢別に応用量やフッ化物イオン濃度が示され、生涯にわたって使用することが推奨されている。

- a ○ 乳歯の萌出直後~2歳までは、500 ppmのフッ化物イオン濃度の歯磨剤を、切った爪程度の少量使用することが推奨されている。
- b × 歯磨剤に配合されるフッ化物の推奨濃度は、対象年齢ごとに異なり、6か月~2歳は500 ppmである。
- c ○ ペースト状フッ化物配合歯磨剤の年齢別の使用量は、6か月~2歳は切った爪程度、3~5歳は5 mm程度、6~14歳は1 cm程度、15歳以上は2 cm程度である。
- d × 使用量やフッ化物イオン濃度は対象年齢別に異なる。永久歯への交換はおよそ6歳前後で始まるが、6歳以上ではフッ化物濃度1,000 ppmの歯磨剤を1 cm程度使用することが推奨される。

**文献:** 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 247-252  
最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 180-181

問題 A		解答・解説	
<p>73 う蝕活動性試験の目的で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 食品のう蝕誘発性の評価 b 修復物装着の可否の判定 c う蝕予防プログラムの評価 d プラークコントロールの評価</p> <p>▶keyword: う蝕活動性試験の目的</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>う蝕活動性(カリエスリスク)とは、「ある一定の時点または期間において予想される、う蝕発病性の危険性とう蝕の進行の可能性」をいう。</p> <p>a × 食品のう蝕誘発性を示す指数には、潜在脱灰能とう蝕誘発能指数(CPI)がある。いずれもう蝕活動性試験の目的ではない。</p> <p>b ○ 修復物および補綴装置の装着の可否の判定ができる。</p> <p>c ○ う蝕予防プログラム実施中のモニタリングと評価ができる。</p> <p>d × う蝕活動性試験では、プラークの量や付着状況など、プラークコントロールの評価はできない。しかし、う蝕発病因子を評価することで、歯科保健指導におけるプラークコントロールの動機づけが可能である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 72、174-177 歯科衛生士のための齶蝕予防処置法 第2版 37-42</p>		
<p>74 7歳の男児。フッ化物局所応用を希望して来院した。2%フッ化ナトリウムフォームを用いて局所応用を実施することとなった。使用器材の写真(別冊No.16)を別に示す。</p> <p>使用器材と術式の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 使用薬剤は無味無臭である。 b 次回は半年~1年後に実施する。 c トレーの装着時間は2分間である。 d 薬剤はディスパーザブルシリンジで計量する。</p> <p>▶keyword: フッ化物局所応用、トレー法</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>写真は中性の2%フッ化ナトリウムフォームと、トレー法で使用する既製トレーである。</p> <p>トレー法によるフッ化物歯面塗布は、①歯面清掃、②トレーの適合、③トレーへの薬液応用、④歯面乾燥、⑤トレーの装着、⑥トレーの除去の手順で実施する。</p> <p>a ○ 2%フッ化ナトリウムは無味無臭である。</p> <p>b × 2%フッ化ナトリウムは2週間以内に4回塗布し、これを年1~2回実施する。</p> <p>c × フッ化物応用時のトレー装着時間は3~4分間である。</p> <p>d × フォーム状の薬剤は既製トレーにすり切りいっぱい使用する。シリンジを使用して計量するのは溶液またはゲル状のフッ化物である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 233-239</p>		
<p>75 7歳の男児(体重23kg)。フッ化物洗口を週1回法で実施している。</p> <p>誤飲して悪心・嘔吐が生じる可能性があるフッ化物溶液の最小量はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 5.1 mL b 51.1 mL c 76.6 mL d 204.4 mL</p> <p>▶keyword: 悪心・嘔吐発現フッ化物イオン量</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>フッ化物洗口(週1回法)で使用するのは0.2%フッ化ナトリウム(フッ化物イオン濃度900ppm)である。悪心・嘔吐発現フッ化物イオン量(最小中毒量)は、Fとして体重1kgあたり2mgである。男児の体重は23kgなので、<math>23\text{kg} \times 2\text{mg} = 46\text{mg}</math>となる。900ppmの溶液では、1mL中に0.9mgのフッ化物が含まれていることから、<math>1\text{mL} : 0.9\text{mg} = X\text{mL} : 46\text{mg}</math> <math>0.9X = 46</math> で <math>X = 51.1\text{mL}</math> となる。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 242-243、253-256 歯科衛生士のための齶蝕予防処置法 第2版 31-33</p>		

問題 A		解答・解説	
<p>76 3歳の男児。検診のため保護者と来院し、フッ化物歯面塗布を行った。保護者よりフッ化物配合歯磨剤の使用方法について質問があった。</p> <p>説明内容として適切なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 使用後は1~2時間程度飲食しないでください。 b 使用量は歯ブラシ全体につけるくらいが目安です。 c フッ化物イオン濃度が1,450ppmのものを使用してください。 d 今日はフッ化物塗布を行ったので、明日から使用してください。</p> <p>▶keyword: フッ化物配合歯磨剤</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>フッ化物配合歯磨剤は最も普及しているフッ化物応用法であり、年齢に適したフッ化物配合歯磨剤の量、方法にて利用することが重要視されている。</p> <p>a ○ フッ化物の効果を発揮するためには1~2時間程度は飲食しないよう説明する。就寝前の使用も効果的である。</p> <p>b × 3歳児の使用量は5mm程度の量である。</p> <p>c × 3歳では、500ppmのフッ化ナトリウム配合歯磨剤や、フォーム状あるいはモノフルオロリン酸ナトリウム(MFP)配合の、1000ppmの歯磨剤が使用可能である。1,450ppmの歯磨剤使用が推奨されるのは15歳以上である。</p> <p>d × フッ化物歯面塗布とフッ化物配合歯磨剤の併用は可能であるため、当日から使用できるよう伝える。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 247-257</p>		
<p>77 7歳の男児。下顎左側第一大臼歯にレジン系充填材を用いた小窩裂溝充填を行うよう歯科医師より指示があった。歯材の写真(別冊No.17)を別に示す。</p> <p>使用するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 小窩裂溝充填、サブリニクブラシシステム</p>	<p><b>解答:</b> a, b</p> <p>レジン系充填材を用いた小窩裂溝充填の術式は①防湿、②歯面清掃、③酸処理、④充填、⑤光照射、⑥充填材の硬化確認、⑦防湿除去、⑧咬合確認である。レジン系は完全萌出している歯に対して実施するのに対し、セメント系は萌出途中のラバーダムがかけられない歯に充填することが可能である。</p> <p>a ○ ①はサブソニックブラシシステムである。小窩裂溝充填前の裂溝清掃に使用する。</p> <p>b ○ ②はエッチング(酸処理)材である。充填前に酸処理を15~60秒行う。</p> <p>c × ③はセメント練板とスパチュラである。セメント系充填材を用いる場合に使用する。</p> <p>d × ④は簡易防湿時に使用するロールワッテである。レジン系の充填材を用いる際はラバーダム防湿を行うため、ロールワッテは必要としない。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 232-233、258-264</p>		
<b>歯科保健指導論</b>			
<p>78 個人を対象とした歯科保健指導で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 高い目標を設定する。 b マスメディアの情報に基づいて行う。 c 健康教育による行動変容を目的とする。 d 一人ひとりに合わせた健康づくりを支援する。</p> <p>▶keyword: 歯科保健指導、健康教育、行動変容</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>歯科保健指導とは「個人や集団を対象として、生活習慣や態度を望ましい歯科保健行動に変容させるために行われる専門的な指導」である。</p> <p>a × 実行することにより達成可能な目標を設定する。</p> <p>b × 科学的根拠に基づいた情報を提供する。</p> <p>c ○ d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 5-8 ポイントチェック⑤ 第5版 58</p>		

問題 A		解答・解説
<p>79 トータル・ヘルスプロモーション・プラン (THP) で実施されるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a がん検診 b 健康測定 c 一般健康診断 d 特定健康診査</p> <p>▶keyword: トータル・ヘルスプロモーション・プラン (THP)</p>	<p><b>解答: b</b></p> <p>労働者の心身両面の健康保持増進措置の積極的な推進を図るため、労働安全衛生法により、トータル・ヘルス・プロモーションプラン (THP) に取り組むことが事業所の努力義務とされている。THP は、健康測定の結果に基づき、健康づくりスタッフとともに産業医が中心となって、心身両面のトータルな健康支援を行うものである。それゆえ、THP では、健康状態の観察のためにすべての労働者を対象に健康測定を行った後、必要に応じて個別に運動指導、保健指導、メンタルヘルスケア、栄養指導を行う。</p> <p>a × がん検診は、健康増進法に基づく事業として市町村が実施するものである。 b ○ THP 指針では、各種の健康指導を継続的かつ計画的に行うため、各労働者に対し定期的に健康測定を実施するとされている。 c × THP には、一般健康診断は含まれない。ただし、健康測定の一部については労働安全衛生法に基づく一般健康診断をもって代替することも可能であるが、労働者本人の同意が必要である。 d × 特定健康診査は、高齢者の医療の確保に関する法律第 18 条に基づいて、40～74 歳の被保険者・被扶養者に対して実施が義務づけられている。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生懸学 第 3 版 285、297、303</p>	
<p>80 歯ブラシについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 天然毛の刷毛は細菌が付着しにくい。 b 毛の硬さは直径が大きいほど硬くなる。 c 毛先の形態がラウンド毛のものは歯面清掃効率が高い。 d 歯ブラシの規格は「家庭用品品質表示法」により定められている。</p> <p>▶keyword: 歯ブラシの構造と特徴</p>	<p><b>解答: b, c</b></p> <p>歯ブラシの構造は、ヘッド (頭部)、ネック (頸部)、ハンドル (把柄部) からなる。ヘッドには毛 (毛束) が植毛され、材質には天然毛と人工毛がある。清掃効率や使用感は歯ブラシの毛の「太さ」「長さ」「植毛本数」により影響される。</p> <p>a × 天然毛の歯ブラシは吸水性があるので乾燥に時間がかかる。また毛にくぼみがあり、その中に微生物が溜まることから、不衛生になりやすい。 b ○ 毛の硬さは直径が大きいほど硬く、小さいほど軟らかく弾力性がある。 c ○ 毛先の形状は、ラウンド毛、テーパード毛、スーパーテーパード毛があるが、ラウンド毛は先端の面積が大きいため歯面清掃効果が最も高い。 d × 歯ブラシの規格は「日本産業規格 (JIS)」と「国際標準化機構 (ISO)」によるものがある。「家庭用品品質表示法」により定められているのは、柄の材質・毛の材質・毛の硬さ・耐熱温度の表示、および表示者名などの付記についてである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第 2 版 269-271 最新歯科衛生士教本 歯科材料 31-33</p>	

問題 A		解答・解説																													
<p>81 歯磨剤の基本成分のうち、清掃剤はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 無水ケイ酸 b 安息香酸ナトリウム c リン酸水素カルシウム d ラウリル硫酸ナトリウム</p> <p>▶keyword: 歯磨剤、基本成分、清掃剤</p>	<p><b>解答: a, c</b></p> <p>歯磨剤の成分には、清掃剤や湿潤剤などの基本成分と、う蝕や歯周病予防などの効果が期待できる薬用成分がある。基本成分のうち清掃剤は、研磨成分が含まれ、歯の表面の汚れを除去する作用がある。</p> <p><b>歯磨剤の基本成分と薬用成分</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本成分</th> <th>清掃剤 (研磨剤)</th> <th>リン酸水素カルシウム、水酸化アルミニウム、無水ケイ酸、炭酸カルシウム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>湿潤剤</td> <td>グリセリン、ソルビトール</td> </tr> <tr> <td></td> <td>発泡剤</td> <td>ラウリル硫酸ナトリウム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>粘結剤</td> <td>カルボキシメチルセルロースナトリウム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>香味剤</td> <td>サッカリンナトリウム、メントール</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保存料</td> <td>安息香酸ナトリウム、パラベン</td> </tr> <tr> <th>薬用成分</th> <td>う蝕予防</td> <td>フッ化物、殺菌剤、ブランク分解酵素</td> </tr> <tr> <td></td> <td>歯周病予防</td> <td>消炎剤、血行促進剤、殺菌剤</td> </tr> <tr> <td></td> <td>象牙質知覚過敏症の抑制</td> <td>乳酸アルミニウム、硝酸カリウム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>歯石の沈着予防</td> <td>ポリリン酸ナトリウム、ピロリン酸ナトリウム</td> </tr> </tbody> </table> <p>a ○ b × 歯磨剤の酸化や変質を防ぐ保存料である。 c ○ d × 発泡剤であり、口腔内に泡の効果で歯磨剤を拡散させ、汚れを除去する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第 2 版 272 最新歯科衛生士教本 保健生懸学 第 3 版 128-130</p>	基本成分	清掃剤 (研磨剤)	リン酸水素カルシウム、水酸化アルミニウム、無水ケイ酸、炭酸カルシウム		湿潤剤	グリセリン、ソルビトール		発泡剤	ラウリル硫酸ナトリウム		粘結剤	カルボキシメチルセルロースナトリウム		香味剤	サッカリンナトリウム、メントール		保存料	安息香酸ナトリウム、パラベン	薬用成分	う蝕予防	フッ化物、殺菌剤、ブランク分解酵素		歯周病予防	消炎剤、血行促進剤、殺菌剤		象牙質知覚過敏症の抑制	乳酸アルミニウム、硝酸カリウム		歯石の沈着予防	ポリリン酸ナトリウム、ピロリン酸ナトリウム
基本成分	清掃剤 (研磨剤)	リン酸水素カルシウム、水酸化アルミニウム、無水ケイ酸、炭酸カルシウム																													
	湿潤剤	グリセリン、ソルビトール																													
	発泡剤	ラウリル硫酸ナトリウム																													
	粘結剤	カルボキシメチルセルロースナトリウム																													
	香味剤	サッカリンナトリウム、メントール																													
	保存料	安息香酸ナトリウム、パラベン																													
薬用成分	う蝕予防	フッ化物、殺菌剤、ブランク分解酵素																													
	歯周病予防	消炎剤、血行促進剤、殺菌剤																													
	象牙質知覚過敏症の抑制	乳酸アルミニウム、硝酸カリウム																													
	歯石の沈着予防	ポリリン酸ナトリウム、ピロリン酸ナトリウム																													

問題 A

82 メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪の蓄積に加えて①、脂質異常、高血圧の3項目のうち2項目以上が該当した状態のことをいう。内臓脂肪の蓄積はウエスト周囲径で診断し、男性② cm以上、女性③ cm以上である。  
①〜③に該当する語句と数値の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

① ② ③  
a 高血糖 85 90  
b 高血糖 90 85  
c 尿酸値 85 90  
d 尿酸値 90 85

▶ keyword: 生活習慣病、メタボリックシンドローム

解答・解説

解答: a  
メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪の蓄積（ウエスト周囲径が男性 85 cm 以上、女性 90 cm 以上）に加え、血糖値、血圧、血清脂質の各診断基準値で、3項目のうち2項目以上が該当する状態のことである。メタボリックシンドロームは慢性腎臓病や動脈硬化症などの発症リスクを高めるとされている。  
尿酸値とは血液中の尿酸の濃度で、基準値より高い状態を放置すると痛風や腎機能障害などを引き起こすが、メタボリックシンドロームの診断基準項目ではない。

メタボリックシンドロームの診断基準

内臓脂肪の蓄積

ウエスト周囲径	男性 ≥ 85 cm
	女性 ≥ 90 cm
(内臓脂肪面積 男女ともに ≥ 100 cm <sup>2</sup> に相当)	

+

以下の3項目のうち、いずれか2項目以上があてはまる場合

血糖	空腹時血糖	≥ 110 mg/dL
血圧	収縮期 (最大) 血圧 かつ/または 拡張期 (最小) 血圧	≥ 130 mmHg ≥ 85 mmHg
血清脂質	高トリグリセライド血症 かつ/または 低 HDL コレステロール血症	≥ 150 mg/dL < 40 mg/dL

- a ○
- b ×
- c ×
- d ×

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 131-132  
歯科衛生士のための全身疾患ハンドブック 26

問題 A

83 ファーガストローム・ニコチン依存度テストの質問項目はどれか。2つ選べ。  
a 他の時間帯より起床後数時間に多く喫煙する。  
b 自分は煙草に依存していると感じることがある。  
c 喫煙を禁じられている場所で禁煙することは難しい。  
d 禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがある。

▶ keyword: 禁煙支援、ファーガストローム・ニコチン依存度テスト

解答・解説

解答: a, c  
禁煙支援を行う際には、対象者の煙草への依存の程度をアセスメントする必要がある。ニコチンの生理学的な依存に対して用いられるテストとして「ファーガストローム・ニコチン依存度テスト (FTND)」がある。点数の総計が0~2点:低い、3~6点:普通、7~10点:高いとそれぞれ判断される。  
一方、精神医学的な依存に対してはTDSニコチン依存症スクリーニングテストがある。「はい」を1点、「いいえ」を0点として、10問の点数の総計が5点以上だとニコチン依存症と診断される。

ファーガストローム・ニコチン依存度テスト (FTND)

質問	0点	1点	2点	3点
1. 起床後何分で最初の喫煙をしますか	61分以後	31~60分	6~30分	5分以内
2. 図書館や映画館など、喫煙を禁じられている場所で禁煙することは難しいですか	いいえ	はい	—	—
3. 1日の喫煙の中でどれが一番やめにくいですか	右以外	朝最初の1本	—	—
4. 1日に何本吸いますか	10本以下	11~20本	21~30本	31本以上
5. 他の時間帯より起床後数時間に多く喫煙しますか	いいえ	はい	—	—
6. ほとんど1日中、床に伏しているような病気のときでも喫煙しますか	いいえ	はい	—	—

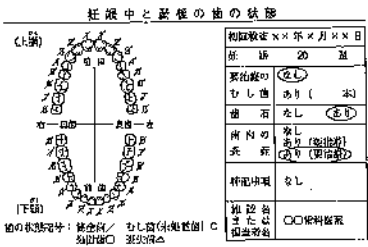
- a ○
- b × TDS ニコチン依存症スクリーニングテストの項目である。
- c ○
- d × TDS ニコチン依存症スクリーニングテストの項目である。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 300-302  
ポイントチェック⑤ 第5版 87-88

問題 A

解答・解説

84 29歳の女性。ブラッシング時の出血を主訴に来院した。現在妊娠20週で、全身疾患やつわりはない。口腔清掃には歯ブラシとフッ化物配合歯磨剤を使用しているという。母子健康手帳の内容の一部を図に示す。



患者への歯科保健指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 硬い毛の歯ブラシを勧める。
- b デンタルフロスの使用を勧める。
- c 歯石除去は出産後に行うことを伝える。
- d 妊娠期間中は歯肉炎になりやすいことを伝える。

▶keyword: 妊娠期、母子健康手帳、妊娠性歯肉炎

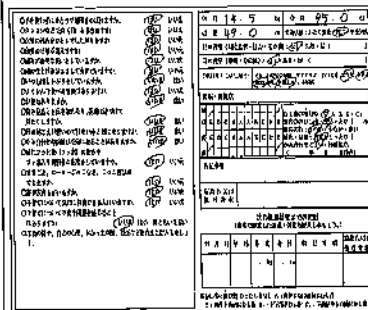
▶解答: b, d

妊娠中はつわりなどの体調の変化、ホルモンバランスの変化、口腔清掃の不十分さから、う蝕や歯肉炎のリスクが高くなる。この患者は、母子健康手帳の記載内容から歯肉の炎症と歯石があり、特に歯肉炎のリスクが高いことがわかる。

- a × 歯肉に炎症が見られるため、硬めの歯ブラシでは歯肉を傷つける可能性がある。
- b ○ 歯肉炎と歯石の沈着が認められることから、歯ブラシに加えてデンタルフロスをはじめとする補助的清掃用具の使用を勧める。
- c × 患者は妊娠20週で安定期に入っているため、歯石の除去程度であれば処置は可能である。歯肉に炎症が見られることから、現時点で歯石除去を行うことが望ましい。
- d ○ 妊娠中は、特に女性ホルモンの増加による妊娠性歯肉炎が発症しやすい。ブラークコントロールが重要となるため、歯肉炎の説明は重要である。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 312-316  
最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 20

85 母親から、子どもの口腔清掃について相談を受けた。母子健康手帳の記録と健康診査結果を図に示す。



母親に対する歯科保健指導で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化物洗口の方法を説明する。
- b 寝かせみがきの姿勢を説明する。
- c スクラビング法による仕上げ磨きを勧める。
- d 切った爪程度の少量のフッ化物配合歯磨剤の使用を勧める。

▶keyword: 仕上げ磨き、フッ化物応用

▶解答: b, c

母子手帳の保護者の記録から、3歳児健康診査の結果であることがわかる。一般的に3歳児では、幼児本人がブラッシングしたあとに保護者が仕上げ磨きを行う。またフッ化物の応用については、3歳という年齢に応じた適切な使用法を指導する必要がある。

- a × フッ化物洗口は、ブクブクうがい安全にできる4歳以上で応用する。
- b ○ 仕上げ磨きは、口腔内がよく見えて安定した姿勢である寝かせ磨きで行うのが望ましい。
- c ○ スクラビング法は操作が容易で、プラーク除去効果が高いことから、保護者による仕上げ磨きに適している。
- d × 3歳児に対しては、5mm程度の量で、500ppm（フォーム状またはモノフルオロリン酸ナトリウム〈MFP〉歯磨剤であれば1,000ppm）のフッ化物配合歯磨剤を応用する。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 249、274-275  
最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 169-173  
最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 258-260

問題 A

解答・解説

86 二糖類とその構成単糖の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a マルトース——グルコースとグルコース
- b スクロース——グルコースとガラクトース
- c ラクトース——フルクトースとフルクトース
- d パラチノース——グルコースとフルクトース

▶keyword: 二糖類、スクロース、マルトース、ラクトース、パラチノース

▶解答: a, d

- 2つの単糖がグリコシド結合でつながった糖質を二糖類という。
- a ○ マルトース（麦芽糖）は、グルコース（ブドウ糖）2分子が結合した二糖類である。
  - b × スクロース（ショ糖）は、グルコース1分子とフルクトース（果糖）1分子が結合した二糖類である。
  - c × ラクトース（乳糖）は、グルコース1分子とガラクトース1分子が結合した二糖類である。
  - d ○ パラチノース（イソマルツロース）は、スクロースの異性体で、グルコース1分子とフルクトース1分子が結合した二糖類である。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 103、141  
最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 53-54

87 ナイアシンで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ビタミンB群である。
- b 脂溶性ビタミンである。
- c 欠乏すると壊血病を引き起こす。
- d トリプトファンから生成される。

▶keyword: ナイアシン

▶解答: a, d

- ナイアシンは糖質・脂質・アミノ酸代謝に不可欠なビタミンであり、体内のエネルギー代謝において酸化還元酵素の補酵素として働く。
- a ○ ビタミンB群とは、水溶性ビタミンのうち、ビタミンC以外の8種類のビタミン（ビタミンB<sub>1</sub>、ビタミンB<sub>2</sub>、ビタミンB<sub>6</sub>、ビタミンB<sub>12</sub>、ナイアシン、パントテン酸、葉酸、ビオチン）をいう。
  - b × ナイアシンは水溶性ビタミンである。脂溶性ビタミンにはビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンKの4種類が属する。
  - c × ナイアシンの欠乏症はペラグラである。壊血病はビタミンCの欠乏症である。
  - d ○ ナイアシンは必須アミノ酸であるトリプトファンから生成される。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 157-158  
最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 59

88 日本人の食事摂取基準（2020年版）で、カルシウム摂取量が最も高く設定されている時期はどれか。1つ選べ。

- a 幼児期
- b 思春期
- c 更年期
- d 高齢期

▶keyword: 日本人の食事摂取基準（2020年版）、カルシウム

▶解答: b

- カルシウムは体内に最も多く含まれるミネラルで、体重の約2%を占め、そのうちの99%は骨の成分として存在している。身体の発育が著しく、成人の域に達する第二次性徴を迎える頃、すなわち思春期が最もカルシウムを多く必要とする時期である。
- a × 幼児期の推奨量は、1~2歳の男児450mg、女児400mg、3~5歳の男児600mg、女児550mgである。
  - b ○ 思春期の推奨量は、12~14歳の男子1,000mg、女子800mgで、男女とも生涯をおとして最も高く設定されている。15~17歳ではそれぞれ800mg、650mgである。
  - c × 更年期は女性の月経が終了する前後の時期である。この時期のカルシウム推奨量は650mgである。なお、女性の場合15~74歳のカルシウム推奨量は650mgと設定されている。
  - d × 高齢期の推奨量は、65~74歳の男性750mg、女性650mg、75歳以上の男性700mg、女性600mgである。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 125、164、217

問題 A		解答・解説
89	<p>栄養スクリーニングとして用いられるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a VF b SGA c MWST d MNA<sup>®</sup>-SF</p> <p>▶keyword: 栄養スクリーニング、SGA、MNA<sup>®</sup>-SF</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>栄養状態を評価するための指標は、BMIや血液検査データ（総タンパク、アルブミン、総コレステロール）などの他に、本問題で問われたようなSGA、MNA<sup>®</sup>-SFなどのスクリーニング方法がある。</p> <p>a × 嚥下造影検査のことである。口腔から食道までの食物の流れと、その食物を送り込む器官の運動を評価できる。栄養スクリーニングには用いられない。</p> <p>b ○ 主観的包括的評価 (Subjective Global Assessment) のことで、栄養評価のツールの1つである。体重変化や食事摂取量の変化、消化器症状などを評価し、判定者が主観によって栄養状態を3段階に分類する。</p> <p>c × 改訂水飲みテストのことである。摂食嚥下障害のスクリーニングとして頻用される。栄養スクリーニングには用いられない。</p> <p>d ○ 簡易栄養状態評価表 (Mini Nutritional Assessment Short-Form) のことで、高齢者向けの低栄養のスクリーニングツールとして利用される。食事量や体重の変化、神経・精神的問題の有無、BMIなどの6項目の質問から評価をする。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 99-100、166、169</p>
90	<p>保育園の5歳児クラスの20名に対する食育の講話を依頼された。講話内容で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 食具を正しく使おう。 b 食事前後の挨拶をしよう。 c 好き嫌いをせず何でも食べよう。 d 前歯で噛みきり、奥歯でしっかり噛もう。</p> <p>▶keyword: 食育支援、幼稚園</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>「生きる力」を育む学校での歯・口の健康づくり (令和元年度改訂) では幼稚園、小学校、中学校・高等学校、特別支援学校におけるう蝕の予防や食育の目標が示されている。</p> <p>幼稚園での食育の目標は①「いただきます」「ごちそうさま」が言える、②食事の準備・後片付けの手伝いができる、③初めての食材にも食べる意欲がもてる、である。</p> <p>a × 食事に関するさまざまなマナーの1つ「食具を正しく使用する」は、小学校高学年の目標である。</p> <p>b ○ 「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶ができるように伝える。これは食材や食事をつくってくれた人への感謝の気持ちを表す言葉であることを説明する。</p> <p>c ○ いろいろな食材をバランスよく食べることは、健康な身体をつくることであると伝える。</p> <p>d × よく噛んで食べることは大切だが、前歯、奥歯の役割を理解することは小学校で設定されている課題である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 337-338、406 ライフステージに応じた歯科保健指導ハンドブック 45 「生きる力」を育む学校での歯・口の健康づくり 令和元年度改訂 59-60</p>

問題 A		解答・解説
91	<p>地域歯科保健でヘルスプロモーションの概念に該当するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 行政主導の地域活動である。 b 最終ゴールはう蝕や歯周病の減少である。 c 健康行動を継続しやすい環境づくりも含まれる。 d 地域組織の中で分野ごとに健康づくりを推進していくことである。</p> <p>▶keyword: 健康教育、ヘルスプロモーション、地域歯科保健</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>ヘルスプロモーションとは、WHO (世界保健機関) が1986年にオタワ憲章において提唱した、健康親に基づく保健対策の基本理念である。従来は自分の健康は自分で作るという自己努力を重視してきたが、ヘルスプロモーションでは、健康になることが目的ではなく、生活の質 (QOL) の維持向上を目的とするように方向性が変化している。これにより、個人のみでなく地域活動を強化することで、個人の健康づくりの継続にも役立つことにつながる。</p> <p>a × 行政が主導の地域活動ではなく、地域住民一人ひとりに向けた働きかけと、個人だけでなく地域住民全体でお互いに健康づくりに励むことが重要である。</p> <p>b × 従来のゴールは、う蝕の減少や現在歯の増加であったが、現在のヘルスプロモーションでは、「おいしく何でも食べられること」や「歯科疾患で日常生活に困らないこと」など、QOL (Quality of Life) の向上が目的となった。</p> <p>c ○ 個人でなかなか継続できないことも、学校や職場などの集団で実践することで継続につながることもあるので、このような環境づくりは重要となる。</p> <p>d ○ 健康づくりに関しては、地域の中で子育てグループや食生活改善推進員などの組織活動を強化することで、より多くの支援が行える。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 227-229 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 9</p>
92	<p>地域歯科保健活動において適切な健康教育を行うために活用するPDCAサイクルの項目と内容の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a P—プロセス評価 b D—実施主体の決定 c C—予算の決定 d A—地域の健康増進計画の改善</p> <p>▶keyword: PDCAサイクル、地域保健活動</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>地域保健活動において事業展開は、PDCAサイクルが活用される。ほぼ1回に限定される集団への健康教育は、的を絞って効果を高める進め方としてP (Plan: 計画)、D (Do: 実施)、C (Check: 評価)、A (Action: 改善) を基本として行われる。</p> <p>a × プロセス評価はCである。</p> <p>b × 実施主体 (行政機関や実行団体など) の決定は、活動前に行うPである。</p> <p>c × 予算の決定は、活動前に行うPである。介入後に予算が適切であったか否かの「評価」はCであり、さらにそのなかのストラクチャー評価に当てはまる。</p> <p>d ○ 活動を実施後に行った評価の結果を受けて、改善すべき課題をみつけ、次回あるいは次年度の計画に反映させる必要がある。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 398-400 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 232-235</p>

歯科診療補助論


93	<p>水平位診療における上顎左側臼歯部へのバキューム操作で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 治療終了まで吸引し続ける。 b 口腔内で貯留した水は白後三角で吸引する。 c バキュームチップのラバー部を歯列に沿って挿入する。 d バキュームチップの先端部分に力を入れ頬粘膜を牽引する。</p> <p>▶keyword: 水平位診療、バキュームテクニック</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>バキューム操作の基本は、①右手にバキュームチップ、左手にスリーウェイシリンジを持つ、②術者の施術部位や診療内容によって持ち手や握り方を適宜変えるようにする、③バキュームのラバー部を歯列に沿って挿入する、④バキュームのラバー部が歯列と平行になるように頬全体を外側に引っ張る、⑤バキュームチップ全体に均等な力に加え、チップに必要以上に力を入れないように注意する、⑥咽頭の水や唾液は白後三角で吸引する、である。</p> <p>a × 長時間の吸引は口腔内が乾燥するため、必要のないときは吸引を行わないようにする。</p> <p>b ○</p> <p>c ○</p> <p>d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 71-76 ポイントチェック⑤ 第5版 147-148</p>
----	---	--

問題 A		解答・解説
94	<p>過酸化水素を使用する滅菌法はどれか。1つ選べ。</p> <p>a EOG 滅菌 b LTSF 滅菌 c 高圧蒸気滅菌 d 低温プラズマ滅菌</p> <p>▶keyword: 低温プラズマ滅菌</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>低温プラズマ滅菌は、高真空の状態では過酸化水素を噴霧し、高周波エネルギーを与えることで、過酸化水素プラズマの状態を作って滅菌する方法である。滅菌温度・湿度が低いため、耐熱性でないものでも滅菌できる。滅菌時間も75分と比較的短く、エアレーションの必要もないため滅菌物をすぐに使用できる。</p> <p>a× エチレンオキシドガス滅菌(EOG 滅菌)は、エチレンオキシドガスを約10~20%含むガス(炭酸ガス)による滅菌法である。</p> <p>b× 低温蒸気ホルムアルデヒド滅菌(LTSF 滅菌)は、ホルムアルデヒドガスによる滅菌法である。</p> <p>c× 高圧蒸気滅菌は、高圧蒸気滅菌器(オートクレーブ)を用いて、適切な温度(121~134℃)と圧力をかけた飽和水蒸気による滅菌法である。</p> <p>d○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 32-36 最新歯科衛生士教本 歯科機器 23-25 ポイントチェック⑤ 第5版 156-159</p>
95	<p>弾性印象材はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 寒天印象材 b アルジネート印象材 c モデリングコンパウンド d 酸化亜鉛ユーージノール印象材</p> <p>▶keyword: 弾性印象材、寒天印象材、アルジネート印象材</p>	<p><b>解答:</b> a、b</p> <p>弾性印象材は、弾性変形量大きい印象材で、アンダーカットのある有歯顎の印象に用いられる。一方、非弾性印象材は弾性変形量の小さい印象材で、アンダーカットの少ない無歯顎の印象や咬合採得に用いられる。</p> <p>a○ 寒天印象材は、アルジネート印象材と同様に弾性印象材のハイドロコロイド印象材である。</p> <p>b○ アルジネート印象材は、寒天印象材と同様に弾性印象材のハイドロコロイド印象材である。</p> <p>c× モデリングコンパウンドは、非弾性印象材である。</p> <p>d× 酸化亜鉛ユーージノール印象材は、非弾性印象材である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科材料 45、53</p>
96	<p>70歳の女性。下顎左側犬歯の疼痛を主訴として来院した。化学重合型のレジン添加型ガラスアイオノマーセメントを用いて、5級窩洞の直接修復を行うことになった。準備するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 光照射器 b パーニッシュ c ポリアクリル酸水溶液 d ステンレス製スパチュラ</p> <p>▶keyword: レジン添加型ガラスアイオノマーセメント</p>	<p><b>解答:</b> b、c</p> <p>窩洞の直接修復で使用するガラスアイオノマーセメントには、従来型ガラスアイオノマーセメントと、従来型の欠点であった感水性と物性を改良したレジン添加型ガラスアイオノマーセメントがある。</p> <p>a× レジン添加型ガラスアイオノマーセメントのレジンの硬化機序には、化学重合によるものと光重合によるものがある。本問題で使用するのは化学重合型であるため、光照射器は使用しない。</p> <p>b○ レジン添加型ガラスアイオノマーセメントは、従来型より改良はされているものの、感水性という短所がある。そのため、充填後には感水防止を目的としてパーニッシュを塗布する必要がある。</p> <p>c○ レジン添加型ガラスアイオノマーセメントでは接着を確実にするために、歯質表面をポリアクリル酸水溶液などで前処理することが推奨されている。</p> <p>d× グラスアイオノマーセメントは金属に対して接着性があるため、ステンレス製スパチュラの使用は避ける必要がある。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 53-59 最新歯科衛生士教本 歯科材料 93-95 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 238-239</p>

問題 A		解答・解説
97	<p>45歳の女性。下顎右側第一小臼歯と第二小臼歯の間をフロッシングしていたらフロスが裂けたと訴えて来院した。歯科医師の診断により、2級複雑窩洞のコンポジットレジン修復を行うことになった。器具の写真(別冊No.18)を別に示す。使用するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 2級窩洞、複雑窩洞、歯間分離、隔壁</p>	<p><b>解答:</b> b、c</p> <p>2級窩洞とは臼歯の隣接面における窩洞のことで、複雑窩洞とは窩洞の外形線が2歯面以上にわたる窩洞のことである。</p> <p>a× ①はアイボリーのセパレーターで、前歯部の即時歯間分離に使用される。</p> <p>b○ ②はウェッジ(くさび)で、前歯部と臼歯部の両方で即時歯間分離に使用される。</p> <p>c○ ③はマトリックスバンドで、タッフルマイヤー型リテーナーに装着して臼歯部の隔壁調整に使用される。</p> <p>d× ④はサービカルマトリックス(プラスチック製)で、歯頸部の修復(5級窩洞)に使用される。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 112-113 最新歯科衛生士教本 歯科機器 88-91 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 22-23、105-110</p>
98	<p>生活断髄法(生活歯髄切断法)で歯髄の切断面に塗布する薬剤はどれか。1つ選べ。</p> <p>a グアヤコール b フェノールカンフル c 次亜塩素酸ナトリウム d 水酸化カルシウム製剤</p> <p>▶keyword: 生活断髄法(生活歯髄切断法)</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>生活断髄法(生活歯髄切断法)は、冠部歯髄内に限局した病的組織を除去し、根部歯髄は健康な状態で保存する処置である。</p> <p>a× グアヤコールは歯髄鎮痛消炎薬である。</p> <p>b× フェノールカンフルは歯髄保存療法(歯髄鎮痛消炎療法)に用いる歯髄鎮痛消炎薬である。</p> <p>c× 次亜塩素酸ナトリウムは、形成した窩洞や根管内の清掃に用いる有機質溶解剤である。</p> <p>d○ 水酸化カルシウム製剤は、歯髄の切断面に貼葉する。生活断髄法や直接覆髄法における覆髄薬として使用する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 137-140</p>
99	<p>器材の写真(別冊No.19)を別に示す。取り扱い方法で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯面全体を覆うように貼付する。 b 患部にワセリンを塗布してから貼付する。 c 頬舌面の歯間部に入れ込むように貼付する。 d 口腔内での操作可能時間は15分程度である。</p> <p>▶keyword: 歯周バック</p>	<p><b>解答:</b> c、d</p> <p>写真は歯周バックである。練板にベースとキャタリストを等量出し、金属スパチュラで30秒ほど練和したら手で賦形し、鋭匙などを使って頬舌面に貼付する。歯周バックはおおよそ20分で硬化するため、口腔内に貼付する際の操作可能時間は10~15分程度である。</p> <p>a× 歯冠部(咬合面)は覆わない。</p> <p>b× ワセリンを塗布するのはグローブを着けた手指である。</p> <p>c○</p> <p>d○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 188-189 最新歯科衛生士教本 歯科材料 152-155</p>

問題 A		解答・解説
100	<p>器材の写真(別冊 No. 20)を別に示す。全部床義歯の製作過程で、咬合高径の測定時に使用するのはいずれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 全部床義歯、咬合高径の測定</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>咬合高径とは、上下顎の歯列が最も多くの部位で接触した位置での上顎と下顎の間の垂直的な距離である。患者が下顎安静位にある時、上下顎歯列の咬合面間に安静空隙 2~3 mm があることを利用して、鼻下点とオトガイ点間の距離をバイトゲージなどで計測する。この計測値から安静空隙を引いた値を、咬合高径として決定する。</p> <p>a × ①は咬合紙で、咬合の接触状態を検査する器材である。 b ○ ②はバイトゲージである。 c × ③はフェイスボウである。咬合器を使用して補綴装置を製作する場合に、患者の顎関節と上顎歯列の三次元的位置関係を咬合器上に再現するための器材である。 d × ④はゴシックアーチトレーサーである。水平的な下顎運動を記録する装置で、上顎に描記針、下顎に描記板を装着し、下顎を前後左右に動かして運動の軌跡を描記する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 122-124 最新歯科衛生士教本 歯科機器 120、125-128</p>
101	<p>33歳の女性。上顎左側側切歯の詰め物が取れたと訴えて来院し、レジン修復を行うことになった。歯科医師より浸潤麻酔の準備を指示され、カートリッジ式注射器にカートリッジとディスプレイ針を装着する。</p> <p>操作で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 注射針装着後にリキャップする。 b メンブランの頭部をアルコール綿で消毒する。 c 注射針は固定指を置きながら注射器に装着する。 d プランジャーを押しながらカートリッジを注射器に装着する。</p> <p>▶keyword: 浸潤麻酔、カートリッジ式注射器</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>注射器へのカートリッジ、注射針の装着の流れは下記の通りである。</p> <p>①カートリッジは滅菌できないため、使用時にはメンブラン頭部をアルコール綿で消毒する。 ②プランジャーを引きながらカートリッジを注射器に装着する。 ③注射針の滅菌キャップのシールをねじ切り、針刺し事故防止のため、固定指を置きながら注射器に装着する。 ④装着後、トレーにセットする。</p> <p>a × 準備の段階で注射針のキャップを外すことはない。またリキャップは原則として行わない。 b ○ c ○ d × プランジャーを引きながらカートリッジを装着する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 226-227 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 163-164</p>
102	<p>60歳の男性。下顎右側側切歯の補綴装置がコアごと脱落して来院した。歯根破折が認められ、抜歯することになった。抜歯鉗子の写真(別冊 No. 21)を別に示す。</p> <p>使用するのはいずれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 抜歯鉗子</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>永久歯用の抜歯鉗子は、それぞれの歯の歯頸部の大きさと適合するように嘴部がつくられており、歯種に応じて前歯用、小臼歯用、大臼歯用、智歯用、残根用がある。また、嘴部と把柄は下顎用抜歯鉗子が単屈曲であるのに対して、上顎用抜歯鉗子は複屈曲(前歯部は屈曲なし)である。なお、屈曲が緩やかな上・下顎兼用鉗子もある。</p> <p>a × ①は上顎大臼歯用(右側用)である。 b × ②は上顎前歯用である。 c × ③は下顎智歯用である。顎間距離の小さい智歯部で使用しやすいよう、嘴部の長さが大臼歯用に比べて短く、また単根歯が多いため内面に爪はついてない。 d ○ ④は前歯残根用(上下顎兼用)の抜歯鉗子である。本問題はコアごと脱落しており、破折部より残根状態になっていることから、④の抜歯鉗子を使用する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 235-238 最新歯科衛生士教本 歯科機器 134-137</p>

問題 A		解答・解説
103	<p>矯正歯科用器具の写真(別冊 No. 22)を別に示す。</p> <p>バンドの装着に使用するのはいずれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: バンド装着、バンドコンタリングプライヤー、バンドプッシャー</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>バンド(帯環)は、主に固定源となる大白歯にバックルチューブを装着するために使用する。バンドの装着には、バンドコンタリングプライヤーやバンドプッシャー、バンドシーターなどを用いる。</p> <p>a × ①はワイードアーチベンディングプライヤーである。アーチワイヤーの中でも、レクタングュラーワイヤー(角線)にトルクを付与したり屈曲するのに使用する。 b ○ ②はバンドコンタリングプライヤー(帯環成形鉗子)である。既製バンドを歯の膨隆にあわせたり、バンドの辺縁を絞って歯面へ適合させるのに使用する。 c ○ ③はバンドプッシャーである。バンドを歯に適合させる際や、圧入させる際に使用する。 d × ④はバードピークプライヤーである。比較的細いランドワイヤー(丸線)の屈曲に使用し、各種のループの形成に適している。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 127-133 最新歯科衛生士教本 歯科機器 150-155</p>
104	<p>6歳の男児。外傷により上顎左側乳中切歯を破折して保護者と来院し、クラウンフォームによる歯冠修復を行うことになった。</p> <p>歯科衛生士が行う歯科診療の補助で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 金冠バサミを準備する。 b クラウンフォームに穴を開ける。 c ゴードンのプライヤーを準備する。 d 硬化後に余剰セメントを除去する。</p> <p>▶keyword: クラウンフォーム、歯冠修復</p>	<p><b>解答:</b> a, b</p> <p>外傷による歯冠破折の修復や切縁を含む広範囲のう蝕の治療には、クラウンフォームとコンポジットレジンを用いる。歯面処理後、クラウンフォームにコンポジットレジンを含ませて患部に圧接し、光照射を行う。クラウンフォームの除去後、レジン突出部分のみ研磨し、咬合調整を行う。</p> <p>a ○ クラウンフォームの調整には金冠バサミを用いる。 b ○ 気泡ができるのを防ぐため、空気を逃がせるようクラウンフォームの切端部に小さな穴を開けておく。 c × ゴードンのプライヤーやムシャーンのプライヤーを用いて歯頸部を適合させるのは、乳歯用既製金属冠を用いた修復処置である。 d × セメントで合着し、硬化後に余剰セメントを除去するのは乳歯用既製金属冠を用いた修復処置である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 186-188 最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 119-123</p>
105	<p>要介護高齢者の口腔状態を把握するために用いる評価方法はどれか。2つ選べ。</p> <p>a FIM b GOHAI c BDR 指標 d IADL Scale</p> <p>▶keyword: BDR 指標、GOHAI</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>a × FIM は機能的自立度評価表(Functional Independence Measure)で、実際に「している」ADL(日常生活動作)を記録することで介助量の測定が可能になる。 b ○ GOHAI は口腔に関連した疾患特異的 QOL 尺度である。口腔に関連した問題による身体的・心理社会的な生活側面の制限の程度を測定する3つの領域から構成され、機能面には摂食嚥下および発音、心理社会面は審美や社交、疼痛・不快には薬の服用や知覚過敏に関する項目を含んでいる。総合得点で評価をする。 c ○ BDR 指標は口腔清掃の自立度を評価するものである。歯磨き、義歯装着、うがいの3項目について、自立、一部介助、全介助の3段階で評価する。 d × IADL Scale は手動的日常生活動作(IADL)の評価に使用され、電話の使用、買い物、食事の支度、家屋維持、洗濯、外出時の移動、服薬、家計管理の8項目で構成されている。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 76-80</p>

問題 A		解答・解説	
<p>106 歯科用エックス線撮影に用いる器材の写真(別冊 No. 23)を別に示す。固体半導体センサーと比較したこの器材の特徴はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 厚みが大きい。 b 傷がつきやすい。 c 寛容度が大きい。 d 画像が即時に表示される。</p> <p>▷keyword: 口内法デジタルエックス線撮影、イメージングプレート(IP)、固体半導体センサー</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>口内法デジタルエックス線システムは、固体半導体センサー (CCD、CMOS) を用いるものと、イメージングプレート (IP) を用いるものに大別される。写真の器具はイメージングプレート (IP) である。</p> <p>a × 固体半導体センサーの方がやや小さく、厚い。 b ○ 繰り返し使用されるが、患者が誤って噛むことなどから、傷や汚れがつきやすい。傷や汚れがあるとその部分の画像情報が失われるため、定期的に傷の有無などを確認する必要がある。 c ○ 寛容度 (1枚のエックス線写真上に広い範囲の被写体コントラストを描出する能力) は、IPのほうが固体半導体センサーよりも大きい。 d × 画像が即時に表示されるのは、固体半導体センサーである。IPは撮影後にスキャナーで読み取るため、ディスプレイ上に画像を表示するまでに時間を要する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 24-26、94-96</p>		
<p>107 あるサインを図に示す。</p>  <p>示しているのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 窒息 b 首の痛み c 喉の痛み d 気分が悪い</p> <p>▷keyword: 窒息のサイン (チョークサイン)</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>図は「チョークサイン」である。窒息で気道が詰まると声が出せなくなるため、傷病者はみずからの訴えを言葉で表すことができない。そこで万国共通の窒息のサインであるチョークサインを示すことで、窒息していることを伝える。チョークサインを見たら救急者は傷病者に「息ができませんか」と問いかけ、うなずいたら「訴えますか」と尋ねる。話せなければ、重篤または完全な気道閉塞があり、すぐに対応しなければならぬ。声が出ないか強い咳ができない、または咳をしていてもできなくなった場合には、ただちに腹部突き上げ法 (ハイムリック法) などを開始する。</p> <p>a ○ b × c × d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 207、212 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 108 ポイントチェック⑥ 第5版 255-256 病氣とくすりのパーフェクトガイド 163</p>		

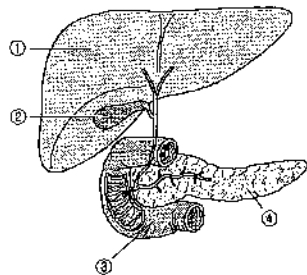
問題 A		解答・解説	
<p>108 摂食嚥下訓練と主な目的の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ハフティング——咽頭貯留物の排出 b ガムラビング——唾液分泌促進 c バンゲード法——食道入口部の開大 d メンデルソン手技——口腔周囲筋の機能の維持</p> <p>▷keyword: 摂食嚥下訓練、間接訓練</p>	<p><b>解答:</b> a, b</p> <p>摂食嚥下に関する訓練は、食物を用いずに行う「間接訓練」と、実際に食物を摂取することで摂食嚥下に関わる機能を使う「直接訓練」の2つに大別される。選択肢はいずれも間接訓練であり、それぞれの目的に応じて行われる。</p> <p>a ○ ハフティングは、咽頭の貯留物や誤嚥物などを意識的に排出させることを目的に行う。 b ○ ガムラビング (歯肉マッサージ) は、口腔内の感覚機能を高め、唾液分泌を促進し、嚥下運動を誘発させることを目的に行う。 c × バンゲード法 (筋刺激訓練法) は、口腔周囲筋の運動や機能の維持・促進を目的に行うもので、口唇訓練、頬訓練、舌訓練がある。 d × メンデルソン手技は、喉頭挙上の改善および食道入口部の開大強化を目的に行う。</p> <p><b>文献:</b> 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版 206-214 ポイントチェック⑥ 第5版 117-118</p>		
<p>109 離乳の時期と口唇・舌の発達の特徴の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 離乳初期——口唇を閉じて飲み込む b 離乳中期——舌が前後運動する c 離乳後期——舌が左右運動する d 離乳完了期——左右の口角が同時に伸縮する</p> <p>▷keyword: 口腔機能の発達、離乳期</p>	<p><b>解答:</b> a, c</p> <p>離乳に際しては、各時期の歯の萌出や舌の動き、口蓋の形態、心身の発達を踏まえた支援が求められる。</p> <p>a ○ 口唇を閉じて飲み込むのは、離乳初期 (5~6カ月頃) に可能になる動きである。上唇の形は変わらず、下唇が内側に入る。 b × 舌の前後運動は離乳初期の動きである。離乳中期 (7~8カ月頃) では、舌は上下運動ができ、口角は左右同時に伸縮する。 c ○ 舌の左右運動は離乳後期 (9~11カ月頃) からの動きである。また口角は咀嚼側に偏位する。 d × 左右の口角が同時に伸縮するのは、離乳中期の動きである。離乳完了期 (12~18カ月頃) には、口角は咀嚼側に偏位し、口唇は意識的に自由に形が変えられる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 320-321 最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 14-15 ポイントチェック⑤ 第5版 106-107</p>		
<p>110 口腔機能低下症の検査に用いる器具の写真(別冊 No. 24)を別に示す。写真の器具を用いて測定するのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 味覚 b 舌圧 c 咬合力 d 咀嚼能力</p> <p>▷keyword: 咀嚼能力検査、口腔機能低下症</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>写真は、咀嚼能力を測定する咀嚼能力検査装置である。専用グミゼリーを20秒間咀嚼させ、口に含んだ水からグルコース濃度を測定する。口腔機能低下症の検査においては、溶出グルコース濃度 100 mg/dL 未満の場合に咀嚼能力低下と判定する。</p> <p>a × b × c × d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 89、332-333 最新歯科衛生士教本 歯科機器 75-76</p>		

問題B

解答・解説

人体と歯・口腔の構造と機能

111 消化器の一部を図に示す。



胆汁を合成するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
b ②
c ③
d ④

keyword: 肝臓の機能

解答: a

肝臓は膵臓と同様、消化管の上皮が落ち込んでできた腺であり、その分泌物が胆汁である。胆汁は脂肪の分解と吸収を助ける働きを持ち、肝臓で合成された後に肝臓→総肝管→胆嚢管→胆嚢と移動して胆嚢で濃縮・貯蔵される。その後、胆嚢管→総胆管を経て、大十二指腸乳頭から十二指腸へと分泌される。

- a ①は肝臓であり、胆汁が合成される。
b ②は胆嚢で、肝臓で作られた胆汁が濃縮・貯蔵される。胆嚢では胆汁を合成しない。
c ③は十二指腸で、合成された胆汁、膵液などが大十二指腸乳頭からここに排出される。
d ④は膵臓で、膵液を産生する。

文献: 歯科衛生学シリーズ 解剖学・組織発生学・生理学 91, 94-95
ポイントチェック① 第5版 26

112 歯髄に分布する感覚神経はどれか。1つ選べ。

- a 三叉神経
b 歯面神経
c 舌咽神経
d 迷走神経

keyword: 歯髄神経

解答: a

疎性結合組織である歯髄には多数の感覚神経が分布している。この感覚神経は三叉神経に由来し、上顎歯では第2枝である上顎神経の枝(後上歯槽神経)、下顎歯では第3枝である下顎神経(下歯槽神経)の枝が分布する。

- a 〇
b ×
c ×
d ×

文献: 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 50-54, 150
ポイントチェック① 第5版 76

113 前歯唇側面の写真(別冊 No.1)を別に示す。

この歯のFDI方式の歯式はどれか。1つ選べ。

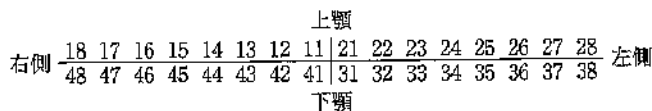
- a 11
b 21
c 31
d 41

keyword: 歯式、歯の記号、FDI

解答: a

FDI方式の歯式は歯種と歯の位置を2桁の数字で表す方法である。10の位は歯の位置を表し、1は上顎右側、2は上顎左側、3は下顎左側、4は下顎右側を示す。1の位は歯種を示す。

写真は大型の切歯で、角ばっていることから上顎の中切歯である。写真から隅角微が明瞭で、向かって右側のほうが鋭角(近心隅角)、左側は丸みをおびていることから、上顎右側中切歯である。



- a 〇 11は上顎右側中切歯を示す。
b × 21は上顎左側中切歯を示す。
c × 31は下顎左側中切歯を示す。
d × 41は下顎右側中切歯を示す。

文献: 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 75-77, 81-84

問題B

解答・解説

114 体液の電解質を一定に保つのはどれか。

1つ選べ。

- a 肝臓
b 膵臓
c 腎臓
d 脾臓

keyword: 腎臓、電解質、排泄

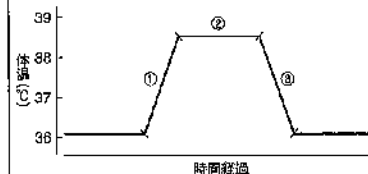
解答: c

体液や体液中の溶質を一定に保つのは腎臓である。そして電解質、浸透圧、体液量が調節され、不要な物質は排泄される。例えば、血液中の電解質(Na+, K+, Ca2+)などは、腎臓の糸球体で濾過され尿として排泄されるが、必要に応じ、尿管管で再吸収される。

- a × 肝臓は、胆汁の産生、解毒、血液凝固因子の産生、血漿タンパク質(アルブミン)の生成、栄養素をグリコーゲンに変える、など多様な機能を持つ。
b × 膵臓は、消化液(膵液)を消化管に分泌する外分泌腺と、ホルモン(インスリン、グルカゴンなど)を血管に分泌する内分泌腺の両方の性質を持つ。
c 〇
d × 脾臓は血液の濾過装置として働くほか、古くなった赤血球の破壊や生体防御器官として機能している。

文献: 歯科衛生学シリーズ 解剖学・組織発生学・生理学 239-243
ポイントチェック① 第5版 60, 62-63

115 発熱時の体温変化を図に示す。



①で見られるのはどれか。1つ選べ。

- a 発汗
b ふるえ
c 皮膚血管の拡張
d セットポイントの低下

keyword: 体温、セットポイント

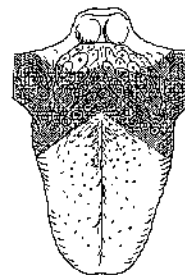
解答: b

発熱は自らの生体反応で体温を上昇させる反応であり、中枢神経系のセットポイントを上昇させることで起こる。セットポイントが上昇すると、平熱は寒く感じ、ふるえ熱産生や血管収縮を誘導することで体熱の放散を調節する。逆に体温が下がる(解熱)時は、セットポイントが元に戻るのと同じ気温でも暑いと感じ、発汗や血管拡張などの作用で体温を下降させることになる。

- a × 発汗が見られるのはセットポイントの低下(解熱)時(③)である。
b 〇 セットポイントが上昇するため、ふるえ熱産生が起きる。ふるえ熱産生は骨格筋の収縮により行われる。
c × ①のセットポイント上昇時には、皮膚血管は収縮する。
d × セットポイントは上昇する。

文献: 歯科衛生学シリーズ 解剖学・組織発生学・生理学 274-277
ポイントチェック① 第5版 64-65

116 舌の模式図を示す。



グレーの領域の体性感覚を伝えるのはどれか。1つ選べ。

- a 三叉神経
b 顔面神経
c 舌咽神経
d 舌下神経

keyword: 舌の神経支配、体性感覚、味覚

解答: c

グレーの部分は、有郭乳頭と舌後1/3の領域に相当する。舌の一般体性感覚(圧触覚、痛覚、温覚、冷覚)は、前2/3が舌神経(三叉神経)、後1/3と有郭乳頭は舌咽神経が支配する。また、舌の味覚は前2/3が鼓索神経(顔面神経)、後1/3と有郭乳頭は舌咽神経が支配する。

- a × 三叉神経(第V脳神経)の第3枝である下顎神経が出す枝(舌神経)は、舌前2/3の領域の一般体性感覚を支配する。
b × 顔面神経(第VII脳神経)の枝である鼓索神経は、舌前2/3の領域の味覚を支配する。
c 〇 舌咽神経(第IX脳神経)は、有郭乳頭と舌後1/3の一般体性感覚と味覚を支配する。
d × 舌下神経(第XII脳神経)は、舌の感覚には関与せず、舌の運動を支配する。

文献: 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 10-11, 52-56, 58-59

問題 B

解答・解説

117 タンパク質とその役割の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a フェリチン——生体の防御
- b コラーゲン——生体の構造
- c ヘモグロビン——生体物質の貯蔵
- d 免疫グロブリン——生体物質の輸送

▶keyword: タンパク質の機能

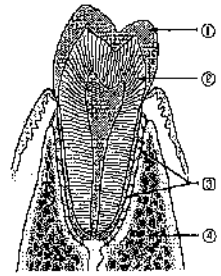
解答: b

生体内でのタンパク質の役割には、選択肢に記載されているほかに、運動（筋収縮：アクチン、ミオシン）、生体反応の触媒（酵素）、情報の伝達（サイトカイン類やペプチドホルモン）などがある。

- a × フェリチンは鉄と結合して存在している金属タンパク質で、鉄を貯蔵する役割をもつ。
- b ○ コラーゲンは体タンパク質の1/3を占める最も多いタンパク質で、物理的にも化学的にも抵抗性に富み、組織に強靭さを与える。
- c × ヘモグロビンは赤血球中に存在する鉄を含む金属タンパク質で、酸素を体内の各細胞に輸送している。
- d × 免疫グロブリン (Ig) は形質細胞が分泌する抗体タンパク質で、抗原と結合することで生体の防御に関与している。

文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 20、87、150  
 歯科衛生学シリーズ 解剖学・組織発生学・生理学 117、228

118 歯と歯肉組織の構造を模式図に示す。



エナメル質を含むのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

▶keyword: エナメルタンパク質、エナメル質

解答: a

エナメル質はエナメル芽細胞が合成、分泌するタンパク質で、エナメル質の石灰化とともに低分子化され、消失していく。しかし、ヒドロキシアパタイト結晶との親和性が高いため、エナメル質石灰化後も結晶周囲にごくわずかに残存している。

- a ○ ①はエナメル質で、95%の無機質、1%の有機質、4%の水で構成される。有機質にはタンパク質のエナメル質や脂質がごく微量存在している。
- b × ②は象牙質で、69%の無機質、20%の有機質、11%の水で構成される。有機質の90%はI型コラーゲンで、残りには象牙質リンタンパク質（ホスホホリン）という象牙質特有のタンパク質などが含まれている。
- c × ③は歯根膜で、30%の有機質、70%の水で構成される。有機質にはI型コラーゲンとIII型コラーゲンが7~8:2の割合で含まれている。
- d × ④は歯槽骨で、70%の無機質、22%の有機質、8%の水で構成される。有機質の90%はI型コラーゲンで、残りにはオステオカルシン（骨 Gla タンパク質）などが含まれる。

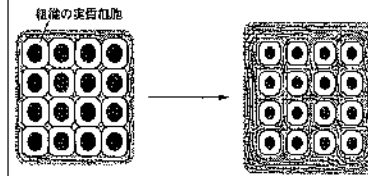
文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 62  
 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 182

問題 B

解答・解説

疾病の成り立ち及び回復過程の促進

119 ある組織変化の模式図を示す。



正常

この変化はどれか。1つ選べ。

- a 被包
- b 膿瘍
- c 仮性肥大
- d 増生（過形成）

▶keyword: 仮性肥大

解答: c

組織や臓器が固有の機能を維持しながら正常以上に容積を増すことを肥大という。この模式図では、全体の容積は増加しているが、組織を構成している細胞は萎縮していることに注目する。

- a × 吸収されない異物に対して、肉芽組織が周囲を取り囲んで線維化することにより、周囲組織から隔離する機転を被包という。この図に表示されている細胞は異物ではない。
- b × 膿瘍とは膿が組織内に局限したもので、炎症により多数の好中球が集まってその中心部が壊死を起した状態をいう。図に示されているのは組織を構成している細胞であり、好中球（分葉核を有する遊走細胞）ではない。
- c ○ この図に示されているように、実質細胞は萎縮しているが、線維性結合組織などの間質組織が増加することにより、組織や臓器の容積が増すことを仮性肥大という。
- d × 組織や臓器が構成する細胞数の増加によって容積を増すことを増生（過形成）という。この図では細胞数は増加していない。

文献: 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 34-35

120 歯根肉芽腫について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 頰上皮細胞がみられる。
- b 膿瘍腔と膿瘍壁からなる。
- c 袋状構造の空洞を形成する。
- d エックス線写真で境界明瞭な透過像がみられる。

▶keyword: 歯根肉芽腫

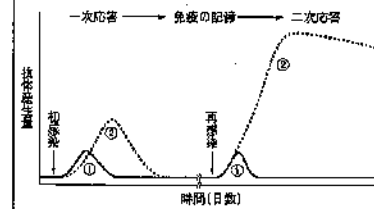
解答: d

歯根肉芽腫は慢性肉芽性根尖性歯周炎（根尖病巣）の一種で、多くの場合、慢性歯槽膿瘍が時間の経過とともに器質化し、病変の主体が肉芽組織からなるものをいう。

- a × 歯根肉芽腫の肉芽組織では頰上皮細胞はみられない。頰上皮細胞は特異性炎（肉芽腫性炎）でみられる。
- b × 歯根肉芽腫は慢性化膿性根尖性歯周炎（慢性歯槽膿瘍）の慢性膿瘍が肉芽組織に置換されたものであり、膿瘍腔はみられない。
- c × 増殖した上皮によって嚢胞腔（袋状構造の空洞）が形成されるのは歯根嚢胞である。
- d ○ 根尖部に生じた化膿性炎により歯槽骨の吸収が開始される。歯根肉芽腫に移行すると、根尖部により境界明瞭な球状のエックス線透過像が認められるようになる。

文献: 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 108

121 微生物初感染時および再感染時における2種類の抗体の経時的産生量を図に示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a IgA
- b IgE
- c IgG
- d IgM

▶keyword: 抗体産生、一次刺激、IgM

解答: d

液性免疫において、微生物感染後の体内での抗体誘導の特性を問う問題である。初回感染時（一次刺激時）には、IgMの誘導を経て少量のIgGが産生される。その後、同一の微生物に再度感染すると、IgMの誘導と同時に大量のIgGが速やかに産生される。

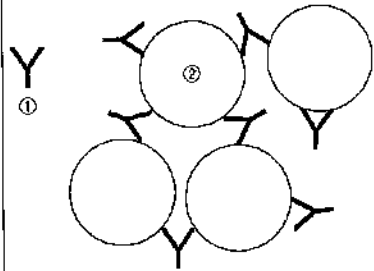
- a × 唾液中などで粘膜免疫の主体をなす免疫グロブリン（抗体）である。
- b × I型アレルギー反応に関与する免疫グロブリン（抗体）である。
- c × IgMに続いて産生される免疫グロブリン（抗体）で、図中の②に該当する。血中で最も多く産生される。
- d ○ 液性免疫において、抗原による一次刺激時に最初に誘導される免疫グロブリン（抗体）である。最も分子量が大きく、5量体構造をとる。

文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 94

問題 B

解答・解説

122 凝集反応の原理を図に示す。



正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①は抗体分子である。
- b ①には抗原結合部位が3か所ある。
- c ②同士も直接結合による凝集を起す。
- d ②の表面には抗原決定基が多数存在する。

▶keyword: 凝集反応、抗体の構造、抗体の種類

▶解答: a, d

抗体分子は抗原結合部位を複数もち、IgG、血清型IgA、IgD、IgEには2か所、分泌型IgAには4か所、5量体のIgMには10か所存在する。一方、細菌や赤血球などの粒子状抗原の表面には抗原決定基が多数存在する。粒子状抗原と抗体を反応させると、1つの抗体分子が複数の粒子状抗原をつなぐように結合（架橋）し、これが成長して肉眼観察可能な凝集塊となる。このような反応を凝集反応といい、ABO式血液型判定や、病原細菌に感染した患者血清の抗体検査などに応用される。

- a○ ①は抗原結合部位を2か所持つタイプの抗体分子を示している。
- b× 抗体分子は2つのFab領域と1つのFc領域から構成される。抗原結合部位はFab領域先端にありFc領域先端にはない。つまり1分子あたり2か所の抗原結合部位が存在する。
- c× 凝集反応は②で示した粒子状抗原同士の直接結合ではなく、抗体分子①によって架橋された間接的な結合によって生じる。②の抗原同士が直接結合を起すことはない。
- d○ 粒子状抗原の表面に抗原決定基が多数存在することにより、複数の抗体分子と複数の粒子状抗原の間で架橋結合が可能になる。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 92-96

123 21歳の女性。口唇に難治性のアフタ性潰瘍を生じて来院し、処方されたアシクロビルにより治癒した。初診時の患部の写真(別冊No.2)を別に示す。

原因ウイルスとして考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 風疹ウイルス
- b ムンプスウイルス
- c コクサッキーウイルス
- d 単純ヘルペスウイルス1型

▶keyword: 単純ヘルペスウイルス、口唇ヘルペス、アシクロビル

▶解答: d

単純ヘルペスウイルス1型に感染すると、口腔粘膜、口唇、舌にアフタ性の小水疱を形成する。治癒後も三叉神経に潜伏し、回帰発症として再発を繰り返す。治療には、ビタミン剤の他、アシクロビルやバラシクロビルなどのアシクロビル誘導体の内服、軟膏塗布が行われる。

- a× 麻疹の原因ウイルスであり、先天性風疹症候群が問題とされている。風疹・麻疹混合の弱毒生ワクチンで予防ができる。
- b× 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の原因ウイルスである。感染すると、難治性の難聴となる例も報告されている。治療法はなく、弱毒生ワクチンで予防を行う。
- c× 手足口病およびヘルパンギーナの主な原因ウイルスである。
- d○

▶文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 54-55、141-142

124 薬理作用で刺激作用をもつのはどれか。1つ選べ。

- a 瀉下薬
- b 催眠薬
- c 抗感染薬
- d カフェイン水和物

▶keyword: 興奮作用、抑制作用、刺激作用、抗病原微生物作用、補充作用

▶解答: a

薬理作用の基本形式には興奮作用、抑制作用、刺激作用、抗病原微生物作用、補充作用がある。

- a○ 瀉下薬は腸粘膜に対する刺激作用による便秘薬である。
- b× 催眠薬は中枢神経系の抑制作用を示す。
- c× 抗病原感染薬は抗微生物作用であり、生体に感染した病原微生物の機能を抑制し殺滅する作用をもつ。
- d× カフェイン水和物は中枢神経系に対する興奮作用を示す。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 4

問題 B

解答・解説

125 止血作用を示すのはどれか。1つ選べ。

- a ヘパリン
- b アスピリン
- c トラネキサム酸
- d ワルファリンカリウム

▶keyword: 血液に関連する薬物、止血薬、抗血栓薬

▶解答: c

血液に作用する薬物には、止血薬、抗凝固薬、抗貧血薬などがある。  
 a× ヘパリンは抗凝固薬である。経口投与は無効なため、注射投与で用いられる。  
 b× アスピリンは少量の投与で抗血小板作用を有し、血小板凝集を阻害して血栓の予防効果を示す。多量の投与では抗炎症作用を示す。  
 c○ トラネキサム酸は抗プラスミン薬で、プラスミンによるフィブリン分解を抑制することで、全身性の止血作用を示す。  
 d× ワルファリンカリウムは、ビタミンK依存性凝固因子(プロトロンビンなど)の合成を阻害することで血液凝固を抑制する。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 114-116

歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み

126 唾液の抗菌作用に関与するのはどれか。1つ選べ。

- a ムチン
- b 重炭酸塩
- c 分泌型IgA
- d カルシウムイオン

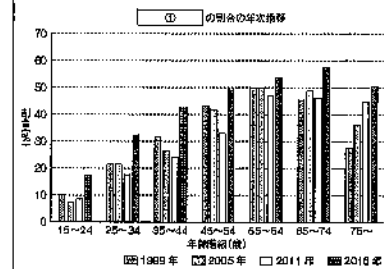
▶keyword: 唾液の抗菌作用、免疫グロブリン

▶解答: c

唾液には水分のほか無機成分と有機成分が含まれており、さまざまな作用に関与している。抗菌作用に関与する成分には、免疫グロブリン、リゾチーム、ペルオキシダーゼ、ラクトフェリン、ヒスタチンなどがある。  
 a× ムチンは潤滑作用や粘膜保護作用に関与する。  
 b× 重炭酸塩は緩衝作用に関与する。  
 c○ 免疫グロブリンである分泌型IgAは抗菌作用に関与する。  
 d× カルシウムイオンは再石灰化作用に関与する。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 保健生化学 第3版 96-98

127 歯科疾患実態調査の結果の一部を図に示す。



①に入るのはどれか。1つ選べ。

- a 歯肉出血を有する者
- b 永久歯にう歯を持つ者
- c 毎日2回以上歯をみがく者
- d 4mm以上の歯周ポケットを有する者

▶keyword: 歯科疾患実態調査、歯肉の状況

▶解答: d

歯科疾患実態調査は1957年から6年おきに実施されていたが、2016年から5年おきに変更された(2021年は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して中止)。

- a× 2016年の歯肉出血を有する者の割合は、15歳以上の年齢階級で30%を超え、30歳以上55歳未満で40%を超えている。
- b× 2016年の永久歯にう歯(処置歯または未処置歯)をもつ者の割合は、5歳以上10歳未満では10%を下回ったが、25歳以上85歳未満では80%以上と高く、とくに35歳以上55歳未満では100%に近かった。過去の調査と比較すると、5歳以上35歳未満では減少傾向を示したが、65歳以上では増加傾向にあった。
- c× 毎日2回以上歯をみがく者の割合は年々増加しており、2016年は77%になっている。2016年では毎日2回以上歯をみがく者は40~44歳が85.94%と最も多い。
- d○ 4mm以上の歯周ポケットを持つ者の割合は、高齢になるにつれ増加している。年次推移を見ると、2016年の調査では全ての年代で前回(2011年)より高値を示している。

▶文献: 最新歯科衛生士教本 保健生化学 第3版 135-136  
 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 10-12

問題 B

解答・解説

128 スクリーニング検査における特異度はどれか。1つ選べ。

a 真陽性/(真陽性+偽陽性)  
 b 真陽性/(真陽性+偽陰性)  
 c 真陰性/(偽陽性+真陰性)  
 d 真陰性/(偽陰性+真陰性)

**解答：c**  
 スクリーニングの信頼性の指標を表に示す。患者で検査が陽性である者を真陽性、健康な者で検査が陰性である者を真陰性、患者で検査が陰性の者を偽陰性、健康で検査が陽性の者を偽陽性という。

スクリーニングの信頼性の指標

	患者	健康な者
検査陽性	真陽性 a	偽陽性 b
検査陰性	偽陰性 c	真陰性 d

感度(感度)：患者で検査陽性者の割合  $a/(a+c)$   
 特異度：健康な者で検査陰性者の割合  $d/(b+d)$   
 陽性反応的中度：検査陽性者で患者の割合  $a/(a+b)$   
 陰性反応的中度：検査陰性者で健康な者の割合  $d/(c+d)$   
 偽陽性率：健康な者で検査陽性の割合  $b/(b+d)=1-$ 特異度  
 偽陰性率：患者で検査陰性の割合  $c/(a+c)=1-$ 感度

- a × 真陽性/(真陽性+偽陽性)は陽性反応的中度(検査陽性者で患者の割合)である。  
 b × 真陽性/(真陽性+偽陰性)は感度(感度)(患者で検査陽性者の割合)である。  
 c ○ 真陰性/(偽陽性+真陰性)は特異度(健康な者で検査陰性者の割合)である。  
 d × 真陰性/(偽陰性+真陰性)は陰性反応的中度(検査陰性者で健康な者の割合)である。

**文献：最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 33-34  
 デンタルスタッフの口腔衛生学・歯科衛生統計 46**

keyword：スクリーニング検査、特異度

129 歯科検診の結果の一部を表に示す。

被検者	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
DMF 歯数	0	1	2	0	1	4	6	1	8	3	0	0	0

この13人のDMF歯数の中央値はどれか。1つ選べ。

a 1  
 b 2  
 c 4  
 d 6

**解答：a**  
 順序尺度、間隔・比率尺度の代表値として中央値を用いることができる。中央値はデータを小さい順に並べた場合にちょうど中央に位置する値のことである。データが偶数の場合は、中央にある2つの数値の平均を取る。

本問題の13人のDMF歯数を小さい順に並べると0、0、0、0、0、1、1、1、2、3、4、6、8となり、1が中央値となる。

a ○  
 b × 平均値である。  
 c ×  
 d ×

**文献：最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 91-92  
 デンタルスタッフの口腔衛生学・歯科衛生統計 50**

keyword：記述疫学、代表値、疫学調査、中央値

130 地域歯科保健における市町村の役割はどれか。2つ選べ。

- a 口腔保健室の整備  
 b 歯科専門職の人材育成  
 c 高齢者への歯科保健事業  
 d 障害者に対する専門的歯科保健対策

**解答：a、c**  
 歯科保健における都道府県、保健所、市町村の役割は、厚生労働省通知「都道府県及び市町村における歯科保健業務指針」に基づく。

- a ○ 市町村保健センターの口腔保健室の整備は、市町村の役割である。  
 b × 都道府県の役割である。  
 c ○ 市町村の役割である。  
 d × 保健所の役割である。

**文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 224-225  
 デンタルスタッフの口腔衛生学・歯科衛生統計 236**

keyword：地域歯科保健、市町村の役割

問題 B

解答・解説

131 健康増進法に基づく歯周疾患検診の対象者はどれか。2つ選べ。

- a 20歳  
 b 40歳  
 c 60歳  
 d 80歳

**解答：b、c**  
 健康増進法による歯科保健事業としての歯周疾患検診の実施については市町村の任意事業となっている。対象者は40、50、60、70歳の者である。具体的な方法は厚生労働省による「歯周病検診マニュアル2015」に従い、検診結果は「異常なし」、「要指導」、「要精査」に判定され、それぞれの区分に基づき指導する。

- a ×  
 b ○  
 c ○  
 d ×

keyword：成人歯科保健事業、歯周疾患検診

**文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 286**

132 災害時の保健活動フェーズを表に示す。

保健活動フェーズ	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2→フェーズ3→フェーズ4
発災から	① 以内	② 以内	フェーズの変化は状況に応じて判断
活動の場	医療救護所 避難所/テント・車中泊	避難所	仮設住宅 被災地域

□に入る組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① ②  
 a 24時間 72時間  
 b 24時間 1週間  
 c 72時間 1週間  
 d 72時間 1か月

**解答：a**  
 災害時のフェーズは、医療救護フェーズと保健活動フェーズに大別される。保健活動フェーズは、災害発生後24時間以内をフェーズ0、72時間以内をフェーズ1とし、以降のフェーズ2~4の変化は状況に応じて判断される。フェーズ0は初動体制の確立として生命・安全の確保、フェーズ1は緊急対策期として傷病者救護や災害時要配慮者への対応を行う。

- a ○  
 b ×  
 c ×  
 d ×

keyword：災害フェーズ、災害時の保健医療対策

**文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 318  
 災害歯科医学 32-34**

133 フッ化物が蓄積するのはどれか。1つ選べ。

- a 骨  
 b 胃  
 c 脊髄  
 d 肝臓

**解答：a**  
 吸収されたフッ化物の約10%は体内に蓄積され、そのほとんどが硬組織(骨・歯)に沈着する。エナメル質形成期のフッ化物過剰摂取は歯のフッ素症の原因となる。

- a ○  
 b ×  
 c ×  
 d ×

keyword：フッ化物、フッ化物代謝

**文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 160  
 デンタルスタッフの口腔衛生学・歯科衛生統計 133-134**

問題 8

解答・解説

134 我が国において2010年と比較して2020年の数値が上昇しているのはどれか。1つ選べ。

a 年間出生数  
b 0歳の平均余命  
c 合計特殊出生率  
d 生産年齢人口割合

▶ keyword: 人口動態統計、人口動態統計

**解答: b**  
国民や地域住民にヘルスサービスを提供するうえで、対象集団の健康度、保健衛生、社会状況を定量的に把握することが不可欠である。その基礎データを得るために重要となるのが人口統計である。我が国では他の先進国と同様に、人口減少や少子高齢化問題に直面している。

a × 年間出生数は、2010年が1,071,305人、2020年が840,835人で減少している。  
b ○ 0歳の平均余命(平均寿命)は、2010年では男79.55年、女86.30年、2020年では男81.64年、女87.74年となっており、男女ともに2020年は上昇している。  
c × 合計特殊出生率は、2010年が1.39、2020年が1.33で微減している。  
d × 生産年齢人口割合は、2010年が63.8%、2020年が59.5%で減少している。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 20-33  
デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 10-25  
ポイントチェック② 第5版 93-95

135 産業廃棄物の処理責任があるのはどれか。1つ選べ。

a 市町村  
b 保健所  
c 都道府県  
d 排出事業者

▶ keyword: 廃棄物処理法、産業廃棄物、処理責任

**解答: d**  
経済社会活動の拡大に伴い、廃棄物の量は増大し、多種多様になってきた。廃棄物の適正な処理は、環境汚染を防ぐだけでなく、生態系や人の健康を守る上で重要である。我が国の廃棄物処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」に基づき実施されている。同法では、廃棄物を一般廃棄物と産業廃棄物に区分し、それぞれの処理責任を明確にしている。

a × 市町村には一般廃棄物の処理責任がある。  
b × 保健所の業務には、廃棄物の処理を含む環境の衛生に関する事項があるが、廃棄物の処理責任はない。  
c × 都道府県は産業廃棄物処理業の許可などに係る業務を行う。  
d ○ 産業廃棄物の処理責任は排出事業者である。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 56-59  
デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 42-44

136 2020年の原因施設別(家庭、学校、飲食店、事業場)の食中毒事件数・患者数を表に示す。

施設	事件数(%)	患者数(%)
①	166 (24.2)	244 (1.7)
②	31 (4.5)	984 (6.9)
③	12 (1.7)	331 (2.3)
④	375 (54.6)	6,955 (49.1)

④はどれか。1つ選べ。

a 家庭  
b 学校  
c 事業場  
d 飲食店

▶ keyword: 食中毒の疫学、原因施設

**解答: d**  
我が国の食中毒の患者数は2008年以降、1~2万人台を推移している。例年、5月頃から10月頃までは細菌性食中毒が多く発生し、12月頃からの冬期を中心にノロウイルスによる食中毒が多く発生している。寄生虫食中毒は通年で発生している。原因施設別の事件数は、判明したもののうちでは、例年飲食店が最も多い。

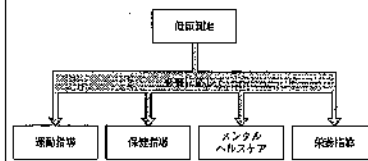
a × 家庭は①である。例年、事件数は上位にあるが、患者数は比較的少ない。  
b × 学校は③である。例年、件数は少ないものの、患者数が多い。  
c × 事業所は②である。件数は多くないが、事業所・保育所・老人ホームなどにおける給食などでの発生がみられる。  
d ○ ④は飲食店で、例年、事件数、患者数とも最も多い。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 77-78  
デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 92  
ポイントチェック④ 第5版 111-112

問題 8

解答・解説

137 ある保健活動の流れを図に示す。



対象はどれか。1つ選べ。

a 大学生  
b 労働者  
c 前期高齢者  
d 医療保険の被扶養者

▶ keyword: トータル・ヘルスプロモーション・プラン (THP)

**解答: b**  
図はトータル・ヘルスプロモーション・プラン (THP) の概念図である。THPはすべての働く人を対象とした総合的な「心とからだの健康づくり運動」である。

a × 学校保健安全法に基づく保健活動の対象である。  
b ○  
c × 前期高齢者(65歳以上75歳未満)を対象とする主な保健活動に、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健康診査・特定保健指導がある。その他、介護保険法に基づく介護予防事業(後期高齢者も含む)などもある。  
d × 医療保険の被保険者・被扶養者を対象とする主な保健活動に、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健康診査・特定保健指導がある。その他、健康増進法に基づく健康増進事業(40歳以上)などもある。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 296-297  
デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 180-182

138 カドミウムを原因物質とする疾病はどれか。1つ選べ。

a 痘そう  
b 水俣病  
c 四日市喘息  
d イタイイタイ病

▶ keyword: 四大公害病、カドミウム、イタイイタイ病

**解答: d**  
産業活動による環境破壊と、それに伴う健康被害が公害病として大きな社会問題となった。特に注目を集めたものとして四大公害病(イタイイタイ病、水俣病、四日市喘息、新潟水俣病)がある。

a × 天然痘ウイルスによる感染症である。  
b × 原因物質は工場排水に含まれた有機水銀である。  
c × 原因物質は石油コンビナートから排出された二酸化硫黄である。  
d ○ 原因物質は鉱山排水に含まれたカドミウムである。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 52-54  
デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 36-38

139 人口動態統計で使用される指標について正しいのはどれか。2つ選べ。

a 乳児死亡率は1歳未満児を対象とした指標である。  
b 合計特殊出生率は18~49歳の女性の年齢別出生率の合計である。  
c 年齢調整死亡率は設定された基準人口を用いて年齢構成の補正をしている。  
d 純再生産率は生まれた男児が成人になるまでの死亡を見込んだ再生産率である。

▶ keyword: 年齢調整死亡率、合計特殊出生率

**解答: a, c**  
人口動態統計は一定期間における人口の動きをいい、一般には1年間の動きを示す。我が国の人口動態は出生、死亡、死産、婚姻、離婚の5種類で、定められた期間内に各市町村に提出された届出を集計し、調査されている。

a ○  
b × 15~49歳の女性の年齢別出生率の合計である。  
c ○ 近年の高齢化の影響を受けて、令和2年より基準人口を平成27年のものに变更している(それまでは昭和60年をモデル人口としている)。  
d × 生まれた女児が妊娠可能な年齢を過ぎるまでの死亡を見込んだ再生産率である。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 21、25-31  
デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 17-20

問題B

<p>140 地域包括支援センターの設置主体はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 国 b 市町村 c 都道府県 d 医療保険者</p> <p>▶keyword: 地域包括支援センター、介護保険制度</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>地域包括支援センターは介護保険法に定められた機関で、地域において①総合相談支援、②虐待の早期発見・防止などの権利擁護、③包括的・継続的ケアマネジメント支援、④介護予防ケアマネジメントの4つの機能を担っている。設置主体は介護保険の保険者である市町村・特別区で、設置数は5,270カ所(令和3年4月末)である。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健衛生学 第3版 246 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第3版 114-115 ポイントチェック② 第5版 123</p>
<p>141 障害者に対する自立支援医療を規定しているのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 医療法 b 健康保険法 c 社会福祉法 d 障害者総合支援法</p> <p>▶keyword: 自立支援医療、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)において、障害者等の心身の障害の状態の軽減を図り、自立した日常生活や社会生活を営むために必要な医療として、自立支援医療が規定されている。自立支援医療は①育成医療、②更生医療、③精神通院医療の3つからなる公費負担医療制度である。</p> <p>a × b × c × d ○ 障害の有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し安心して暮らせる地域社会の実現を目的として、障害者・児に必要な自立支援医療などの障害福祉サービスが定められている。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第3版 123 ポイントチェック② 第5版 150 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険 第10版 118-120</p>

歯科衛生士概論

<p>142 歯科衛生士の業務はどれか。1つ選べ。</p> <p>a フッ化物洗口剤の処方 b 矯正装置の結紮線の除去 c メタルインレーの精密印象採得 d 歯科診療時のエックス線写真撮影</p> <p>▶keyword: 歯科衛生士の業務、歯科診療の補助</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>歯科衛生士の業務は、歯科疾患の予防処置、歯科診療の補助、歯科保健指導であり、歯科衛生士法第2条に定められている。</p> <p>a × 薬剤の処方は医師または歯科医師が行う。歯科衛生士は、主治の歯科医師の指示により、歯科診療の補助として医薬品を授与し、医薬品について指示を出すことができるが、薬剤を処方することはできない。</p> <p>b ○ 結紮線の除去は歯科医師の指示により、歯科衛生士が行うことができる歯科診療の補助である。</p> <p>c × 精密印象採得は絶対的歯科医行為であり、歯科衛生士は行えない。ただし、概形印象採得は歯科衛生士が歯科診療の補助として行うことができる。</p> <p>d × エックス線撮影は診療放射線技師法で規定された業務で、医師、歯科医師、診療放射線技師でなければ行えない業務独占となっている。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論 42-47 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 2-6</p>
--	--

問題B

<p>143 45歳の男性。歯肉の腫れを訴え来院した。初診時の会話を以下に示す。</p> <p>歯科衛生士:今の説明を聞いてどのように感じましたか。</p> <p>患者:喫煙と歯周病は深く関連しているということですね。</p> <p>歯科衛生士:では、ご自身ではどのように考えていますか。</p> <p>患者:歯周病の治療には禁煙が必要だと思います。</p> <p>歯科衛生士:歯周病の治療には禁煙が必要だと思ったのですね。</p> <p>患者:はい。でも禁煙できるかどうかわかりません。</p> <p>歯科衛生士:本日お話しさせていただきましたが、喫煙と歯周病との関連も理解されて、何とかしなくてはと思っているものの、禁煙をする自信がないという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>患者:はい。</p> <p>動機づけ面接の基本的スキル(OARS)で正しい組合せはどれか。1つ選べ。</p> <p>a ①—開かれた質問 b ②—是認 c ③—要約 d ④—聞き返し</p> <p>▶keyword: 動機づけ面接、OARS</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>動機づけ面接の基本的スキルがOARSである。面接を進める際の4つの基本的なスキルとして、自由に答えられるような開かれた質問(O)、評価や批判をせずに肯定的に受け止める是認(A)、聞き返し(R)、要約(S)を用いて、対象者が自身の両面性を探求し、信頼関係を構築しながら変化への動機づけが可能になるように支援していく。</p> <p>a ○ 開かれた質問は、「はい」「いいえ」だけでは答えられない質問のことである。</p> <p>b × 是認は、面接者が相談者のもっている強みや努力、資源に注目できること、そして、そのことについて敬意を表した発言のことである。「では、ご自身ではどのように考えていますか。」は開かれた質問である。</p> <p>c × 要約は、相談者の発言をまとめて返すということである。「歯周病の治療には禁煙が必要だと思ったのですね。」は聞き返しである。</p> <p>d × 聞き返しは、相談者が発言した言葉を相談者に返すことである。④は要約である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 96-97</p>
<p>144 歯科診療所から廃棄する物とその区分との組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 滅菌パックの袋——産業廃棄物 b エックス線フィルム——一般廃棄物 c 血液の付着した注射針——感染性産業廃棄物 d 使用済みラバーダムシート——感染性一般廃棄物</p> <p>▶keyword: 医療廃棄物</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>産業廃棄物は、事業活動に伴って生じた廃棄物のうち廃棄物処理法で定められた6種類(燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類)と、政令で定められた14種類の計20種類をいう。</p> <p>a × 滅菌パックの袋は、一般廃棄物である。</p> <p>b × エックス線フィルムは、産業廃棄物である。</p> <p>c ○ 血液の付着した注射針は、感染性産業廃棄物である。</p> <p>d × 使用済みラバーダムシートは、感染性産業廃棄物である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 44-47</p>

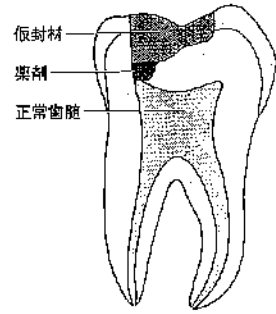
問題 B		解答・解説	
臨床歯科医学			
145	<p>エックス線写真(別冊 No. 3)を別に示す。 撮影法はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 平行法 b 咬翼法 c 咬合法 d 二等分法</p> <p>▶keyword: 咬合法撮影</p>	<p>解答: c</p> <p>設問のエックス線写真は、上顎前歯部の埋伏歯の確認のために咬合法により撮影されたものである。咬合法はフィルムを上下に咬んだ状態で撮影する方法である。二等分法や平行法などによるエックス線写真と異なり、撮影の角度づけによる歯の歪みが上顎前歯部で顕著に認められることに留意する。</p> <p>a × フィルムと歯が平行に位置づけられ、フィルム・歯に垂直に主線が射入されるため、歯の歪みが小さくなる。</p> <p>b × 咬翼法用フィルムの翼部を咬み、上下の歯の舌側(口蓋側)にフィルムを位置づけて撮影するので、上下の歯の歯冠部が1枚のフィルムに写り込む。</p> <p>c ○ 広い範囲の観察や、角度を変えての観察による三次元的位置関係の診断などに用いられる。</p> <p>d × 二等分法による歯の画像は、実際の歯と等長になるので、歪みは小さくなる。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 33-44</p>	
146	<p>体温測定で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 直腸温は口腔温より高い。 b 鼓膜温は測定時間が長い。 c 検温は脂肪が多い部位で行う。 d 腋窩部は体表面で最も体温が高い。</p> <p>▶keyword: 体温</p>	<p>解答: a, d</p> <p>体温は生命徴候の1つで、健康状況を表し、その変化は疾病の徴候や生命の危機を示唆することもある。体温の測定結果により、客観的に患者の状態を把握することができる。そのため、できるだけ正確に体温を測定することは、歯科医療においても大変重要である。</p> <p>a ○ 腋窩温に比べると、直腸温は0.5°C程度高く、口腔温は0.2~0.3°C程度高い。</p> <p>b × 鼓膜温は耳孔用体温計の専用プローブを用いて、1~数秒で電子音が鳴り数値を測定できる。</p> <p>c × 脂肪には血管が少ないため、検温部は脂肪があまりないところが好きましい。</p> <p>d ○ 腋窩部(脇の下)は、最深部は心臓に近く、動脈が体表面に近い部位を通っているため、体表面において最も体温が高い部位である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 臨床検査 11-13</p>	
147	<p>Minimal Interventionの概念に含まれるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 修復物の補修 b 積極的な予防拡大 c 再石灰化療法の実用 d 非接着性修復による修復</p> <p>▶keyword: Minimal Intervention, 接着性修復、補修、再石灰化療法</p>	<p>解答: a, c</p> <p>Minimal Intervention (MI) は、2000年にFDI(国際歯科連盟)の委員会により提言された、「歯の組織に対する外科的侵襲を最小限に抑えて治療し、可能な限り歯質を保存する」とするう蝕治療の概念である。MIは、コンポジットレジン接着システムの発展や口腔衛生の向上により実現可能となった。MIの概念には、①口腔内細菌叢の改善、②患者教育、③再石灰化療法、④最小の侵襲、⑤欠損のある修復物の補修が含まれる。</p> <p>a ○ MIでは、欠陥のある修復物全体を再修復するのではなく、部分的な補修に留めることが提言されている。</p> <p>b × MIで推奨されている接着性修復の窩洞において、従来の修復物の機械的保持原則に則った保持形態の付与や予防拡大は不要である。</p> <p>c ○ MIでは、う蝕形成前の初期う蝕に対して再石灰化療法を応用し、経過観察することが提言されている。</p> <p>d × MIでは、コンポジットレジン修復のような接着性修復による健全歯質の保存が推奨されている。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 5、26 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 151</p>	

問題 B		解答・解説	
148	<p>ラバーダムクランプの写真(別冊 No. 4)を別に示す。 歯肉圧排に用いるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 歯肉圧排(歯肉排除)、前歯部用ラバーダムクランプ</p>	<p>解答: d</p> <p>歯肉圧排(歯肉排除)とは、歯肉縁下のう蝕検査、歯肉縁下に及ぶ窩洞形成や支台歯形成、充填処置や印象採得などを行う際、これらの操作を容易にするために、一時的にその部位の歯肉を歯面から排除するために行う。歯肉圧排の方法には、歯肉圧排用糸を用いる方法と、専用のラバーダムクランプを用いる方法がある。ラバーダムクランプによる歯肉圧排は、前歯部の窩洞形成や充填の時に行われることが多い。</p> <p>a × ①は小白歯用(ピークの近遠心間が短い)である。</p> <p>b × ②は下顎大白歯・智歯用である。</p> <p>c × ③は主に乳歯に用いられる無翼型のラバーダムクランプである。</p> <p>d ○ ④は前歯部の歯肉圧排に用いるラバーダムクランプ(#212SA ラバーダムクランプ)である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 29、100 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 101、106</p>	
149	<p>光重合型コンポジットレジン修復の短所はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 重合収縮を生じる。 b 経年的に摩耗が生じる。 c 補修修復が困難である。 d インレー修復よりも歯質削除量が多い。</p> <p>▶keyword: 光重合型コンポジットレジン修復</p>	<p>解答: a, b</p> <p>光重合型コンポジットレジン修復は、審美的成形修復法であり、現在の保存修復法の主流をなしている。レジン接着システムを併用することにより、歯質接着性の獲得や歯質削除量の減少などの大きな長所を有している。しかし、材料学的な短所も現存している。</p> <p>a ○ 重合反応によって硬化するが、その際に0.5~2%程度の体積収縮が生じる。そのために窩洞封鎖性が劣化する可能性がある。</p> <p>b ○ 咬合力などの外力の影響により、マトリックスレジン部分を中心に経年的な摩耗が生じる。</p> <p>c × レジン接着システムを併用することにより、褥線や辺縁破折などに対する部分的な補修修復が容易に行える。</p> <p>d × 歯質接着性を有するために、窩洞に保持形態を付与する必要がなく、罹患歯質のみの削除で修復が可能となることから、歯質削除量を減少させることが可能である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 47</p>	

問題 B

解答・解説

150 窩洞形成中に露髄したため、ある処置が行われた。処置の内容を模式図に示す。



この治療法はどれか。1つ選べ。

- a 間接覆髄法
- b 直接覆髄法
- c 歯髄鎮痛消炎療法
- d 暫間的間接覆髄法

▶keyword: 歯髄保存療法、直接覆髄法

解答: b

歯髄の保存療法は、①歯髄鎮痛消炎療法、②間接覆髄法、③直接覆髄法、④暫間的間接覆髄法がある。図は、露髄した部分に接して薬剤が貼付されている。これは直接覆髄法であり、水酸化カルシウム製剤や MTA セメントが用いられる。

- a × 間接覆髄法は、う蝕や窩洞形成、外傷のため脆弱化した健全象牙質に対して薬剤を置いて外来刺激を遮断し、第三象牙質（修復象牙質）の形成を促す方法である。薬剤と歯髄の間には健全な象牙質が存在する。
- b ○ 直接覆髄法は、窩洞形成や外傷で偶発的に小さな露髄（直径2mm未満）が発生し、歯髄が非感染の症例に適用する。歯髄が露出した面（露髄面）に薬剤を貼付し、露髄部分の歯髄側にデンチンブリッジの形成を促し、歯髄を健康な状態で保存する。処置時は図のように薬剤と歯髄が直に接する。
- c × 歯髄鎮痛消炎療法は、う窩（または窩洞）と歯髄との間に健全な象牙質が存在している歯に対して行う。
- d × 暫間的間接覆髄法（IPC法）は、深在性う蝕を有する歯で、感染象牙質を完全に除去すると露髄する恐れがある場合に行う。歯髄に近接した感染象牙質を意図的に残し、その上に覆髄薬を置き、感染象牙質の再石灰化と歯髄側に第三象牙質（修復象牙質）が形成された後、改めて感染象牙質を除去し、歯髄を保存する方法である。

文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 128-136

151 器具の写真（別冊 No. 5）を別に示す。使用用途はどれか。1つ選べ。

- a 根管拡大
- b 軟化象牙質の除去
- c 根管口の漏斗状拡大
- d 遊離エナメル質の除去

▶keyword: 軟化象牙質の除去、スチールラウンドバー

解答: b

写真はスチールラウンドバーである。軟化象牙質の除去、歯髄腔への穿通、天蓋の除去などに用いる。

- a × 根管拡大にはファイルなどを用いる。
- b ○ 軟化象牙質の除去にはスプーンエキスカベーターや、低速回転でスチールラウンドバーを用いる。
- c × 根管口の漏斗状拡大（フレアー形成）はピーソーリーマーやゲーツグリデンドリルを用いる。
- d × エナメル質の切削は高速回転でダイヤモンドポイントを用いる。

文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 205  
最新歯科衛生士教本 歯科機器 79-80

152 慢性歯周炎の口腔内写真（別冊 No. 6）を別に示す。炎症性修飾因子として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯石
- b プラーク
- c 外傷性咬合
- d 小帯の付着異常

▶keyword: 炎症性修飾因子（プラークリテンションファクター）

解答: a

歯周病の原因は細菌因子、宿主因子および環境因子に大別される。細菌因子はプラークであり、宿主因子は局所性修飾因子と全身性修飾因子に分けられ、さらに局所性修飾因子は炎症性修飾因子と外傷性修飾因子に分けらる。また、環境因子は喫煙やストレスなどである。炎症性修飾因子はプラークリテンションファクター（蓄積因子）ともよばれ、歯石、不良補綴物、食片圧入、歯列不正、口呼吸、小帯の高位付着およびエナメル突起などが含まれる。

- a ○ 炎症性修飾因子である。写真から多量の歯石沈着が確認できる。
- b × 細菌因子である。
- c × 外傷性修飾因子である。
- d × 写真から小帯の付着異常は認められない。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 28-36  
最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 40-42

問題 B

解答・解説

153 左右の上顎犬歯、側切歯、中切歯の6歯のみが残存している患者に対し、歯垢染色剤による染め出しを行った結果の模式図（別冊 No. 7）を別に示す。図中の線は、それぞれの歯の近心・遠心隣接面と中央部の境界を示している。

この患者の PCR 値はどれか。1つ選べ。

- a 44%
- b 58%
- c 63%
- d 75%

▶keyword: O'Leary のプラークコントロールレコード (PCR)

解答: c

O'Leary のプラークコントロールレコード (PCR) は、プラーク染色後に、各歯を唇側・舌側・近心・遠心の4つに分け、歯頸部にプラークが付着している歯面数をカウントし、以下の式により算出する。

$$PCR = \frac{\text{プラークが付着している歯頸部歯面数}}{\text{被検歯面数}} \times 100 (\%)$$

- a ×
- b ×
- c ○ 歯頸部のプラーク付着箇所をカウントすると、唇側12点、口蓋側3点となる（歯頸部より切縁寄りに付着しているプラークはカウントしない）。したがって  $(12+3)/24 \times 100 = 63\%$  となる。
- d ×

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 158-159  
最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 64、140

154 フラップ手術（歯肉剥離転術）で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 内斜切開を行う。
- b 治癒形態は新付着である。
- c 骨縁下ポケットに対しては禁忌である。
- d クレーン-カプランのポケットマーカを使用する。

▶keyword: フラップ手術（歯肉剥離転術）

解答: a

フラップ手術（歯肉剥離転術; FOP）は、歯肉弁を剥離転することにより、歯周基本治療では除去できない深部の歯石除去やルートプレーニング、炎症性肉芽組織の除去を明視下で行う歯周外科治療である。

- a ○ フラップ手術では一次切開として歯槽骨頂に向かって内斜切開を行う。
- b × 新付着とは、アタッチメントロスを生じた歯根面上に歯根膜線維が埋入したセメント質が新生され、新しい結合組織性付着が生じた状態である。一方、フラップ手術後の治癒形態は、根面に沿って歯肉上皮細胞が侵入増殖した長い上皮性付着となる。骨欠損部に近接した部位でわずかに新生セメント質が形成され新付着が生じていると考えられるが、ほとんどの部分は長い上皮性付着の治癒形態である。
- c × 骨縁下ポケットとは、歯周ポケットのうち、ポケット底部が歯槽骨頂よりも根尖側に位置するものことである。フラップ手術は、歯周基本治療後に4mm以上のポケットが残存し根面への器具の到達性が困難な場合に行うことから、骨縁下ポケットとなった部位に行うことが多い。
- d × クレーン-カプランのポケットマーカは、新付着術や歯肉切除術において、ポケット底の位置を歯肉表面に印記する目的で使用される。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 89-91、103、105-107

155 歯の喪失によって生じる変化でないのはどれか。1つ選べ。

- a 口角の下垂
- b 頬部の陥凹
- c 隣在歯の傾斜
- d 咬合高径の増加

▶keyword: 歯の喪失

解答: d

白歯部の喪失により咬合支持（上下の白歯のかみ合わせ）が失われ咬合高径が低下すると、口角は下垂していく。

- b ○ 白歯部の喪失により頬は陥凹する。
- c ○ 歯を喪失することで隣在歯は欠損部の方向に傾斜してくる。
- d × 白歯部の喪失により咬合支持が失われることで咬合高径は低下する。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 9-12

問題 B

解答・解説

156 印象採得中のトレーの写真(別冊 No. 8)を別に示す。  
使用されている印象材はどれか。1つ選べ。

a 寒天印象材  
b コンパウンド  
c アルジネート印象材  
d 酸化亜鉛ユージノール印象材

▶keyword: 全部床義歯、筋圧形成

**解答: b**  
写真は、上顎無歯顎者の全部床義歯製作のための精密印象採得において、上顎右側臼歯部の筋圧形成が終了したところである。筋圧形成は個人トレーの辺縁に軟化した棒状のコンパウンドを盛り付けた後、口腔内で舌・口唇・頬を機能運動させることによって行う。コンパウンドは熱可塑性印象材であり、削除や追加が可能であり、筋圧形成に適したフロー(流動性)を有している。筋圧形成後にシリコーンゴム印象材などで印象を完成させる。筋圧形成によって記録された辺縁形態が作業用模型に再現され、義歯の床縁形態となる。

a × 寒天印象材は、主にアルジネート印象材と組み合わせて有歯顎の精密印象採得に用いる。  
b ○  
c × アルジネート印象材は概形印象材であり、筋圧形成には使用しない。  
d × 酸化亜鉛ユージノール印象材は無歯顎の精密印象採得に使用される。フローが良いため筋圧形成には適さない。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 116-121

157 35歳の女性。前歯部の変色による審美障害を主訴として来院した。診察の結果、レジン前装冠で修復することになった。支台歯形成後の写真(別冊 No. 9A)とその直後に行われた処置の写真(別冊 No. 9B)を別に示す。  
この処置の目的はどれか。2つ選べ。

a 色調の確認  
b 歯冠形態の確認  
c 咬合高径の確認  
d クリアランスの確認

▶keyword: プロビジョナルレストレーション、支台歯形成

**解答: b, d**  
写真 B においてクラウンが装着されているが、支台歯形成直後の処置であるので、最終補綴装置ではなく、プロビジョナルレストレーションであることがわかる。プロビジョナルレストレーションとは、支台歯形成後、クラウン・ブリッジが完成するまでの間、暫間的に形態・機能・審美性を回復するものである。また形成面を保護し、歯髄への刺激を遮断する目的もある。

a × シェードガイドを使用して行う。  
b ○ 最終補綴の前に歯冠形態を確認することができ、必要に応じて修正できる。  
c × 咬合高径の確認に寄与するのは臼歯部である。  
d ○ プロビジョナルレストレーションの厚さを計測することで、対合歯とのクリアランス(対合歯との間の垂直的な距離のこと)を確認できる。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 89, 96  
ポイントチェック② 第5版 132, 148, 153

158 上顎骨骨折の分類はどれか。1つ選べ。

a TNM分類  
b Miller(ミラー)の分類  
c Angle(アングル)の分類  
d Le Fort(ル・フォー)の分類

▶keyword: Le Fort(ル・フォー)の分類

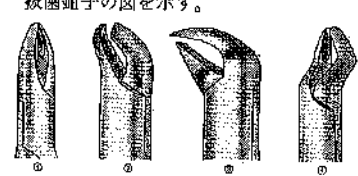
**解答: d**  
a × TNM分類は悪性腫瘍の大きさや広がりや「T」、所属リンパ節転移の有無と広がりや「N」、および遠隔転移の有無を表す「M」で構成される。例えば、T2N1M0のように表記され、症例の病態を大まかに知ることができる。  
b × 歯の動揺度の分類で、動揺度を0度から3度の4つに分類する。  
c × 歯科矯正学における不正咬合の分類法で、上顎歯列弓に対する下顎の歯列弓の近遠心的位置関係を評価する。  
d ○ 上顎骨骨折は、上顎骨とその周囲の解剖学的構造により、骨折しやすい部位があることから、3つの型に分類されている。I型(上顎の水平骨折)、II型(両側の眼窩下縁と鼻骨を含むピラミッド型骨折)、およびIII型(両側の頬骨、眼窩、鼻骨を横に走る骨折線)である。

文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 41

問題 B

解答・解説

159 抜歯鉗子の図を示す。



下顎小臼歯用はどれか。1つ選べ。

a ①  
b ②  
c ③  
d ④

▶keyword: 抜歯鉗子

**解答: b**  
抜歯鉗子はそれぞれの歯の歯頸部の大きさと形に適合するように歯部が作られている。また、鉗子で歯を把持した際に歯軸と歯部の長軸が一致するように、歯部と把柄部が、下顎用はモノアングル(単屈曲)、上顎用はパイアングル(複屈曲)になっている。上顎前歯部用はストレートであり屈曲はない。また鉗子の先端には、歯根の形態に合わせて、下顎大臼歯用では爪のような小突起がついている。上顎大臼歯部用では、歯根が頰側で近遠心に分かれ、口蓋は単根の3根性であるため、頰側を把持する部分に爪のような小突起がついている。

a × 鉗子の先端がストレートであるため、上顎前歯部用鉗子である。  
b ○ 鉗子の先端がモノアングル(単屈曲)であり、下顎用であることがわかる。大臼歯用鉗子との違いは歯根が単根であるため爪のような小突起がついていないことである。大臼歯用鉗子であれば、下顎大臼歯は近心根・遠心根の2つに分かれているため、鉗子の先端もそれに合わせて爪のような小突起がついている。  
c × 鉗子の先端がモノアングル(単屈曲)であり、先端が細いため、下顎前歯部用である。  
d × 鉗子の先端がパイアングル(複屈曲)で、爪のような小突起がついていないため上顎小臼歯用鉗子である。

文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 236-238  
最新歯科衛生士教本 歯科機器 134-136

160 静脈内鎮静法における至適鎮静状態の判定基準はどれか。1つ選べ。

a 多弁  
b 過呼吸  
c 意識の消失  
d 中等度の眼瞼下垂

▶keyword: 静脈内鎮静

**解答: d**  
静脈内鎮静は精神鎮静法の1つである。至適鎮静状態となったら歯科治療を開始する。

a × 至適鎮静状態になると心拍が回らなくなるが、多弁になることはない。  
b × 至適鎮静状態になると呼吸・循環は安定する。  
c × 至適鎮静状態になると不安感や緊張感は消失するが、意識は保たれる。  
d ○ 至適鎮静状態になると、眼瞼があり、中等度の眼瞼下垂になる。至適鎮静状態における眼瞼下垂の状態を Verill(ベリル)のサインといい、上眼瞼の下縁が瞳孔の半分を覆い、うっとりとした表情にみえる。

文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 198-199

161 過換気症候群の症状はどれか。2つ選べ。

a 徐脈  
b 血圧上昇  
c 呼吸困難感  
d 助産師の手つき

▶keyword: 過換気症候群

**解答: c, d**  
過換気症候群は歯科治療に対する不安や恐怖、治療時の痛みなどの刺激によって起こる全身の偶発症で、若い女性に比較的多くみられる。呼吸数と換気量が増加することで血中の炭酸ガス量が減少し、呼吸性アルカローシスとなり、呼吸困難感、手足のしびれ、頻脈、四肢の強直性痙攣、助産師の手つきなどの症状を示す。対処としては、不安や恐怖心を和らげることと、息こらえなどを行う。

a × 徐脈ではなく頻脈となる。  
b × 血圧に異常は認めない。  
c ○  
d ○

文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 206-207

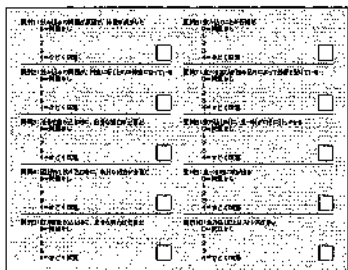
問題 B		解答・解説
162	<p>エックス線写真(別冊 No. 10)を別に示す。</p> <p>評価できるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 上顎中切歯の舌側傾斜 b 上下顎骨の前後の関係 c 下顎骨の左右方向への偏位 d 顔面正中に対する上顎中切歯の偏位</p> <p>▶keyword: 頭部エックス線規格写真(セファログラム)、顔面正中</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>設問の写真は正面頭部エックス線規格写真(正面セファログラム)である。上下顎骨や歯の左右対称性を評価するのに用いる。</p> <p>a × 上下顎の前後的な歯軸は、側面頭部エックス線規格写真(側面セファログラム)で評価する。</p> <p>b × 上下顎骨の前後の関係は、側面頭部エックス線規格写真(側面セファログラム)で評価する。</p> <p>c ○ d ○</p> <p><b>文獻:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 48-51</p>
163	<p>加強固定に用いる装置はどれか。2つ選べ。</p> <p>a タングクリップ b トランスパラタルアーチ c Hawley (ハーレー) タイプリテーナー d Nance (ナンス) のホールディングアーチ</p> <p>▶keyword: 加強固定装置</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>矯正力を歯あるいは顎骨に作用させる場合に、矯正装置によって生み出された力に対する抵抗源を固定という。固定には歯や口蓋、頭部、頸部、歯科矯正用アンカースクリューなどが用いられ、移動しようとする歯や顎に加えられた矯正力と同じ力が反対方向に伝わる。加強固定装置は、歯の移動に際して抵抗を補強し、固定の喪失を防ぐ目的で用いる装置である。</p> <p>a × 口腔習癖除去装置であり、歯性の開咬や上顎前突などの原因となる舌突出癖や母指吸引癖などを除去するために用いられる。</p> <p>b ○ 主線が口蓋を横切り、主に上顎側第一大臼歯に維持バンドを装着し連結した装置で、加強固定のほかには大白歯の捻転の改善、大白歯の挺出防止に用いる。</p> <p>c × 可撤式保定装置である。犬歯の遠心から唇側線を通すタイプの保定装置である。</p> <p>d ○ 大白歯の近心移動を防止するための装置である。両側の大白歯の維持バンドを主線で連結し、レジンボタンを付与して口蓋粘膜に維持を求める装置である。</p> <p><b>文獻:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 53-54、69-70、76-78</p>
164	<p>矯正装置を装着した口腔内写真(別冊 No. 11)を別に示す。</p> <p>主な効果はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 埋伏歯の牽引 b 歯列の側方拡大 c 大白歯の遠心移動 d 口腔周囲筋の圧力排除</p> <p>▶keyword: クワドヘリックス、歯の移動様式</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>写真の装置はクワドヘリックスである。主に歯の傾斜移動により上顎歯列弓の側方拡大が生じ、正中口蓋縫合の離開も期待できる。矯正力の作用様式は持続的な力を発揮する。</p> <p>a × 口腔内写真では上顎左側側切歯が確認できないため埋伏の可能性もあるが、クワドヘリックスは埋伏歯の牽引には働かない。</p> <p>b ○</p> <p>c × 装置の設計上、大白歯を遠心に移動する効果は期待できない。</p> <p>d × クワドヘリックスでは口腔周囲筋の圧を排除できない。</p> <p><b>文獻:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 74</p>
165	<p>定型発達の小児で1歳6か月頃になるのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 寝返り b 片足立ち c つかまり立ち d 転ばないで走る</p> <p>▶keyword: 運動の発達</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>小児は成長に伴い運動機能が発達していく。運動の発達には①頭尾方向(頭から足に向かって発達する)、②近遠方向(近心部から遠心部に向かって、体幹から末梢に向かって発達する)、③粗大運動から微細運動(全体的運動から分化した細かい運動に発達する)という3つの特徴を有している。</p> <p>a × 「寝返り」は5~6か月頃に可能となる。</p> <p>b × 「片足立ち」は2歳9か月~3歳頃に可能となる。</p> <p>c × 「つかまり立ち」は9~10か月頃に可能となる。</p> <p>d ○ 「転ばないで走る」は1歳4~6か月頃に可能となる。</p> <p><b>文獻:</b> 最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 14</p>

問題 B		解答・解説
166	<p>3歳児の口腔内を撮影したエックス線写真(別冊 No. 12)を別に示す。</p> <p>下顎第一乳臼歯の所見はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 歯内歯 b 矮小歯 c タウロドント d Carabelli (カラベリー) 結節</p> <p>▶keyword: タウロドント</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>エックス線写真では下顎第一乳臼歯に広く、縦に長い歯髄腔を認める。これはタウロドント(長洞歯)とよばれ、歯髄腔および歯根部の形態異常である。好発部位は下顎第一乳臼歯である。歯髄腔が必要となる際には、髓床底が低い位置に存在するため、器具が到達しにくく、根管口の明示も困難となる。</p> <p>a × 歯内歯は歯冠部舌側の歯質が歯髄側に陥入した歯の形態異常である。</p> <p>b × 矮小歯は歯冠が通常よりも小さく、前歯では切縁が、白歯では咬頭が不明瞭となる歯の形態異常である。</p> <p>c ○</p> <p>d × Carabelli (カラベリー) 結節は上顎白歯部の舌側面近心に出現する異常結節である。</p> <p><b>文獻:</b> 最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 38 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 111、123-124</p>
167	<p>5歳の男児。試戴操作中に乳歯用既製金属冠が口腔内に落下した。</p> <p>最初に行う対応はどれか。1つ選べ。</p> <p>a 胸骨を圧迫する。 b うがいを指示する。 c 顔を横に向かせる。 d 胸腹部に対するエックス線検査を行う。</p> <p>▶keyword: 医療安全、誤飲・誤嚥</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>口腔内に異物を落下させた場合には誤飲・誤嚥を生じる可能性があり、早急な対応が求められる。そして、その場の状況に応じて対応法は異なるため、各状況における対応法の理解が必要である。</p> <p>a × 胸骨圧迫は心停止となった場合に行うが、異物落下直後の対応ではない。</p> <p>b × 異物が口腔内にある状態でうがいのために座位をとることは、誤飲・誤嚥の可能性を高めるため不適切である。異物の落下時は誤飲・誤嚥を防ぐため水平位を維持し、異物の確認を最優先する。</p> <p>c ○ 異物を落下させた際はすぐに顔を横に向かさせた後、異物の確認を行う。異物の確認ができる場合は直接把持して取り出すか、パキュームにて吸引して口腔内から除去する。</p> <p>d × 胸腹部のエックス線検査は、口腔内に異物を確認できず誤飲・誤嚥が疑われるものの、苦痛を訴えていない場合に適応となる。本問題では口腔内の異物確認が行われておらず、最初に行う対応としては不適切である。</p> <p><b>文獻:</b> 最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 93-94</p>
168	<p>認知症の中核症状はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 失語 b 不眠 c せん妄 d 記憶障害</p> <p>▶keyword: 認知症、中核症状、周辺症状</p>	<p><b>解答:</b> a, d</p> <p>認知症で生じる精神症状は中核症状と周辺症状に分けられている。中核症状は認知症であれば必ず認められる症状で、記憶障害や失語、失行、失認などの認知機能障害、段取りがわからない、予定が立てられないなどの実行機能障害がある。周辺症状は、中核症状によって二次的に出現するさまざまな精神症状や行動の障害で、不眠、せん妄、幻視、徘徊、物盗られ妄想などがある。</p> <p>a ○ 中核症状である。</p> <p>b × 周辺症状である。</p> <p>c × 周辺症状である。</p> <p>d ○ 中核症状である。</p> <p><b>文獻:</b> 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 61-65</p>

問題B

解答・解説

169 高齢者のスクリーニングで用いるスケールを圖に示す。



このスケールはどれか。1つ選べ。

- a EAT-10
- b MNA-SF
- c Barthel Index
- d 改訂BDR指標

▶keyword: 摂食嚥下障害、スクリーニング、EAT-10

解答: a

図はBAT-10の質問項目を示している。BAT-10は10項目の質問から構成される質問紙式の嚥下障害のスクリーニングツールで、各質問に対して0~4点の5段階で回答する。合計得点が3点以上で問題ありとされる。簡便でかつ即座に行うことができるので、嚥下障害の早期発見に役立つが、重度の患者や現在経口摂取していない患者への使用には不向きである。

- a ○
- b × MNA-SF (簡易栄養状態評価法: Mini Nutritional Assessment Short Form) は高齢者の栄養スクリーニングに用いられる。過去3か月間の食事量減少などの6項目を評価する。
- c × Barthel Index は日本で最も使用されているADL評価法である。点数が高いほどADLの自立を意味しており、完全に自立していると100点になる。
- d × 改訂BDR指標は口腔清掃自立度の評価に用いられる指標である。

文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 163、266  
最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 333

170 疾患と口腔内の特徴の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a てんかん——歯肉退縮
- b 脳性麻痺——咬耗
- c 筋ジストロフィー——歯列弓狭窄
- d Down(ダウン)症候群——上顎前突

▶keyword: 脳性麻痺、てんかん、Down(ダウン)症候群、筋ジストロフィー

解答: b

脳性麻痺は「受胎から新生児期に生じた脳の非進行性病変に基づく、永続的な、しかし変化しうる運動及び姿勢の異常」であり、原始反射の残存(咬反射、驚愕反射、緊張性迷路反射、非対称性緊張性頸反射など)や不随意運動による体動が歯科治療時の支障となる場合がある。

口腔内の特徴としては、エナメル質形成不全、口腔周囲の筋緊張や舌運動の程度により、口呼吸や舌突出、上顎前突、開咬、歯列弓狭窄、歯間離開などが生じる。また、プラキシズムによる著しい咬耗、口唇や頬粘膜の咬傷、胃食道逆流症による酸蝕症がみられる。咬反射がみられる場合は、急な噛みしめによる器具の破損や粘膜の損傷、歯の破損・脱臼などに留意が必要である。

- a × てんかんは、反復性の発作(てんかん発作)を特徴とする疾患で、口腔内の特徴としては、抗てんかん薬(特にフェニトイン)を服用している患者では、約50%に歯肉増殖を生じる。また、てんかん発作時に転倒し、顔面や口腔内を受傷することがある。
- b ○
- c × 筋ジストロフィーは、全身の筋肉(骨格筋)線維が萎縮・変性する進行性の疾患である。口腔内の特徴としては、顔面筋の筋力低下による閉口不全、開咬、歯列弓の開大、仮性肥大による巨舌などがみられる。
- d × Down(ダウン)症候群は21番染色体の過剰による症候群で、口腔内の特徴としては、歯の先天欠如、矮小歯、円錐歯、短根歯、上顎骨の劣成長による狭口蓋や反対咬合、叢生、溝状舌、巨舌症などがみられる。

文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 14-16、20、26-31、44-45

問題B

解答・解説

171 8歳の男児。知的能力障害がある。う蝕の治療を希望して来院した。歯科治療は初めてで不安を示しているため、これから行うことを具体的に説明し、やってみせて、実際に体験させながら徐々に慣れさせていった。

- この対応はどれか。1つ選べ。
- a TSD法
  - b モデリング法
  - c レスポンスコスト法
  - d トークンエコノミー法

▶keyword: 行動療法、TSD法

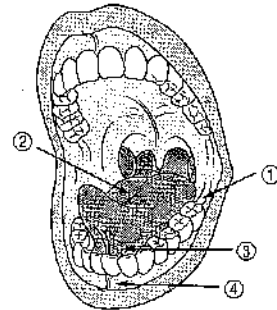
解答: a

不安や恐怖を示し歯科治療に適応できない場合は、行動療法(行動変容法)を用いて徐々に慣らしていく必要がある。行動療法とは、学習理論に基づいた技法を応用して、不適応行動を減弱・消去し、適応行動を引き出し「強化」することである。レスポナント(古典的)条件付けの理論を応用して、不安や恐怖に基づいた情動反応をなくしていく方法と、本人の意思による行動(随意運動)に関連したオペラント(道具的)条件付けによって適応行動を習得させていく方法がある。

- a ○ TSD(Tell-Show-Do)法は、対象者が理解しやすいよう、実際にTell(話して)-Show(みせて)-Do(行う)手法で、小児歯科や障害者歯科では、最も応用範囲の広い方法である。
- b × モデリング法(観察・模倣技法)は、言葉による説明やTell-Show-Do法では十分に理解が得られないとき、模範となるモデルを見せることによって理解を促し学習させていく方法である。実際に見学させる直接的モデリング法とビデオや写真などを用いた間接的モデリング法がある。
- c × レスポンスコスト法は、約束していた行動ができなかったとき、与えてあったごほうび(強化子)をその場で取り上げ、望ましくない行動を減らしていく方法である。
- d × トークンエコノミー法は、あらかじめ約束した行動ができたときにトークン(代用貨幣)を与え、それが一定量たまったら、特定の物(大きなごほうび)と交換する方法である。

文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 59-66  
最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 86

172 口腔の模式図を示す。



改訂水飲みテストで適切な水の注入位置はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

▶keyword: 改訂水飲みテスト

解答: c

摂食嚥下障害の状況をスクリーニングテストを行うことにより把握できる。スクリーニングテストには、反復唾液嚥下テスト、改訂水飲みテスト、頸部聴診法、フードテストなどがある。改訂水飲みテストは、3mLの冷水を口腔底(舌下部)に入れて嚥下を指示し、嚥下後に反復嚥下を2回指示する。評価は5段階で、4点以上が正常である。評価が4点以上であれば、最大でさらに2回行い、最低点を評価とする。

- a × 第二大臼歯後方歯槽部に水を入れるとそのまま流れ込んでしまい、誤嚥のリスクが高くなる。
- b × 舌の上に水を入れるとそのまま流れ込んでしまい、誤嚥のリスクが高くなる。
- c ○ 口腔底に冷水を注入することで、水が直接のどに流れ込むのを防ぐことができる。
- d × 口腔前庭部に水を適量注入することは困難であり、適切ではない。

文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 166-167  
歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版 170

問題 B

解答・解説

歯科予防処置論

173 10歳の男児。むし歯があるかもしれないとのことで、母親とともに来院した。口腔内写真(別冊 No. 13)を別に示す。観察できるのはどれか。1つ選べ。  
a 白濁  
b クレフト  
c 根尖病巣  
d 歯肉縁下歯石

**解答: a**  
患者の口腔内を把握するためには情報を正しく読み取ることが重要である。この患者の口腔内の状態は白濁も多く、すでに治療済みの歯もあることからう蝕のリスクが高いと推察される。10歳という年齢から早期に予防処置や口腔清掃指導などが必要である。  
a○ 上顎前歯部の歯頸部にエナメル質初期う蝕(Ce)による白濁が認められる。  
b× 写真上で歯肉のV字、U字型の裂け目は認められない。  
c× 瘻孔の形成時は根尖性歯周炎などを疑うが、写真上では認められない。  
d× 写真上では認められない。

▶keyword: 白濁、口腔内観察

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 33  
最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 122

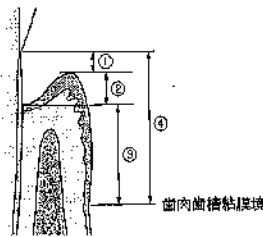
174 歯周病のリスクファクターのうち宿主因子はどれか。2つ選べ。  
a う蝕  
b 喫煙  
c 薬物  
d ブラキシズム

**解答: a, d**  
歯周病の原因は細菌因子、宿主因子、環境因子に大別される。宿主因子は局所性修飾因子と全身性修飾因子に分類され、局所性修飾因子は歯石、う蝕、辺縁が不適切な補綴装置・修復物、根分岐部病変などが挙げられる。また、全身性修飾因子は年齢、人種、糖尿病、骨粗鬆症、遺伝性疾患などがある。  
a○ う蝕は局所性修飾因子の一つであるブラークリテンションファクター(炎症性修飾因子)である。辺縁歯肉付近のう蝕では、う蝕およびその辺縁部にブラークが蓄積されることで歯周炎を発症・進行させることがある。  
b× 喫煙は環境因子である。  
c× 薬物は環境因子である。  
d○ ブラキシズムは局所性修飾因子のうち外傷性修飾因子である。ブラキシズム(悪習癖)により歯および歯周組織に影響を与える。

▶keyword: 歯周病のリスクファクター

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 41-42  
最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 28-36

175 歯周組織の模式図を示す。



歯肉歯槽粘膜境

クリニカルアタッチメントレベルの測定に必要なのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

▶keyword: クリニカルアタッチメントレベル、歯肉退縮量、ポケットデプス

**解答: a, b**  
クリニカルアタッチメントレベル(CAL: Clinical Attachment Level)はセメント-エナメル境(CEJ: Cement-Enamel Junction)から歯周ポケット底までの距離をいい、歯肉退縮量+ポケットデプス(PD: Pocket Depth)で求めることができる。  
a○ ①は歯肉退縮量(セメント-エナメル境から辺縁歯肉頂の間)である。  
b○ ②はポケットデプス(辺縁歯肉頂から歯周ポケット底までの間)である。  
c× ③は遊離歯肉溝から歯肉歯槽粘膜境までの付着歯肉幅である。  
d×

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 144-145  
最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 60-61

問題 B

解答・解説

176 歯周プローブの挿入角度の写真(別冊 No. 14)を別に示す。適切なのはどれか。1つ選べ。  
a ①  
b ②  
c ③  
d ④

**解答: b**  
歯周プローブは、歯周ポケットの深さやクリニカルアタッチメントレベルの測定に用いる器具である。執筆状変法で軽く把持し、第4指で測定部位付近にフィンガーレストを取り、プローブ先端をできるだけ歯軸と平行に保ち、歯面に沿わせてポケット内に挿入する。プロービング圧は15~25g程度の一定の圧で行う。把持に力が入りすぎると触覚が伝えにくくなるため、軽く持つことが大切である。  
a× プローブが遠心方向に傾き過ぎている。ポケット底部まで適切に到達しない。  
b○ プローブが歯軸と平行の位置にあり、先端も歯面に沿っていることから、適切な挿入角度である。  
c× プローブが傾側に傾き過ぎている。ポケット底部まで適切に到達しない。  
d× プローブの先端は歯面に沿っているが、近心側に傾き過ぎている。ポケット底部まで適切に到達しない。

▶keyword: 歯周プローブ

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 144-149  
最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 140-145

177 下顎左側第一大臼歯のエックス線写真(別冊 No. 15)を別に示す。根分岐部は歯肉で覆われていたが、ファークーションプローブを用いた検査を行ったところ、根分岐部を貫通した。根分岐部の評価で正しいのはどれか。1つ選べ。  
a Lindhe & Nymanの水平的分類1度  
b Lindhe & Nymanの水平的分類2度  
c Glickmanの分類3級  
d Glickmanの分類4級

**解答: c**  
根分岐部病変の分類としては、Lindhe & Nymanの水平的分類、Glickmanの分類がある。

Lindhe & Nymanの水平的分類

分類	所見
1度	骨の吸収が歯冠幅径の1/3以内のもの。
2度	骨の吸収が歯冠幅径の1/3を越えるが、貫通しないもの。
3度	プローブを水平方向に挿入すると貫通するもの。

Glickmanの分類

分類	所見
1級	根分岐部に病変があるが、臨床的・エックス線画像的に異常を認めない。
2級	根分岐部の一部に歯槽骨の破壊と吸収が認められ、歯周プローブが少し挿入されるが、根分岐部を貫通しない。
3級	根分岐部直下の骨が吸収し、頬舌的あるいは近遠心的に歯周プローブは貫通するが、根分岐部は歯肉で覆われている。
4級	根分岐部が口腔内に露出しており、歯周プローブが貫通する。

▶keyword: 根分岐部病変

a× 根分岐部を貫通している場合はLindhe & Nymanの水平的分類の3度である。1度は歯冠幅径の1/3以内となる。  
b× Lindhe & Nymanの水平的分類の2度は歯冠幅径の1/3以上で貫通しない場合である。  
c○ 根分岐部を貫通しており、根分岐部は歯肉で覆われているのでGlickmanの分類で3級に該当する。  
d× Glickmanの分類で4級は歯周プローブが貫通し、根分岐部が口腔内に露出している状態をいう。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 166-167  
ポイントチェック⑤ 第5版 17

問題ID	問題文	解答・解説								
178	<p>診査器具の写真(別冊No.16)を別に示す。 この器具を用いた診査方法で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 測定法には1点法・4点法・6点法がある。</p> <p>b プロービング時に出血した場合「1」と記入する。</p> <p>c 適正なプロービング圧は0.5 N (50 g重)程度である。</p> <p>d 先端の小球を滑らせるようにして歯肉溝内に挿入する。</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>写真はCPIプローブである。地域歯周疾患指数(CPI: Community Periodontal Index)の測定に使用する専門のプローブで、先端の小球から、0.5-3-2 (mm)となっている。CPIは歯肉出血と歯周ポケットの2つの指標で評価し、現在歯すべてをプロービングした後、該当欄にスコアを記入する。スコアは以下の通り。</p> <table border="1"> <tr> <th>歯肉出血のスコア</th> <th>ポケットのスコア</th> </tr> <tr> <td>0:健全</td> <td>0:健全</td> </tr> <tr> <td>1:プロービングによる歯肉出血</td> <td>1:ポケットの深さ4~5 mm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2:ポケットの深さ6 mm以上</td> </tr> </table> <p>※除外歯および歯がない場合は9:除外歯、X:歯の存在なしをスコアに記入する</p> <p>a × 一般の歯周プローブによる歯周ポケットの測定で用いる測定法である。 b ○ c × プロービング圧0.2 N (20 g重)を超えないようにする。 d ○</p> <p><b>keyword:</b> CPIプローブ、プロービング</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版145-147、165-166 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版140-141</p>	歯肉出血のスコア	ポケットのスコア	0:健全	0:健全	1:プロービングによる歯肉出血	1:ポケットの深さ4~5 mm		2:ポケットの深さ6 mm以上
歯肉出血のスコア	ポケットのスコア									
0:健全	0:健全									
1:プロービングによる歯肉出血	1:ポケットの深さ4~5 mm									
	2:ポケットの深さ6 mm以上									
179	<p>グレーシートタイプキュレットのスクーリング時の操作法で正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 側方圧は常に一定に保つ。</p> <p>b 水平ストロークを主体として行う。</p> <p>c フェイスと歯面の角度は70度で操作する。</p> <p>d 歯肉縁下へは第1シャンクと歯面を平行にして挿入する。</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>a × 側方圧は目的に応じて異なる。スクーリング時に硬い歯石が多量に沈着している場合は中等度から強度の側方圧が必要であり、ルートプレーニングやディブラーキングでは弱い側方圧で操作する。歯石の量や厚みでも異なる。</p> <p>b × ストローク(操作の動き)は垂直ストローク、斜めストローク、水平ストロークの3種類がある。水平ストロークは刃部先端が根尖を向きポケット底を損傷する恐れがあるため、垂直ストロークや斜めストロークでは到達性が悪い場合に用いる。</p> <p>c ○ 適正操作角度は70度程度である。90度以上になるとセメント質や歯肉組織に刃部がくいつく危険性がある。</p> <p>d × 歯肉縁下への挿入時は、刃部内面(フェイス)を歯面になるべく沿わせて挿入する。ポケット底に挿入できたら、第1シャンクを歯面と平行にするようスクレーラーを起こして操作する。</p> <p><b>keyword:</b> グレーシートタイプキュレット</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版194-195</p>								
180	<p>スクーリング・ルートプレーニング実施後に使用する器具の写真(別冊No.17)を別に示す。 使用する薬剤はどれか。1つ選べ。</p> <p>a ヨードグリセリン</p> <p>b ミノサイクリン塩酸塩</p> <p>c 次亜塩素酸ナトリウム</p> <p>d クロルヘキシジングルコン酸塩</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>写真は歯周ポケット内洗浄に使用するディスポーザブルシリンジである。SRP後の歯周ポケット内には、除去した歯石片や病的セメント質、研磨材の一部が残留している可能性が高い。これらを歯周ポケット内洗浄(イリゲーション)によって除去する。</p> <p>a × 殺菌消毒作用を有するヨウ素製剤で、防腐収れん作用、刺激緩和作用がある。口腔粘膜や根管の消毒薬として用いられる。</p> <p>b × ミノサイクリンを使用した局所薬物配送療法(LDDS)には、写真のようなディスポーザブルシリンジではなく、薬剤が充填された専用シリンジを使用する。</p> <p>c × 有機質溶解作用、殺菌作用、漂白作用がある。歯科では根管清掃薬や消毒薬として用いられる。</p> <p>d ○ グラム陽性菌や陰性菌を含め広い抗菌性を有する。また、歯面に吸着してプラークの再付着を抑制する効果もある。</p> <p><b>keyword:</b> 歯周ポケット内洗浄、洗浄・消毒薬</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版219 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版177 最新歯科衛生士教本 薬理学 第2版175</p>								

問題ID	問題文	解答・解説																				
181	<p>36歳の男性。メインテナンスのために来院した。歯科医師より歯面清掃の指示を受けた。使用する機器の写真(別冊No.18)を別に示す。 機器の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯石除去が可能である。</p> <p>b 修復物に対して使用できる。</p> <p>c 知覚過敏の部位に使用できる。</p> <p>d 超音波スクレーラーの機構を利用している。</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>写真はサブソニックブラシシステムである。サブソニックブラシシステムはエアスケラーの機構により専用ブラシを用い、注水下でのブラシの振動による音波効果(サブソニック振動)で発生する泡により、歯面清掃を行う。バイオフィルムの破壊や、洗い流し作用を活かしたプラーク除去、無水下でポリッシングペーストを使用した細部のステイン除去などに使用する。歯頸部の硬組織やレジン修復物に対しても、表面粗さに影響なく安全に使用できる。</p> <p>a × 歯石除去はできない。 b ○ レジン修復物、補綴装置周辺への使用が可能である。 c ○ 知覚過敏や根面露出部があっても清掃可能である。 d × エアスケラーの機構を利用している。</p> <p><b>keyword:</b> サブソニックブラシシステム</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版232-233</p>																				
182	<p>歯周治療におけるメインテナンス移行時の基準はどれか。2つ選べ。</p> <p>a BOPがすべて(-)である。</p> <p>b O'LearyのPCRが40%以下である。</p> <p>c ポケットデプスが3 mm以下である。</p> <p>d 歯の動揺がMillerの分類で2度以下である。</p>	<p><b>解答:</b> a, c</p> <p>メインテナンスへの移行条件は、以下の通りである。</p> <table border="1"> <caption>メインテナンスへの移行基準</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全身状態</td> <td>全身疾患のコントロールができています</td> </tr> <tr> <td>咬合</td> <td>安定が得られている</td> </tr> <tr> <td>歯列</td> <td>安定が得られている</td> </tr> <tr> <td>歯の動揺</td> <td>生理的な範囲内(0.2 mm以内)である 長期的に付着の喪失を伴わない程度の動揺</td> </tr> <tr> <td>ポケットデプス</td> <td>3 mm以下(4 mm未満)で推移している</td> </tr> <tr> <td>歯肉出血</td> <td>BOP: -</td> </tr> <tr> <td>歯肉の状態</td> <td>発赤、腫脹などの炎症所見はない</td> </tr> <tr> <td>口腔清掃状態</td> <td>良好(O'LearyのPCR20%以下)</td> </tr> <tr> <td>エックス線像</td> <td>歯槽硬線の明瞭化 均一な歯根膜線存在</td> </tr> </tbody> </table> <p>a ○ メインテナンスに移行するための基準は、BOPが(-)となっていることである。 b × メインテナンス移行には口腔清掃状態が良好である必要があり、その基準はPCRが20%以下である。 c ○ ポケットデプスは3 mm以下(4 mm未満)で推移していることが、メインテナンスに移行する基準となる。 d × 「生理的な範囲内(0.2 mm以内)」は、Millerの分類でいう0度である。2度は頬舌的、近遠心的に中程度動揺(1~2 mm)を指すため、メインテナンスには移行できない。</p> <p><b>keyword:</b> メインテナンス、SPT</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版129-130 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版150-151 ポイントチェック⑥ 第5版43-44</p>	項目	評価	全身状態	全身疾患のコントロールができています	咬合	安定が得られている	歯列	安定が得られている	歯の動揺	生理的な範囲内(0.2 mm以内)である 長期的に付着の喪失を伴わない程度の動揺	ポケットデプス	3 mm以下(4 mm未満)で推移している	歯肉出血	BOP: -	歯肉の状態	発赤、腫脹などの炎症所見はない	口腔清掃状態	良好(O'LearyのPCR20%以下)	エックス線像	歯槽硬線の明瞭化 均一な歯根膜線存在
項目	評価																					
全身状態	全身疾患のコントロールができています																					
咬合	安定が得られている																					
歯列	安定が得られている																					
歯の動揺	生理的な範囲内(0.2 mm以内)である 長期的に付着の喪失を伴わない程度の動揺																					
ポケットデプス	3 mm以下(4 mm未満)で推移している																					
歯肉出血	BOP: -																					
歯肉の状態	発赤、腫脹などの炎症所見はない																					
口腔清掃状態	良好(O'LearyのPCR20%以下)																					
エックス線像	歯槽硬線の明瞭化 均一な歯根膜線存在																					

問題 B		解答・解説														
<p>183 唾液を検体とするう蝕活動性試験を実施した。用いた器材の写真(別冊 No. 19)を別に示す。 評価するのはどれか。1つ選べ。 a 乳酸菌数 b 唾液緩衝能 c ミュータンスレンサ球菌数 d レサズリン還元性菌の活性</p> <p>▶keyword: う蝕活動性試験, う蝕発病因子</p>	<p><b>解答: c</b> 写真は Dentocult<sup>®</sup>-SM の測定キットである。唾液を検体とするう蝕活動性試験で、ミュータンスレンサ球菌数を評価する。 a × 乳酸菌数の評価には Dentocult<sup>®</sup>-L.B、Hadley test、Rogosa test がある。 b × 唾液緩衝能の評価には Dentobuff<sup>®</sup>-Strip や Dreizen test がある。 c ○ d × レサズリン還元性菌の活性の評価には RD テスト<sup>®</sup> がある。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 177-179 歯科衛生士のための齶蝕予防処置法 第2版 128-129</p>															
<p>184 52歳の女性。定期検診を希望し来院した。歯科医師より口腔内診査とう蝕のリスク検査を行うよう指示された。結果を表に示す。</p> <table border="1" data-bbox="241 703 587 923"> <thead> <tr> <th></th> <th>検査項目</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">口腔内診査</td> <td>DMF 歯数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>OHI (DI, CI)</td> <td>2.0 (2.0)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">う蝕のリスク検査</td> <td>RD テスト<sup>®</sup></td> <td>ピンク</td> </tr> <tr> <td>グルコースクリアランステスト</td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>Dentobuff<sup>®</sup>-STRIP</td> <td>青</td> </tr> </tbody> </table> <p>う蝕リスクが高いと判断できるのはどれか。1つ選べ。 a 唾液緩衝能 b う蝕経験歯数 c う蝕原性菌数 d 口腔清掃状態</p> <p>▶keyword: う蝕活動性試験</p>		検査項目	結果	口腔内診査	DMF 歯数	2	OHI (DI, CI)	2.0 (2.0)	う蝕のリスク検査	RD テスト <sup>®</sup>	ピンク	グルコースクリアランステスト	15分	Dentobuff <sup>®</sup> -STRIP	青	<p><b>解答: c</b> 口腔内の状況やう蝕活動性を評価することは、その後のう蝕予防処置や治療計画を立てる上で有効であり、さまざまな年齢の対象者に有効な手段である。得られた結果は、その後のリコールの間隔や治療計画に活用することができる。 a × 唾液緩衝能は「Dentobuff<sup>®</sup>-STRIP」の結果から判定する。唾液を検体に、口腔内の pH 変動に抵抗する能力をストリップの色調変化 (High: 青色、Middle: 黄緑色、Low: 黄色) から評価する。唾液緩衝能は高い方がう蝕リスクは低い。今回青色であったことから、唾液緩衝能は高く、う蝕リスクは低いと判定できる。 b × う蝕経験歯数は「DMF 歯数」の結果から判定する。52歳で DMF 歯数 2 は、リスクは低いと考えられる。 c ○ う蝕原性菌数は「RD テスト」の結果から判定する。唾液を検体にグラム陽性菌数を測定し、青色: Low、紫色: Middle、ピンク: High と判定する。今回ピンク色であったことから、ハイリスクと判定できる。 d × 口腔清掃状態は「OHI」の結果から判定する。DI はプラーク歯数、CI は歯石指数で、それぞれ最小値 0、最大値 6 である。今回の DI=2 はハイリスクとはいえない。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 158-159、167-168、174-182 歯科衛生士のための齶蝕予防処置法 第2版 139</p>
	検査項目	結果														
口腔内診査	DMF 歯数	2														
	OHI (DI, CI)	2.0 (2.0)														
う蝕のリスク検査	RD テスト <sup>®</sup>	ピンク														
	グルコースクリアランステスト	15分														
	Dentobuff <sup>®</sup> -STRIP	青														
<p>185 歯磨剤に配合されるフッ化物はどれか。1つ選べ。 a 8%フッ化第一スズ b 2%フッ化ナトリウム c リン酸酸性フッ化ナトリウム d モノフルオロリン酸ナトリウム</p> <p>▶keyword: フッ化物応用、フッ化物歯面塗布</p>	<p><b>解答: d</b> フッ化物配合歯磨剤に使用するフッ化物は、フッ化ナトリウム (NaF)、モノフルオロリン酸ナトリウム (MFP)、フッ化第一スズ (SnF<sub>2</sub>) である。 a × フッ化第一スズはフッ化物配合歯磨剤にも使用される。しかし、4%、8% の高濃度のものはフッ化物歯面塗布に使用される。 b × フッ化ナトリウムはフッ化物配合歯磨剤にも使用されるが、その上限は 1,500 ppm である。2% (9,000 ppm) のフッ化ナトリウムは、フッ化物歯面塗布に応用する。 c × フッ化物歯面塗布に応用する。 d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 234、251 ポイントチェック⑤ 第5版 49、55</p>															

問題 B		解答・解説
<p>186 フッ化物配合歯磨剤の応用方法で正しいのはどれか。2つ選べ。 a ブラッシング後のうがいは1回のみとする。 b うがい可能な年齢になってからの使用が推奨される。 c 500 ppmF 未満のフッ化物配合歯磨剤にはう蝕の予防効果は認められていない。 d プラークコントロールができていれば、フッ化物配合歯磨剤は使用しなくてよい。</p> <p>▶keyword: フッ化物配合歯磨剤</p>	<p><b>解答: a, c</b> フッ化物配合歯磨剤の使用方法については、従来より考え方が大きく変化している。 a ○ 歯磨き終了後に、歯面、プラーク、粘膜等にフッ化物イオンが保持されることで再石灰化と酸産生抑制効果が期待されるため、うがいは最低限に留めると効果的である。 b × 推奨される開始年齢は、乳歯の萌出直後である。 c ○ 従来は、歯磨き自体がう蝕予防に効果的であり、フッ化物配合歯磨剤は「歯磨き補助剤」と考えられていた。しかし、現在は、フッ化物配合歯磨剤は「積極的な予防剤」と考えられるようになっており、歯磨き自体のう蝕予防効果よりも高いとされている。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 248-250</p>	
<p>187 12歳の女児。定期検診に来院し、下顎左側第二大臼歯に光重合型セメント系充填材を用いて小窩裂溝充填法を行うことになった。操作の写真(別冊 No. 20)を別に示す。必要としない手順はどれか。1つ選べ。 a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 小窩裂溝充填法</p>	<p><b>解答: c</b> 小窩裂溝充填材にはレジン系 (Bis-GMA 系) とセメント系 (ガラスイオノマー系) の2種類がある。レジン系小窩裂溝充填材の術式では酸処理が必要であるが、セメント系小窩裂溝充填材では酸処理の必要はない。 a ○ 小窩裂溝の清掃には機械的清掃法と化学的清掃法がある。①は機械的歯面清掃で、コントラアングルハンドピースとポリッシングブラシを用いて清掃する。 b ○ ②は小窩裂溝の化学的清掃である。次亜塩素酸ナトリウムおよび過酸化水素水を塗布することで有機質を溶解する。必要に応じて、機械的歯面清掃の後に行う。 c × ③は酸処理である。酸処理はレジン系小窩裂溝充填材を用いる際に行い、セメント系充填材では不要である。 d ○ ④は光照射である。紫外線照射器を歯面に近づけ、90度の角度で照射する。セメント系充填材には化学重合タイプもあり、その場合は光照射は不要である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 261-263 歯科衛生士のための齶蝕予防処置法 第2版 159-161</p>	

問題 B

解答・解説

歯科保健指導論

188 55歳の女性。歯内の膿腫を主訴として来院した。歯周組織検査の結果、慢性歯周炎と診断された。  
この患者に対して立案する歯科衛生計画で、E-Pに該当するのはどれか。1つ選べ。  
a 術者磨き  
b PCR値の変化  
c スケーリング  
d フロッシング指導

▶keyword: 歯科衛生計画

**解答: d**  
歯科衛生計画の立案にあたっては、歯科衛生過程における目標設定や介入計画の立案を行う。介入計画は、歯科衛生士が直接行う処置やケアを指す「ケア計画 (Care Plan: C-P)」と、対象者のセルフケア支援を目的とした保健指導や健康教育を行う「教育計画 (Educational Plan: E-P)」、そして対象者の変化・経過を歯科衛生士が観察・評価する「観察計画 (Observation Plan: O-P)」に分類される。

歯科衛生計画の種類と実施方法

計画の種類	実施方法
ケア計画 (C-P)	歯科衛生士によるプロフェッショナルケアが必要な場合: 対象者に歯科衛生士が直接行う処置やケア 例) スケーリング、PTC、小窩裂溝填塞など
教育計画 (E-P)	対象者のセルフケア支援のために、歯科衛生士による歯科保健指導・健康教育が必要な場合: 口腔衛生・自己観察・禁煙支援・栄養摂取など 例) ブラッシング指導、歯磨剤使用後のうがいの仕方、フロッシング指導など
観察計画 (O-P)	対象者の変化、経過を歯科衛生士が観察・評価することが必要な場合: 歯科衛生士介入によって対象者に起こった変化の観察・評価 例) PCR、唾液緩衝能判定など

- a × 術者磨きは、歯科衛生士による処置であるため C-P である。
- b × PCR 値の変化は、対象者の変化の評価であるため O-P である。
- c × スケーリングは、歯科衛生士による処置であるため C-P である。
- d ○

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 115-118  
ポイントチェック⑤ 第5版 59

189 PHPと診査対象歯がすべて同じなのはどれか。1つ選べ。  
a P&I  
b OHI  
c OHI-S  
d PCR (O'Leary)

▶keyword: 口腔清掃状態、指数

**解答: c**  
PHPは、ブラッシングの清掃効果を評価するための指標である。対象歯は  $\frac{6}{1} \frac{1}{6}$  の唇側側、 $\frac{6}{1} \frac{1}{6}$  の舌側側である。1歯面を近遠心的に2区分・中央部を3区分して計5分割し、プラークが付着している範囲をそれぞれ1点とし、被検歯面のスコアの合計を被検歯面数で割って求める。最大値は5、最小値は0である。  
a × P&Iは、歯肉辺縁に接する部位の(歯面1/3に付着する)プラークの付着量を評価する指標で、対象歯は  $\frac{6}{4} \frac{2}{2} \frac{4}{6}$  の近心・遠心・唇側側・舌側の4面である。  
b × OHIは、口腔清掃状態を表す指標で、対象歯は第三大臼歯を除く永久歯列で完全萌出した全歯である。  
c ○ OHI-SはOHIを簡素化したもので、特定歯面を代表として評価する。対象歯はPHPと同じである。  
d × PCRは、歯頸部(歯肉辺縁部に接する歯面)のプラークの付着の有無を評価する。対象歯は第三大臼歯を含む全歯である。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 158-163

問題 B

解答・解説

190 ポピュレーションアプローチはどれか。2つ選べ。  
a 園児の保護者を対象とした食生活指導  
b う蝕活動性の高い児童を対象としたフッ化物洗口  
c 事業所の社員を対象とした歯列病についての講話  
d 口腔清掃不良の高齢者を対象としたブラッシング指導

▶keyword: ポピュレーションアプローチ、ハイリスクアプローチ

**解答: a, c**  
集団全体を対象とする予防方法をポピュレーションアプローチ(集団アプローチ; population approach)という。一方、対象を病気に罹りやすい人に絞った予防方法をハイリスクアプローチ(高リスクアプローチ; high risk approach)という。  
a ○  
b × う蝕活動性が高い児童を対象とするのはハイリスクアプローチである。  
c ○  
d × 口腔清掃不良の高齢者は、う蝕や歯周病に罹患しやすい対象者であるため、ハイリスクアプローチである。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 237

191 口腔清掃法のうち、人工的清掃法はどれか。2つ選べ。  
a 歯科衛生士がスクレーラーで歯石を除去する。  
b 食物をよく咀嚼することで口腔内を浄化する。  
c 義歯に付着したプラークを義歯用ブラシで除去する。  
d ブラケット装置に付着した食物残渣をジェット水流で除去する。

▶keyword: 口腔清掃法、人工的清掃法

**解答: c, d**  
う蝕や歯周病の主な原因とされるプラークなどを除去する口腔清掃法は、①自然的清掃法、②人工的清掃法、③手術的清掃法、④化学的清掃法に分類される。中でも人工的清掃法は、セルフケアとして最も主要な方法である。手用歯ブラシや歯間ブラシなどの補助用具以外に、ジェット水流を使用する方法や、洗口、歯肉マッサージなども含まれる。  
a × 歯面に付着した歯石などを歯科衛生士や歯科医師などの専門家が除去する清掃法は手術的清掃法である。他にもPTCやPMTCなどが含まれる。  
b × 咀嚼や発音により無意識的に得られる物理的・機械的な洗浄力(自浄作用)は、自然的清掃法である。自浄作用に影響を与える要因としては、局所の解剖学的形態や唾液の流出量、食物の種類と量、咀嚼機能などがある。  
c ○ 義歯用ブラシによるデンチャープラークの除去は、セルフケアとして行う人工的清掃法である。  
d ○ ジェット水流を用いた食物残渣の除去は、人工的清掃法である。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 119-121

問題 B	解答・解説												
<p>192 25歳の女性。初めて音波歯ブラシを使用するにあたり、使用方法について指導を行うよう歯科医師より指示があった。指導内容で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 口腔内に挿入してから作動させる。 b ブラシは乾燥させた状態で使用する。 c 毛先が歯面に触れる程度のブラシ圧で使用する。 d 磨く際は、歯面に合わせて左右にストロークをする。</p> <p>▶ keyword: 電動歯ブラシ、音波歯ブラシ</p>	<p><b>解答:</b> a, c</p> <p>電動歯ブラシは振動数の違いにより、電動歯ブラシ、音波歯ブラシ、超音波歯ブラシの3種に大別される。音波歯ブラシは、音波エネルギーでプラークを除去し、歯周組織の炎症軽減などの効果がある。また、歯や歯肉を損傷することが少ないため、効果的にプラークを除去することが可能となる。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <caption>電動歯ブラシの種類と特徴</caption> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>特徴</th> <th>ブラッシング圧とストローク</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電動歯ブラシ</td> <td>1分間に約2,000~10,000回の振動・反転でプラークを除去</td> <td>軽いタッチ ストローク不要</td> </tr> <tr> <td>音波歯ブラシ</td> <td>1分間に約30,000回の音波振動が発生。口腔内の水分により発生する液体流動力でプラークを除去</td> <td>毛先が触る程度 ストローク不要</td> </tr> <tr> <td>超音波歯ブラシ</td> <td>120万~180万Hzの超音波振動が発生してプラークを除去</td> <td>軽いタッチ ストローク必要</td> </tr> </tbody> </table> <p>a○ 水分や歯磨剤の飛散を防ぐため、使用の際は口腔内に挿入してから作動させる。 b× 音波歯ブラシは液体流動力でプラークを除去するため、ブラシを濡らしてから使用するとより効果的である。 c○ 音波歯ブラシ使用の際は、ブラシの毛先が触れる程度のブラシ圧で使用する。 d× ブラシはストロークさせず、歯面に合わせてゆっくりと動かす。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 269 最新歯科衛生士教本 歯科機器 42 ポイントチェック® 第5版 71-72</p>	種類	特徴	ブラッシング圧とストローク	電動歯ブラシ	1分間に約2,000~10,000回の振動・反転でプラークを除去	軽いタッチ ストローク不要	音波歯ブラシ	1分間に約30,000回の音波振動が発生。口腔内の水分により発生する液体流動力でプラークを除去	毛先が触る程度 ストローク不要	超音波歯ブラシ	120万~180万Hzの超音波振動が発生してプラークを除去	軽いタッチ ストローク必要
種類	特徴	ブラッシング圧とストローク											
電動歯ブラシ	1分間に約2,000~10,000回の振動・反転でプラークを除去	軽いタッチ ストローク不要											
音波歯ブラシ	1分間に約30,000回の音波振動が発生。口腔内の水分により発生する液体流動力でプラークを除去	毛先が触る程度 ストローク不要											
超音波歯ブラシ	120万~180万Hzの超音波振動が発生してプラークを除去	軽いタッチ ストローク必要											
<p>193 11歳の男児。学校歯科検診においてGOを指摘されたため母親とともに来院した。歯科医師より、歯科保健指導を実施するよう指示された。患者への指導内容で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 甘味の摂取状況を確認する。 b フッ化物配合歯磨剤の使用を促す。 c 歯肉炎の原因について教育を行う。 d 定期的な歯科医院への受診を促す。</p> <p>▶ keyword: 口腔衛生状態の評価、学校歯科検診</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>GOとは歯周疾患要観察者を指し、歯肉に軽度の炎症が認められているが、歯石沈着は認められず、注意深いブラッシングなどを行うことによって炎症症候が消退するような歯肉があることを意味する。そのため、本問題の患者には歯周疾患に関わる指導を行うことが必要とされる。</p> <p>a× 甘味摂取状況の確認は、主にう蝕リスクの高い対象者やう蝕保有者への保健指導である。 b× フッ化物配合歯磨剤は積極的に取り入れるべきであるが、主にう蝕リスクの高い対象者やう蝕保有者への保健指導である。 c○ GO(歯周疾患要観察者)であるため、歯肉炎の原因と理解についての健康教育が必要である。また、対象者は小学校高学年であるため、自らの健康課題について自主的に取り組むための促しが重要となる。 d○ GOは事後措置が必要不可欠となり、継続的な口腔管理が求められる。定期的なプロフェッショナルケアと口腔清掃の指導を受けることが望まれる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 338-343 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第3版 274-276</p>												

問題 B	解答・解説
<p>194 ブラッシング法の種類と適応の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a パス改良法——歯肉線下のプラークがある b ローリング法——歯列不正がある c スクラビング法——軽度の歯肉炎がある d スティルマン改良法——比較的健康的な歯肉</p> <p>▶ keyword: ブラッシング法、パス改良法、スクラビング法</p>	<p><b>解答:</b> a, c</p> <p>a○ パス改良法は、歯頸部と歯面の清掃効果をねらったブラッシング方法で、歯肉辺縁付近と歯肉線下のプラークの除去に効果的である。毛先を根尖方向に向け、歯軸に対して45°の角度で歯頸部にあて、数秒間振動させた後、歯ブラシを歯冠方向に回転させる。誤った操作は歯肉を傷つけるので注意を要する。 b× ローリング法は健康的な歯肉の歯列に適応するブラッシング方法である。操作は容易だが、歯頸部の清掃効果は劣る。 c○ スクラビング法は、軽度な歯肉炎のある口腔内や、歯列不正、矯正装置の装着された口腔内など比較的適応が広い。毛先を歯面に直角に当て、小刻みに近遠心(水平方向)に動かす。歯頸部、歯間部、咬合面のプラーク除去効果が高い。 d× スティルマン改良法は、歯肉腫脹や出血がある場合の口腔内に適応するブラッシング方法である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 274-277</p>
<p>195 COPDの主な危険因子は①②である。健康日本21(第2次)では、COPDの認知度の向上を目標に掲げ、認知度の目標値を②%に設定している。</p> <p>①、②に該当する語句と数値の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>① ② a 飲酒 60 b 喫煙 60 c 飲酒 80 d 喫煙 80</p> <p>▶ keyword: COPD、健康日本21(第2次)</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>COPD(慢性閉塞性肺疾患)は、従来の慢性気管支炎と肺気腫をあわせた疾患概念で、タバコ煙を主とする有害物質を長期にわたり吸入曝露することで気道や肺に障害が生じ、肺の働きが低下する疾患である。健康日本21(第2次)では、COPDの認知度の向上を目標に掲げ、2011年の25%から10年後の2022年(現在、2023年に期間延長)に80%にすべく目標値を設定している。</p> <p>a× b× c× d○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 295 ポイントチェック® 第5版 85 歯科衛生士のための全身疾患ハンドブック 67-68</p>
<p>196 コレステロールについて正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 単純脂質である。 b 生体内では合成されない。 c 生体膜の構成成分である。 d 副腎髄質ホルモンの原料となる。</p> <p>▶ keyword: コレステロール</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>コレステロールは血液や組織に存在する脂質の1つである。体に有害な物質というイメージが強いが、生体膜・胆汁酸・ホルモンの合成材料になるなど、身体にとって不可欠の物質である。</p> <p>a× 脂質は単純脂質、複合脂質、誘導脂質に分類される。単純脂質の代表例には中性脂肪(トリグリセリド)があり、複合脂質の代表例にはリン脂質や糖脂質がある。また、誘導脂質の代表例にはコレステロール、胆汁酸、ステロイドホルモンがある。 b× 体内のコレステロールのうち、1/3が食事由来、2/3が体内で合成されたものである。 c○ コレステロールはリン脂質とともに生体膜を構成し、生体膜の流動性を調整する。 d× コレステロールは胆汁酸やステロイドホルモンの原料になるが、ステロイドホルモンは副腎髄質ではなく副腎皮質ホルモンである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 153、155-156 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 55-56</p>

問題 B		解答・解説	
197	<p>30歳の女性。現在妊娠5か月で、定期健診のため歯科医院に来院した。口腔内の診査とともに、栄養摂取に関するアドバイスを希望している。妊娠前のBMIは20、食事はつわりの時期以外は好き嫌いがなく食事しているという。</p> <p>妊娠前より多く摂取することが推奨される栄養素はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 葉酸 b 炭水化物 c タンパク質 d カルシウム</p> <p>▶ keyword : 妊娠期、食事支援、付加量</p>	<p><b>解答</b> : a, c</p> <p>この患者は妊娠中期にあたる。「日本人の食事摂取基準 (2020年版)」に準じて、妊娠月数に合わせた食事指導が必要である。</p> <p>a ○ 葉酸の推奨量は妊娠中期、後期ともに1日あたりの付加量が240 μgに設定されている。胎児の神経管閉鎖障害のリスク低減のため、妊娠前、妊娠初期には通常の食品以外にもサプリメントなどで葉酸を1日あたり400 μg摂取することが望ましいとされている。</p> <p>b × 炭水化物は、妊娠中に付加量は設定されていない。</p> <p>c ○ タンパク質の推奨量は、妊娠中期で1日あたりの付加量が5 gに設定されている。後期は25 g/日の付加量が設定されている。</p> <p>d × カルシウムは妊娠中に付加量は設定されていない。しかしカルシウムは日本人に不足しがちな栄養素であるため、成人女性の推奨量650 mg/日は摂取させる必要がある。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 316-319、435 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 197-198 ライフステージに応じた歯科保健ハンドブック 60</p>	
198	<p>離乳は個人差があるが、生後7~8か月頃、首のすわりが安定し、下顎乳中切歯の萌出が完了して、舌の上下運動が獲得された頃に開始するのが目安とされている。</p> <p>下顎部分で正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 離乳</p>	<p><b>解答</b> : b</p> <p>「授乳・離乳の支援ガイド」では離乳の開始は生後5~6か月頃とされている。個人差はあるが、首のすわりがしっかりして寝返りができ、哺乳反射の減弱や消失(スプーンなどを口に入れても舌で押し出すことが少なくなる)、食物に興味を示すなどが離乳開始の目安とされる。</p> <p>a × b ○ c × 下顎乳中切歯が萌出するのは、生後7~8か月頃の離乳中期であることが多い。離乳初期はドロドロの食べ物を飲み込むことから始まるので、乳歯の萌出はあまり関係ない。</p> <p>d × 舌の上下運動は、離乳開始後の離乳中期の過程(生後7~8か月頃)で獲得される機能である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 327-330 最新歯科衛生士教本 小児歯科 第2版 14-17</p>	
199	<p>65歳以上の高齢者に対する食生活指導で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 適度な運動を勧める。 b 食塩の摂りすぎに注意する。 c BMIは25以上を目標とする。 d 脂肪不足による低栄養に気をつける。</p> <p>▶ keyword : 老年期の食生活指導</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>高齢化に伴う機能低下を防ぐために、良好な栄養状態の維持を図ることが重要である。高齢者は食欲の低下や、体重・筋肉量減少、活動量の減少などから低栄養状態に陥りやすいことに十分に注意する。</p> <p>a ○ 適度な運動は、心身の機能維持や活力・食欲の向上に有効で、低栄養のリスクを下げることができる。</p> <p>b ○ 高齢になると味覚閾値が上昇し、味覚が鈍くなり濃い味付けを好むようになり、食塩を過剰摂取しやすいため注意する。</p> <p>c × 65歳以上のBMI目標値は21.5~24.9で、フレイル予防と生活習慣病予防の両方に配慮する。BMI 25以上は肥満である。</p> <p>d × 高齢者では特にタンパク質摂取不足による低栄養に注意しなければならない。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 364-371</p>	

問題 B		解答・解説	
200	<p>小学校低学年の児童に対し、顎模型を用いて歯科保健指導を行うことになった。</p> <p>この媒体の利点はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 形を立体的に捉えることができる。 b 手に取って確かめることができる。 c 一人一人の児童の口腔内を再現できる。 d マス・コミュニケーションにも有用である。</p> <p>▶ keyword : 歯科保健指導、媒体</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>歯科保健指導をスムーズに進めるためには、実践につながりやすい媒体(教材)が必要となる。指導で用いる媒体は、健康教育の目的や目標の実現に合わせて選択することが基本となり、さらに対象者の理解度や準備性も考慮する必要がある。</p> <p>a ○ b ○ c × 顎模型は規格品であるため、一人一人の口腔内の状態を再現できるものではない。</p> <p>d × 多くの対象者に向けてたくさんの情報を伝達するマス・コミュニケーションに有用なのは、リーフレットや壁新聞などの媒体である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 401</p>	
201	<p>市の保健センターが実施した健康調査で、住民の歯周病罹患率が高いことが判明した。そこで、歯周病予防のための健康教育を企画することになった。</p> <p>企画にあたり、最初に検討するのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a 講義 b 周知方法 c 目標設定 d 実施場所</p> <p>▶ keyword : PDCA サイクル</p>	<p><b>解答</b> : c</p> <p>健康教育を企画するにあたり、まずは把握した対象者の健康課題をもとに分析し、目標を設定することが必要である。それを達成するためのPlan(計画)を立てる。その後はDo(実施)、Check(評価)、Action(改善)とPDCAサイクルに基づく展開が求められる。</p> <p>a × b × c ○ Plan(計画)の段階で最初に取り組むべきことである。</p> <p>d ×</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 398-402</p>	
202	<p>病院における歯科衛生士の業務はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 病理組織診断 b NSTへの参画 c 周術期における口腔健康管理 d 身体機能の回復を目的とした運動療法</p> <p>▶ keyword : NST、チーム医療</p>	<p><b>解答</b> : b, c</p> <p>病院では、一人の患者に複数の医療専門職が連携して治療やケアにあたるチーム医療が積極的に行われている。歯科衛生士の役割は、一般歯科診療や周術期における口腔健康管理、入院患者の口腔衛生管理、他職種と連携して栄養サポートチーム(NST)の一員として行う口腔健康管理、糖尿病における口腔健康管理などである。</p> <p>a × 病理組織診断は医師や歯科医師の業務である。</p> <p>b ○ c ○ d × 病気がけがなどで身体に障害が出たとき、「寝返りをする・座る・立つ・歩く」といった日常生活に必要な基本動作の機能回復や維持をサポートするのは、理学療法士の業務である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 417 ポイントチェック⑥ 第5版 109、132</p>	

## 問題B

## 解答・解説

## 歯科診療補助論

<p>203 40歳の女性。印象採得時に嘔吐の既往がある。歯科医師より上下顎の概形印象採得をするよう指示があった。 歯科衛生士の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 上顎から印象採得を行う。 b 印象採得中に背中をさする。 c 頭部を後屈させて印象を取る。 d 鼻で呼吸をするよう指示する。</p> <p>▶keyword: 歯科診療の補助、印象採得</p>	<p>解答: b, d 嘔吐反射への対応として、まずは処置の手順を説明し、不安を和らげる。また手技は確実に効率的な手順で、患者の口腔内での作業を丁寧に行うことが重要である。必要に応じて口蓋などに表面麻酔を行うこともある。</p> <p>a × 上下顎印象採得の場合、下顎→上顎の順に行う。上顎のトレーは後方から徐々に前方に圧接し、軟口蓋への刺激を抑える。 b ○ c × 印象材を喉に流し込まないように、頭部は前方に傾けてもらう。 d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 196-197</p>
<p>204 視覚障害のある患者を歯科用ユニットに誘導している写真(別冊No.21)を別に示す。 適切なものはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 視覚障害者の誘導</p>	<p>解答: c, d 視覚障害のある患者を歯科用ユニットへ誘導する際は、自分の肩または肘付近に患者の手を置いてもらい、声をかけながら進む。歯科用ユニットに座ってもらうときは、患者の手が背もたれと座る部分に触れるように誘導し、位置や向きを確認してもらう。</p> <p>a × 誘導者は視覚障害者の半歩後ろではなく、半歩前に立つのが誘導の基本である。 b × 誘導の際は、誘導者と視覚障害者の2人が同じ方向を向いて歩く。 c ○ d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 60-61 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 52-53</p>
<p>205 芽胞とB型肝炎ウイルスの両方に有効な消毒薬はどれか。1つ選べ。</p> <p>a グルタラル b 消毒用エタノール c ベンザルコニウム塩化物 d クロルヘキシジングルコン酸塩</p> <p>▶keyword: 芽胞、B型肝炎ウイルス、高水準消毒薬</p>	<p>解答: a 芽胞とB型肝炎ウイルス(HBV)の両方に有効な消毒薬は、高水準消毒薬のグルタラルやフタラル、過酢酸である。</p> <p>a ○ グルタラルは高水準消毒薬であり、すべての微生物に有効である。手指・皮膚・粘膜には用いることができない。 b × 消毒用エタノールは中水準消毒薬であり、芽胞とHBV以外の微生物には有効である。 c × ベンザルコニウム塩化物は低水準消毒薬であり、芽胞とHBVには無効である。一般細菌には有効であり、MRSA、真菌には効果が弱い。 d × クロルヘキシジングルコン酸塩は低水準消毒薬であり、芽胞とHBVには無効である。一般細菌には有効であり、MRSA、真菌には効果が弱い。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 36-40 ポイントチェック⑤ 第5版 156-158</p>
<p>206 石膏の硬化を促進するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 血液 b ホウ砂 c 硫酸カリウム d 塩化ナトリウム</p> <p>▶keyword: 石膏、硬化促進剤</p>	<p>解答: c, d 石膏は、練和の際に化学物質を加えると硬化時間を調節することができる。硬化促進剤として、塩化ナトリウム(食塩)、硫酸カリウム、硫酸カルシウムなどがある。</p> <p>a × 血液は、硬化を遅くする要素の1つである。 b × ホウ砂は硬化遅延剤の1つで、遅延の効果は大きい。 c ○ d ○ 塩化ナトリウムは4%程度までであれば促進剤濃度が高くなるほど硬化時間は短くなる。ただしそれ以上の濃度になると硬化が遅延する。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科材料 68</p>

## 問題B

## 解答・解説

<p>207 即時歯肉圧排に使用するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a クランプ b 電気メス c ストッピング d プロビジュアルレストレーション</p> <p>▶keyword: 歯肉圧排、即時歯肉圧排、緩徐歯肉圧排</p>	<p>解答: a, b 歯肉圧排とは、歯肉縁下の診査や支台歯形成、印象採得などの際、その部位の歯肉を一時的に歯面から排除して操作を容易にするために行う処置である。即時歯肉圧排と緩徐歯肉圧排があり、即時歯肉圧排には機械的歯肉圧排法と外科的歯肉圧排法がある。</p> <p>a ○ 主に前歯部用のクランプを用いて行う機械的歯肉圧排法で使用する。 b ○ 止血を行いつつ歯肉の切除と整形を行う外科的歯肉圧排法で使用する。 c × 歯肉縁下の窩洞などにストッピング(仮封材)をやや過剰に充填するのは、次回来院時までに歯肉を圧排する緩徐歯肉圧排法である。 d × 歯肉縁下まで支台歯形成した場合などにプロビジュアルレストレーションを用いて歯肉を圧排するのは、緩徐歯肉圧排法である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 106-108 最新歯科衛生士教本 歯科機器 118-120</p>
<p>208 ウォーキングブリーチ法で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 光照射を行う。 b 失活歯に行く。 c 術前に歯面清掃を行う。 d 過酸化水素を使用する。</p> <p>▶keyword: 歯の漂白法、ウォーキングブリーチ</p>	<p>解答: b, d ホワイトニングとは、歯の色調を改善し歯の明度を高くすることである。失活歯に対して歯髄腔内から行うウォーキングブリーチ法と、主に生活歯に対してエナメル質の表面から行うオフィスブリーチ法およびホームブリーチ法がある。</p> <p>a × ウォーキングブリーチ法では光照射は不要である。 b ○ c × ウォーキングブリーチ法で歯面清掃は行わない。漂白効果を確実にするため、歯面清掃を術前後に行うのはオフィスブリーチ法である。 d ○ ウォーキングブリーチ法もオフィスブリーチ法も高濃度(30~35%)の過酸化水素を使用するため、軟組織に触れないよう十分な配慮が必要である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 217-221 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 121-124</p>
<p>209 35歳の男性。下顎第一大臼歯の根管治療が終了し、根管充填を行うことになった。器具の写真(別冊No.22)を別に示す。 使用するものはどれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 根管充填、根管用シーラー</p>	<p>解答: b 根管充填の際に、根管充填材を根管内に固定するとともに、根管壁や充填材間の微小な空隙を塞いで封鎖性を向上させるために、根管用シーラーが用いられる。この根管用シーラーを根管内に送り込むために、レンツロを使用する。</p> <p>a × ①はゲーツグリデンドリルである。根管口の漏斗状拡大に使用する。 b ○ ②はレンツロである。先端が細いらせん状のしなやかな器具で、コントラアングルに装着し、根管用シーラーを根管内に送り込むのに使用する。 c × ③はエンジンリマーである。コントラアングルに装着し、根管拡大に使用する。 d × ④はピーソーリマーである。根管口の漏斗状拡大に使用する。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 162-168、212 最新歯科衛生士教本 歯科機器 100-101 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 129-132 ポイントチェック⑤ 第5版 187-188</p>

問題 B

解答・解説

210 構音時に舌が接触する部位を検査するのはどれか。1つ選べ。  
 a 舌圧検査  
 b パラトグラム  
 c パントグラフ  
 d 咬合接触検査

▶keyword: パラトグラム、構音検査

解答: b  
 人工歯排列と歯肉形成が完了した義歯(ろう義歯)を患者の口腔内に試適し、咬合状態や人工歯排列、審美性、構音機能、装着感などを確認する。  
 a× 舌圧検査では、舌圧を測定することで舌機能の低下や、改善・維持などの程度を評価する。構音時に舌が接触する部位を評価することはできない。  
 b○ 構音時に舌が口蓋や歯列に接触する範囲を示した図をパラトグラムという。ろう義歯試適時に構音に問題がある場合は、パラトグラムを記録することがあり、必要に応じて人工歯排列位置や口蓋部歯肉形態の修正を行う。  
 c× 下顎運動を二次元的に記録・評価する方法である。左右の下顎頭部と前方部に描記針と描記板を備えた口腔外描記装置(パントグラフ)を用いる。  
 d× 咬頭嵌合位(中心咬合位)および偏心咬合位での咬合接触の有無や部位などを、咬合検査用材料を用いて検査する方法である。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 68-69、167-168

211 34歳の女性。上顎前歯部の審美障害が気になる来院し、上顎右側中切歯にセラミッククラウンを装着することになった。既製レジン冠を用いてプロビジョナルレストレーションを作製し、口腔内に装着する。器材の写真(別冊No.23)を別に示す。使用するものはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

▶keyword: プロビジョナルレストレーション

解答: a, b  
 プロビジョナルレストレーションは支台歯形成後、クラウンが完成するまでの間、暫時的に形態と機能と審美性を回復するとともに、形成面の汚染や歯髄への刺激を防ぐために装着される。プロビジョナルレストレーションを調整しながら適切な咬合状態を確認し、口腔内に合わせた最終補綴装置の形態を決定する。  
 a○ ①はペーパーコーンである。マイクロモーター(ストレート型)に装着し、口腔外で補綴装置の研磨を行う際に使用する。  
 b○ ②はチャモイスホイールである。最終研磨に使用される。レジン用つや出し研磨剤をチャモイスホイールに付けて研磨すると、つやが出てきれいに仕上がる。  
 c× ③は合着材のグラスアイオノマーセメントである。プロビジョナルレストレーションの装着に用いるのは仮着用セメントである。  
 d× ④は研磨用ストリップスで、コンポジットレジンによる直接修復で隣接面に使用されることが多い。プロビジョナルレストレーションは口腔外で研磨を行うため、研磨用ストリップスは使用しない。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 144-146  
 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 第2版 89-90

212 局所止血法と使用する器材・薬剤との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。  
 a 焼灼法——ビタミンK  
 b 塞栓法——酸化セルロース  
 c 血管結紮法——ペアン鉗子  
 d 圧迫止血法——コッヘル鉗子

▶keyword: 局所止血、一時的止血法、永久的止血法

解答: b, c  
 局所止血処置には一時的止血法と永久的止血法とがある。一時的止血法は①圧迫止血法、②指圧法、③塞栓法(タンポン法)、④圧迫包帯法がある。  
 a× 焼灼法は凝固法ともよばれ、永久的止血法である。電気メスやレーザーを使用し、出血点を焼灼して凝固させることで止血を図る方法である。また、ビタミンKは全身的に適用する止血薬である。  
 b○ 塞栓法はタンポン法ともよばれ、一時的止血法である。抜歯窩などの深部からの出血に対して、滅菌ガーゼや局所止血剤(酸化セルロース、ゼラチンスポンジ)を使用し、創部を内部から圧迫止血する方法である。  
 c○ 血管結紮法は永久的止血法である。止血鉗子(コッヘル鉗子、ペアン鉗子)で血管損傷部を挟み、縫合糸を使用して結紮し、止血する方法である。  
 d× 圧迫止血法は一時的止血法だが、コッヘル鉗子は使用しない。出血部位に滅菌ガーゼや綿花を置き、手指や咬合によって持続的に圧迫し、止血する方法である。

文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 163-168  
 最新歯科衛生士教本 歯科機器 144

問題 B

解答・解説

213 器具の写真(別冊No.24)を別に示す。ブラケットのディボンディングに使用するものはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

▶keyword: ディボンディング

解答: a, d  
 ブラケットを歯面から撤去する操作のことをディボンディングといい、ブラケットの撤去と、その後歯面に残ったボンディング剤の除去を行う。  
 a○ ①はレジンリムーバーである。ブラケット除去後の歯面に残ったボンディング剤を除去するのに用いる。  
 b× ②はディスタルエンドカッターである。パッカルチューブの遠心端から突き出したアーチワイヤーの切断に用いる。  
 c× ③バンドリムービングプライヤーである。試適したバンドや、セメント合着されているバンドを撤去するのに用いる。  
 d○ ④はブラケットリムービングプライヤーである。ブラケットを歯面から撤去するのに用いる。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 131-132、146-147  
 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 180-182  
 ポイントチェック⑤ 第5版 227

214 行動変容法で行動形成を目的とするのはどれか。2つ選べ。

- a 刺激統制法
- b タイムアウト法
- c シェイピング法
- d フラッシング法

▶keyword: 行動変容法、タイムアウト法、シェイピング法

解答: b, c  
 行動変容法は大きく「不安軽減法」と「行動形成法」に分けられる。行動形成法は、自発的な行動であるオペラント行動に対して、報酬や罰(正の強化、負の強化)を与えることで、それぞれの行動の頻度を変容させる方法である。  
 a× レスポンデント技法の1つで、患者の不安や恐怖を軽減させる不安軽減法である。患者に不安や恐怖を与えないために、事前に環境を整備しておく。  
 b○ 行動形成法である。患者を一定時間別室に隔離して、正の強化を受けられない環境に置くことで、不適切な行動を減少させる効果がある。  
 c○ 行動形成法である。目標となる行動をスモールステップに分け、少しずつ目標行動ができるようにする方法である。成功体験を強化因子として進めていく。  
 d× レスポンデント技法の1つで、患者の不安や恐怖を軽減させる不安軽減法である。患者に強い恐怖や不安を与え続けることで、恐怖や不安を減少させる。

文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 59-66  
 ポイントチェック④ 第5版 99-100、144-145  
 スペシャルニーズデンティストリー-障害者歯科 第2版 220

215 56歳の男性。下顎左側第一大臼歯の動揺を主訴として来院した。患者が持参した臨床検査の結果の一部を表に示す。

・赤血球数(RBC)	500万/ $\mu$ L
・ヘモグロビン(Hb)	16g/dL
・白血球数(WBC)	6,000/ $\mu$ L
・血小板数(PLT)	30万/ $\mu$ L
・空腹時血糖値	200mg/dL
・HbA1c	9.0%
・血圧	152/94mmHg

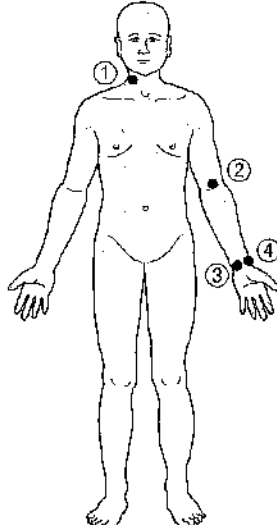
異常値を示す項目はどれか。2つ選べ。

- a 血圧
- b HbA1c
- c 赤血球数
- d ヘモグロビン

▶keyword: 糖尿病、高血圧、臨床検査

解答: a, b  
 検査結果のうち、赤血球数(RBC)、ヘモグロビン(Hb)、白血球数(WBC)、血小板数(PLT)は基準値内である。一方、空腹時血糖値、HbA1c、血圧は異常値であり、糖尿病および高血圧が疑われるため、内科受診の有無を確認し、必要に応じて担当医に情報を求める。歯科診療時は緊張などで血圧が上昇する可能性があるため、バイタルサインをモニタリングするとともに、リラックスさせるなどの配慮が必要である。また、糖尿病と歯周病は相互にリスク因子であり、糖尿病患者ではさらに創傷治癒が遅延するので、抜歯処置などの観血処置を行う場合は注意を要する。  
 a○ 患者は高血圧(診療室血圧:収縮期血圧140mmHg/拡張期血圧90mmHg以上)である。  
 b○ HbA1cは6.5%以上で、空腹時血糖値も126mg/dL以上であることから、この患者は糖尿病が疑われる。  
 c× 赤血球数(RBC)は成人男性の基準値(410万~530万/ $\mu$ L)内である。  
 d× ヘモグロビン(Hb)は成人男性の基準値(14~18g/dL)内である。

文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版 257-266、307-309

問題 B		解答・解説	
<p>216 頭部エックス線規格撮影で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 正面像と側面像を撮影する。 b 頭部を固定するためにチンレストを使用する。 c 撮影で得られた画像のことをセファログラムという。 d Camper (カンベル) 平面を撮影室内の床面に平行にする。</p> <p>▶keyword: 頭部エックス線規格撮影</p>	<p>▶解答: a, c</p> <p>頭部エックス線規格撮影 (セファログラフィ) は、主に矯正治療前後の顎顔面形態や標準値との比較による診断・治療計画の立案に使用される。患者の耳孔にイヤードットを挿入して頭部を固定するため、患者に不快感や恐怖感を与えないよう配慮が必要である。</p> <p>a ○ b × 頭部を固定するためには、セファロスタット (頭部固定装置) を用いる。チンレストを使用するのはパノラマエックス線写真撮影である。 c ○ d × カンベル平面ではなく、フラン克福ルト平面 (FH 平面) を診療室内の床面と平行にする。</p> <p>▶文献: 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 49-51 最新歯科衛生士教本 歯科機器 29</p>		
<p>217 64歳の男性。診療前に脈拍を橈骨動脈で測定するよう指示があった。部位を図に示す。</p>  <p>測定するのはどれか。1つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 脈拍測定、橈骨動脈</p>	<p>▶解答: d</p> <p>脈拍の主な触知部位は、橈骨動脈のほかにも総頸動脈や上腕動脈、尺骨動脈などがあるが、日常的に測定に用いられるのは橈骨動脈である。</p> <p>a × ①は総頸動脈である。意識障害のある患者の場合は総頸動脈で測る。 b × ②は上腕動脈である。 c × ③は尺骨動脈である。 d ○</p> <p>▶文献: 最新歯科衛生士教本 臨床検査 14-15 歯科衛生士のための看護学大意 第3版 27-29</p>		

問題 B		解答・解説	
<p>218 嚥下運動に伴って起こるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 舌根の沈下 b 声門の開放 c 鼻咽腔の閉鎖 d 喉頭蓋の反転</p> <p>▶keyword: 摂食嚥下、鼻咽腔閉鎖、喉頭蓋反転</p>	<p>▶解答: c, d</p> <p>口腔内にて咀嚼された食物は、咽頭を通過して飲み下された後に食道へと運ばれる。咽頭は気道と消化管の共通の通り道であるので、嚥下運動時には口腔と咽頭、鼻腔と咽頭、咽頭と喉頭の間を塞ぎ、食物が呼吸路に入ることを防いでいる。</p> <p>a × 嚥下運動時は舌は挙上し、食物を口腔内上部の軟口蓋に押しつけて、口峽より咽頭へと送り出す。 b × 嚥下運動時は声門は閉じて、食物が気道に入るのを防ぐ。 c ○ 食塊を咽頭に送り込む際、口蓋帆挙筋が口腔と鼻咽腔の遮断に働く (鼻咽腔閉鎖)。 d ○ 喉頭が前上方に挙上して、甲状軟骨や輪状軟骨に附着する食道括約筋を前方に牽引し、食道入口部を開く。また喉頭蓋は反転し、喉頭の入り口を塞ぐ。</p> <p>▶文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 22-27 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版 48-49</p>		
<p>219 口唇・舌の運動を評価するオーラルディアドコキネシスにおいて、舌の評価には①音と②音を用いる。②音は舌前方の運動を表す。口唇の評価には③音を用いる。</p> <p>①～③に該当する語句の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。</p> <p>① ② ③ a バ タ カ b タ カ バ c バ カ タ d カ タ バ</p> <p>▶keyword: オーラルディアドコキネシス</p>	<p>▶解答: d</p> <p>オーラルディアドコキネシスでは、5または10秒間特定の音を発音させて、1秒間当たりの発音回数を算出し、口腔の巧緻性を評価する。舌の評価にはタ音 (舌の前方の動き)、カ音 (舌の後方の動き) を用いる。バ音は口唇の運動の評価に用いる。</p> <p>a × b × c × d ○</p> <p>▶文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 157 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版 82-83</p>		
<p>220 78歳の男性。3年前に Alzheimer (アルツハイマー) 型認知症と診断され、現在は妻と自宅で二人暮らしをしている。訪問診療の際に妻より「食事の時に一度にたくさん食べ物を口に入れるので、喉に詰まらないか心配している」と相談があった。なお、患者の摂食嚥下機能に問題はない。</p> <p>適切な対応方法はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 食物形態を見直す。 b 食事時間帯を見直す。 c 食具のサイズを小さくする。 d 食事前に適正な姿勢の調整をする。</p> <p>▶keyword: アルツハイマー型認知症、食事環境</p>	<p>▶解答: a, c</p> <p>アルツハイマー型認知症の実行機能障害により「早食い」や「詰め込み」が生じている状態である。認知症患者の食事支援では、生じている食行動の問題点に応じて、食事の環境などを調整する必要がある。</p> <p>a ○ 食物形態を小さくすることで、一度に口に入れる量を減らすことができる。 b × 食事時間帯の見直しは、食事の途中で居眠りする場合などに行う。 c ○ 食具のサイズを小さくする (例: 小さいスプーンに変更する) ことで、一度にすくって口に入れる量を減らすことができる。 d × 姿勢の調整は、身体的疾患による姿勢の乱れやむせなどがある場合に行う。</p> <p>▶文献: 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版 145-147 歯科が活躍するミールラウンド&amp;カンファレンス 42-43</p>		

科目別問題番号一覧表

	問題数	A	B
解剖学	7	問1~4	問111~113
生理学	6	問5~7	問114~116
生化学	3	問8	問117~118
病理学	5	問9~11	問119~120
微生物学	5	問12~13	問121~123
薬理学	5	問14~16	問124~125
口腔衛生学	15	問17~23	問126~133
衛生学・公衆衛生学	16	問24~31	問134~141
歯科衛生士概論	7	問32~35	問142~144
臨床歯科総論	4	問36~37	問145~146
保存修復学	5	問38~39	問147~149
歯内療法学	5	問40~42	問150~151
歯周治療学	5	問43~44	問152~154
歯科補綴学	7	問45~48	問155~157
口腔外科学	7	問49~51	問158~161
歯科矯正学	7	問52~55	問162~164
小児歯科学	5	問56~57	問165~167
高齢者歯科学	5	問58~60	問168~169
障害児者歯科学	5	問61~62	問170~172
歯科予防処置	30	問63~77	問173~187
歯科保健指導	30	問78~92	問188~202
歯科診療補助	36	問93~110	問203~220
計	220		

(出題数は当社予測による)

国家試験対策 問題集



徹底分析! 年度別  
**歯科衛生士国家試験問題集 2023年版**

歯科衛生士国試問題研究会 編  
●B5判 / 520頁 / 定価4,070円 (本体 3,700円 + 税10%)  
実録に裏打ちされた歯科衛生士国家試験問題集の決定版!  
傾向を徹底分析して対策も充実! 実力と知識をチェックして合格へ!



徹底攻略! 科目別  
**歯科衛生士国家試験過去問題集 基礎科目編**

歯科衛生士国試問題研究会 編  
●B5判 / 364頁 / 定価3,080円 (本体 2,800円 + 税10%)  
過去問を数多く解くことで、基礎知識が着実に身につく、苦手科目が攻略できます  
第1回(1992年)~第20回(2011年)の歯科衛生士国家試験問題と、『徹底分析!年度別歯科衛生士国家試験問題集』(小社刊)の解説を「平成29年版歯科衛生士国家試験出題基準」に準じ、基礎科目別に編纂しています。



徹底攻略! 科目別  
**歯科衛生士国家試験過去問題集 臨床科目編**

歯科衛生士国試問題研究会 編  
●B5判 / 304頁 / 定価3,080円 (本体 2,800円 + 税10%)  
歯科衛生士国家試験の過去問題を科目別に編纂! 合格ライン突破の最短をめざす一冊!  
第1回(1992年)~第20回(2011年)の歯科衛生士国家試験問題と、『徹底分析!年度別歯科衛生士国家試験問題集』(小社刊)の解説を「平成29年版歯科衛生士国家試験出題基準」に準じ、臨床科目別に編纂しています。

毎日の学習に欠かせない参考書

**歯科衛生士書き込み式学習ノート**

医歯薬出版 編

ビジュアルなイラストや図表を用いて「ドリル形式」でまとめたルーズリーフタイプの『自分で書き込む』学習ノートシリーズ

- ◆最新の教科書に準拠した自習ノートのため、教科書の理解がより深まります。
- ◆ルーズリーフタイプのため持ち運びが便利で分類・整理が簡単。さらに講義で配布されたプリント類と一緒に綴じておけて整理しやすい。
- ◆自分で書き込む重要ワードの解答は巻末にまとめてあり、取り外しが可能。

① 専門基礎科目編 第3版

人体の構造と機能 / 歯・口腔の構造と機能 / 疾病の成り立ち及び回復過程の促進  
●A4判 / 360頁 / 2色 / 定価 5,280円 (本体 4,800円 + 税10%)

② 社会歯科系科目編

歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み  
●A4判 / 232頁 / 2色 / 定価 3,520円 (本体 3,200円 + 税10%)

③ 臨床科目編〈上〉

臨床検査 / 歯科放射線 / 保存修復・歯内療法 / 歯周病学 / 口腔外科・歯科麻酔  
●A4判 / 272頁 / 2色 / 定価 4,180円 (本体 3,800円 + 税10%)

④ 臨床科目編〈下〉

歯科補綴 / 歯科矯正 / 小児歯科 / 高齢者歯科 / 障害者歯科  
●A4判 / 240頁 / 2色 / 定価 3,630円 (本体 3,300円 + 税10%)

